滿洲日報
十二月二十六日發行
發行人 鈴木昇 編輯人 橋本喜代治 印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

明年度豫算の總額は二十三億を突破せん

閣議は來月七日頃開く

【東京二十六日發國通】大藏省主計局の明年度豫算查定局議は昨日終了し二十七日午後一時より藏相官邸に豫算省議を開き最後的查定案の決定となつた、右省議には一週間を要し、豫算閣議は來月七日となる見込みで查定原案は

一、財政確立を可及的に織込むべく半減主義で臨んで居る

一、陸海豫算は五相會議の政治的認識を必要とする故大部分省議で高橋藏相の裁斷を經る

との二方針により十四億餘の新規要求中、六億三千萬圓程度を承認したのみ、これに明年基準豫算十億圓を加算すると查定總額は二十億五千萬圓に上る、但し歳入は財界好轉で自然增收八千萬圓程度が見積られ赤字公債は五億八千六百萬圓程度となるものである、而して右は可成削減が加へられて居るが、豫算省議後政治的考慮が加へられる結果、計數膨脹し結局明年度豫算は二十三億圓を突破するものと見られて居る

主計局查定の豫算 廿億五千萬圓

【東京二十六日發國通】大藏省主計局の查定會議で決定された明年度豫算の概額は左の通りである(單位百萬圓)

歳入	
普通歳入	一二六〇
震災善後公債及道路公債	二五
赤字公債	五八六
滿洲事件費公債	一五〇
昭和七年度剩餘金繰上	二九
計	二〇五〇

歳出	
基準豫算	一四二〇
新規承認額	六三〇
計	二〇五〇

最高國策に基き原案修正されん

藏相の增額提言豫想

【東京二十六日發國通】明年度豫算の最も主要なる部分を占むる陸海軍の軍事費について大藏省主計局も前後二回に亘る查定によつて愼重審議を重ねたが、本問題は單なる事務的見地のみにより決定し難く、寧ろ五相會議の結果に基き高橋藏相自身の裁斷決議にまつの他なしとし主計局では形式的に查定しただけで實質的には未定稿のまゝ省議に持ち出すことになつたその結果省議で藏相の最高國策に基づく修正意見が提出さるべく、藏相も過般の五相會議の結果よりして主計局案に對し相當增額を提言することゝされ、これ等の事情を考慮すると豫算總額は主計局原案の二十億五千萬圓よりも當然增額せられ二十一億圓臺を超過するのではなからうかと豫測される

趙博士招待會

滿蒙協會主催

【東京特電二十六日發】來朝中の滿洲國憲法調查使節趙欣伯博士を招待して二十五日夜六時から日本俱樂部で中央滿蒙協會主催の晩餐會が開かれた、芳澤前外相、床次、柳川、皆川兩次官、關屋前宮內次官その他八十餘名出席、芳澤氏の挨拶に次いで趙博士の謝辭あり更に丁士源公使及び皆川次官の滿洲國憲法に對する所感談あり九時散會した、因に趙博士は始めの豫定では一日歸國する筈であつたが當分見合せると

軍縮幹部會 休會決定

【ジュネーヴ二十五日發國通】ドイツの軍縮會議脫退の善後處置を講ずるため休會中の軍縮幹部會は二十五日午後三時四十分開會したが、何等具體的審議を行はずヘンダーソン議長より

一、一般委員會を遲くも十二月四日迄休會す

一、休會中幹部會は引續き一般軍縮條約最終草案の起草を繼續する

を勸告した

榮中銀總裁

あす海路渡日

【奉天電話】日本の滿洲に對する經濟援助の答禮使節として中央銀行總裁榮厚氏は秘書を帶同し二十六日過奉大連へ向つたが、氏は二十七日のうすりい丸で日本に向ひ大阪、東京その他各都市の經濟狀況を視察し日本銀行總裁大藏大臣等とも會見していろいろお禮を述べる考へであると漏してゐたが、滿洲國の通貨政策に關する意見の交換は自然に關係各方面に行はれる模樣である

總局機務處長

鈴木氏就任內諾

【東京特電二十六日發】仙臺鐵道局運轉課機關車係長技師鈴木竹次郎氏は鐵路總局機務處長就任を內諾し近く滿洲へ赴く筈

菱刈關東軍司令官奉天部隊檢閲

政黨連繫問題と政友の態度

首腦部意見を交換

【東京二十六日發國通】政黨聯合運動は五相會議の失敗による政情不安の延長に伴ひ大藏省議終了を俟つて具體化すべく、政友、民政兩派有志間で種々畫策中であつたが去る二十日玉川の久原別邸における久原、島田、富田、俵四氏會見の事實が突如表面化し無風沈滯な政界に異常な衝動を與へるに至つたので、鈴木總裁は直に鳩山文相、島田總務、山口幹事長と協議を重ね黨の方針について重要意見の交換を遂げたが、首腦部の一致した意見は

一、政黨聯合運動は砲近政黨の定見ある限度とし、政黨合同又は舉國一黨運動等、今日直に實現不可能な理想運動に對しては之を警戒すること

二、非常時打開を主眼とする事、即ち政友會としては時局を憂慮し政策を同じくするものとは何人とも提携して時難に當るべきは、曩に齋藤首相に國策五大要項を提示し、續いて民政黨、國同を歷訪し政策の檢討を希望した際にも明白に闡明してあるところだから、時局打開策としての政黨聯合運動は抑止すべきではないが、政黨連繫によつて現內閣を倒壞するとか、反軍部運動の一形體なるかの誤解を生ぜざるやう注意すること

三、政黨の連繫は國策協定を中心とすること、非常時打開の重要國策としては過般政友會が政府並に民政、國同兩黨に提示したる五大要綱及び人心不安の一掃を中心とするも、之れ以外有効適切の國策ありとすれば協定國策に掲げるに吝かでない

といふにある、而して政黨聯合運動に對する政黨內の空氣は未だ熟せず、且つ人事關係においても可成り複雜なものがあるから、本格的政黨聯合運動の發展は遲くとも一週間後になるべく、その間各種の運動も策動され紆餘曲折が演ぜられるものと觀られてゐる

サロー氏に組閣大命

【パリ二十五日發國通】ルブラン大統領は急進社會黨のサロー氏に組閣の大命を下した、サロー氏は後繼內閣組織を受諾すると共に直に閣員の詮衡に着手した、サロー氏は本年六十一歳今日まで植民相外相として數次の內閣に歷任した

改造問題に對する滿鐵部內の意見

具體案作成は至難か

滿鐵改造問題を中心とする滿鐵內部の動きは問題が極めて複雜でしかも切迫してゐるだけに、上下を通じて盛んに意見が闘はされ、緊張した空氣を示してゐる、大體の意向としては既報のごとく、現在提示されてゐるホールデング・カンパニー案は事實上の滿鐵解體案なりとする意見が多いが、鐵道部內には多年分離論が旺盛だつただけに今度も一部には鐵道部を中心として總局、北鮮管理局を合併した一大鐵道會社を設くべしとの議論も行はれ、滿鐵全體の改造具體案を作成することの至難なことを思はしめてゐる、しかしたといづれに落着くも、全社員が一致して行動すべしとの空氣は一般社員內に瀰漫し、最も向背を疑はれてゐる鐵道部も二十五日午後、會議室に鐵道部選出評議員二十餘名の聯合會を開き意見の交換をなすところあり

鐵道部員が分派的行動をとるごとく噂されるのは遺憾である、吾人は飽くまで滿鐵社員の一部分として大同團結すべきである

といふに一致を見た、二十七日の第十回評議員會においても絕對多數は鐵道部選出議員だから鐵道部が大同團結に贊成する以上社員會全體としての結束は維持出來るが今後事態が進展し社員會自體が具體案を提示する段取となると相當論議を免れぬだらう、從つて社員會內部には特別委員會を設けて獨自案を作成するのは後廻しにして、むしろ二十八日評議員會終了後直に行動を起し、幹事が直接新京に赴いてホールデング・カンパニー案の眞相をつきとめ、その內容を檢討すると共に一九三六年の危機を控へて、かくのごとき大改造を行ふことが時宜を得たるものなりや否やに論議の焦點を置くべしとの主張も有力となりつゝある

日本より生活程度がよい

移民家族喜ぶ

二週間に亘つて富錦、大黑河地方および拉賓線の視察を遂げた滿鐵總務部資料課長宮本通治氏は二十六日朝七時四十分着列車で歸連したが語る

半分以上を飛行機で廻つて來たが、單なる視察で話の材料も無い、唯ハルビンから富錦への往きは汽船に乘り佳木斯移民團の家族達と一緒になつて詳しい話を聞いたが、彼等は何れも日本に居るより生活程度がよいといふので非常に喜んでゐるのを知つて何となく心強い氣持になつた

米國への親善使節

明春頃具體化

【東京二十六日發國通】廣田外相は過般來日米關係の圓滿を維持するため國民代表として親善使節をアメリカに派遣する意向を有し、駐日米大使グルー氏其他と意見交換しつゝあつたが、アメリカは最近の產業復興運動に加ふるにロシア承認問題を控へ、國內に忙殺されて使節を交換するはその時期に非ずと認められ、且我國としてこの問題につき殊更に焦慮するかの感を與へるは却てその本來の目的に反する結果となるの虞あるので、暫く靜觀したる後アメリカ政府に對し正式に使節の交換派遣を提唱することゝなつた、而して出淵大使は十二月十日頃歸朝するので廣田外相はその報告を聞きたる後右提唱の時期を決定すべく使節交換の具體化するのは明春になるものと觀られるに至つた

弱い支那政治家

匪害と洪水に民力は疲弊 杉村公使視察印象

【上海二十五日發國通】南京より漢口に飛び長江沿岸視察中であつた杉村公使は二十四日飛行機で歸來して語る

江西の山間中に立籠る共產軍と長江の洪水で之がため民力は極度に疲弊して居る、南京では汪精衛、張羣兩氏と會見したが彼等は良い人物である、その他各方面の人士とも會見したが全體としての感じは、支那では政治家が非常に弱いといふことである、それに支那は餘りに廣過ぎる、纏まりがつかないといふことでどんな偉い政治家を持つて來ても經濟關係の事では蔣介石、汪精衛氏等以上の成績は舉げ得まい

なほ同公使は月末まで當地滯在の上福州に赴き更に廈門、廣東視察の上歸國の筈である

滿洲國鐵 中旬末在貨

【奉天電話】滿洲國有鐵道各線における十一月中旬末の在貨は左の如し(單位噸)

線	在貨
京圖線	五、八三〇
吉海線	一六
四洮線	一、三三〇
洮昂線	四九八
齊克線	五三九
瀋海線	二、一一三
呼海線	七、八五〇
奉山線	四、三六五
合計	二一、七三八

鮮銀券膨脹

前年より三千萬

【京城發】朝鮮銀行券發行高は冬物手當資金と穀物買付資金の需要增加で現在一億一千九百七十九萬四千圓を突破し前年に比して三千四百四十七萬九千圓の增加である

黃郛氏答禮

有吉公使を訪問

【北平特電二十六日發】黃郛氏は二十五日答禮のため有吉公使を訪問した

新京鐵事所長更迭

滿鐵鐵道部新京鐵道事務所長青木信一氏は近く他に轉出するが、その後任は現輸送課運轉係主任芳賀千代太氏の任命を見る模樣

蘇聯五ケ年計畫破綻

失業者五十萬極東へ流れ込み "王道滿洲國"を慕ふ

【新京特電】信ずべき筋への情報によれば、ソ聯邦政府の過激なる組織變革と民心を顧慮せざる五ケ年計畫强行の結果は早くも一部に破綻を醸しつゝあるものゝ如く、國營企業たる穀物企業同盟、生肉企業同盟、極東炭業同盟、極東林業同盟、種苗同盟、食糧業同盟、漁業トラスト、工業トラスト、漁業罐詰トラスト、魚肉加工同盟、石油トラスト等々はその中僅かに數個を除すのみで他は全部未完成のまゝ拋棄するの狀態にあり、その結果はソ聯邦經濟政策に重大なる脅威を招來し、ソ聯當局は收拾すべからざる苦境に惱んでゐる模樣である、なほ仄聞する所によれば五ケ年計畫とソ滿國境地帶に軍事的構築工作一段落を告げた爲、モスクワ、レニングラードを中心に饑餓線上に彷徨する五十萬の失業群は漸次極東方面に流れ込まんとする形勢にあり、苛政に泣くこれら失業者はゲ、ペ、ウの嚴重なる監視を逃れ滿洲國の王道善政を慕ひ續々と滿洲各地に侵進せんとしつゝある

有吉公使赴平と日支關係の好轉

北平特派員 風間阜

日支關係——少くとも北支における關係は最近著しく良好となつたことが觀取される。排日團體の表面的運動は少くとも都會においては影をひそめた。學生の排日運動は近頃殆ど見るを得ない。支那國民の長い興奮狀態は逐次沈靜に歸しつゝあるやうに見られる。灤東の土匪跳梁、方振武、吉鴻昌軍等の戰區內の蠢動につれて一時その背後に日本があるやうに途方も無い疑ひを抱いてゐた支那民衆、特に支那紙も最近の關東軍の公正にして强力なる援助の結果、北支民衆を苦しめ北支政權の脅威となつてゐた方、吉軍は一朝にして潰滅に歸し、灤東の土匪は今や釜底の魚と化しつゝあるにおいて、彼等は日本の眞意を疑はんとしても疑ひ得ない。

河北政權の人々は日本當局の公正にして友情的なる態度を正視し得るやうになつた。方、吉兩軍の解決について何應欽氏等は關東軍に心よりの謝意を表し、實際に雨の間に立つて討伐に主役をつとめた佐枝部隊に對しては部下を派遣して慰問品を携帯せしめ感謝を披瀝せしめた。

一方河北民衆も滿洲國の堅實なる發展と、河北における日本の公正なる態度を正視し來り、一時關內に避けた住民も滿洲國に復歸を希望し、或は新たに滿洲國に移住を欲する者續出の狀態であつて、これが中繼として山海關驛は非常な繁昌を來してゐると傳へられてゐる。

河北政權としても內を顧みる憂ひある間は、縱令日本に好意を有しその協力を欲しても專なるを得ない。しかし該政權が强力なる支那の理解と同情に依つて、その政權が支持され、その政策を行ひ得るとすれば、相倚るは自然的である。現狀は正しくこれである。平和は心の狀態であつて疑念を抱く間は事業は能動的になり得ない。

最近日本中央部の外交方針が闡明され、加ふるにヒットラー政權支配下のドイツの聯盟脫退、汪精衛氏等支那政府の中樞にある人々等が大勢に順應して、黃郛氏等の方針を支持する等の原因は、更に日支間の正常關係復歸に好影響を與へるものであると見られる。一方對內的反對派に顧慮しつゝも黃郛、何應欽氏等の對日工作は充分誠意を見せてゐる、李擇一氏の赴日、殷同氏の北寧鐵路局長の新任その他日本の事情に通じてゐる袁良、殷汝耕、余晉龢、陶尙明氏等の登用も此一つの現はれである。

本月十八日有吉公使の北平公使館入りに關聯して、支那側は有吉公使の北上は日支外交に新生面を開かんとして、一種の日支政治協定を締結せんとする使命を有する。蓋し塘沽協定が全然軍事的のものであり、外交的の効果が無い爲に、新たに政治協定を締結して兩國外交上の根據を定めんとするものである。と傳へてゐるが、我々は公使の使命が果して那邊にあるかについて充分なる認識を持たぬ。公使の語る如く「一年ぶりで北支を視察する考へでやつて來たやうなものだあらう、その時はお互に河北問題の意見も出やう」とのことを單に受入れる。しかし公使一ケ月の滯平中には、親い黃郛氏との間であるから、河北問題の話しが必ず出よう。その時交渉の端緒が生れゝば幸ひである。しかし現狀では交渉を公表し得ないことは明らかであるから、我々は單に「河北の視察旅行」として見てもよい。

公使の北平來は長く抗日の影響を受け沈滯してゐる邦人間にも一つの刺戟にもなる。且つ英、米、佛、獨等の公使は大てい北平に腰を据ゑてゐて、たまに用のある時には上海なり、南京に出かけて用を辨ずるのが常態であつて、公使が必ずしも上海や南京に居つて雜務を處理しなければならぬことはあり得ない。公使官邸にあるのが寧ろ常態で、かくて大所高所より觀ることが出來るでは上海、南京よりも北方の方が公使としての仕事がより多いやうに見えるし、又この方が却て——必ずしも有吉公使のみを指すのでは無い——外交的に意味あり、効果があるやうに思へる。

ばいかる丸

二十七日午前七時二十分大連港外着豫定

人事

▲江崎重吉氏(大連鐵道事務所長)二十六日午前九時發はとにて新京へ

▲渡邊政雄氏(關東廳警務部)同上

▲索樹平氏(滿洲國實業部秘書)同上

蝸角

◇人類の非常時、今や世界を通じてのバラ〜事件時代。

◇先づ、世界經濟會議纏まらず、バラバラ事件の先驅をなす。

◇次で軍縮會議、續いて日本ドイツの脫退で聯盟も亦バラ〜。

◇五相會議の後始末、齋藤內閣にもバラ〜事件の惧れ。

◇折柄、政民合同を策せども、所詮はバラ〜黨人の妄動のみ。

◇改造か、解體か、滿鐵バラ〜事件の前途や如何に。

◇折も折、所謂大連バラ〜事件の兒玉博士保釋。

◇バラ〜と燒栗零す秋聲。

東天紅 (234)

田中純 林一三 畫

試寫會 (八)

別室に行つて、鮎子と松波老人とがどんな話しをしたか、それを詳しくこゝに書きならべる必要はないであらう。

彼女は、父に、この夏の事件をすつかり話して聞かせたのだ。

父は勿論驚いたが、また、相良が、鮎子の命の恩人であることは信じ得ないらしかつた。

「しかし、もしそれが本當だとすれば、相良も少し變な男ぢやアないか。お前を助けて置いて、そのことを今まで默つて居るなんて、普通の人間には考へられないことだからね」

老人はさう言つた。しかし、鮎子は

「だけど、わたし、そこがやつぱり相良さんらしいところだと思ふの。あの人、自分の恩なぞを、決して人に着せやうとは思はない人なんですもの。恩人だなんて他人から思はれることが、あの人にはたまらない負擔なのよ。そんな負擔をさへ負ふのを厭がるところに、あの人の本當の自由人らしい面目があると思ふの。だからあの人と神田さんの奥さんとの間に戀愛關係があるなんてことも、それは惡度だと思ふわ。そんな良心の負擔になるやうな戀愛なぞ、あの自由人が、する筈がないのですもの」

「まア、お前の言ふ理窟は、わしにはよく解らないが、お前が本當にあの男に助けられて居るんだとすると、うつちやつて置くわけにも行かないだらう。お前、もう一度、相良に會うて見たら好いぢやないか」

「ええ、だから、わたし、これからあの人のアパートに行つて見やうと思つて居るの」

「うむ、ぢやア、早速行つて見るが好い。何なら、わしの自動車で送つて行つてやつても好いぞ」

「ううん、澤山。わたしは圓タクを拾つて行きますから、まア、お父さんたちだけで、何處かへ行つてゐらつしやい」

父親に別れた鮎子は、すぐに圓タクで、丹平ホテルに驅つけて行つた。

しかし、行つて見ると、相良は、もう、このホテルにはゐなかつた。帳場で聞いて見ると、彼はこの二、三日前に彼のアパートを引き拂つてしまつたと言ふのだ。

「何處に行くとも、言つて行かなかつたのでせうか」と、鮎子は訊いて見た。

「はア、行くさきのことは、一向伺つて置きませんでしたが」

彼女は、止むを得ず、その場で電話を借りて鎌倉の神田家に問ひ合せて見た。電話口に出て來たのは、文子であつたが。、彼女も、相良の消息については、何も知らないらしかつた。

「まア、アパートをお出になつたのですつて?何處へゐらしたのでせう?」

文子のその聲を聞くと、鮎子はすべてが自分の誤解であつたことを感じて、電話の前ながら、顏を赤くした。もし、彼女と相良との間に鮎子の想像したやうな關係があるならば、この際相良の消息を一番よく知つて居るのは、神田夫人であらねばならなかつたからである。

「では、そちらへもし相良さんがゐらしたら、ちよつと、私の方へお知らせを願ひたいのですが。ちよつと、わたくし、お詫びをしたいことがございますから」

「まア、お詫びなんて、どうなすつたのでございます?」

文子の聲が返つて來たが、鮎子はもう、この上、電話口に立つて居るに堪へなかつた。彼女は、急いで、電話を切ると、改めて

「さア、私は一體、どうしたら好いのだらう」と、自分に問ふた。

謎の家に監禁された藝者上りからSOS
大搜査も空しく眞相不明の撫順に奇怪な誘拐事件

【撫順特電】「わたしは監禁されてゐます、救って下さい」との一女性のSOSの叫びに撫順署においては本月中旬以來俄然大搜査網を張り怪事件の眞相調査に必死の努力を拂ってゐるが未だにその眞相判明せず依然として謎のクロスにさまよってゐる怪奇な事件がある

謎の女は安井みさ子(二〇)といひかつて東京で藝妓勤めをしてゐたが馴染客に引かされ家庭の人となったところ夫を嫌ってその後斷然結婚を解消し更生の道を滿洲に求め東京時代知り合ひとなった撫順永安大街居住の撫順バス運轉手阿蘇某の妻を賴って九月下旬遙々東京から滿洲に渡ったもので當時この通知に接した阿蘇方では再三驛に出迎へたが遂に姿を見せなかったので不審に思ってゐたところ去る十七日頃彼女から「わたしは撫順の何處か判らぬところに監禁されて一歩も出ることが出來ない、近日中に奥地へ賣飛ばされさうです是非救って下さい」との不思議な救ひの手紙が前後三回に亘って阿蘇方に舞込んだ、この不思議な手紙を見て驚き慌て、撫順署に届け出たもので撫順署では事件を重大視し署員を督勵し全市に大搜査網を張り怪奇な魔の家の在りかをつきとめるべく必死の努力を拂ってゐる、みさ子は旅行の途次下ノ關大連間の船中で知り合った四十がらみの女に騙されて惡魔の罠に陷ったもの、如くであるが奇怪な彼女の手紙がすきを見て窓越しに通路に捨てたものを通行人が發見しこれを投函したものと見られ、撫順局のスタンプが押されてあり同局管內に於て投函されたものであるから恐らく謎の家は撫順市中に在るものと推定される、この手紙には現在自分の監禁されてゐる個所の目印が何ら記載されてゐないのでその搜査は全く五里霧中である併し撫順署に於ては目ぼしい箇所を虱潰しに調査する一方大連署に移牒して同人が乘込んだと覺しき頃の汽船につき船客を調べたが四十前後の女處か安井みさ子と記載した記錄はないとの報告に接したのでこの方面の手掛りは全く絶望となった、かくて事件は益々迷宮に入ったが玆に大きな疑問となったのは如何に監禁されてゐるとは云へ前後三回に亘って手紙を投げ出す程の餘裕があるなら附近の目ぼしい建物とか樹木などの目印を書き記し得る筈であり、又東京で藝妓をしてゐた程の女がさう容易に誘拐されるとも思はれずこれらの點から察するにそこに何らかのトリックが伏在するのではないかと睨まれてゐる、尚ほ同女の救ひの手紙の中には誘拐魔は〇〇といひ四十前後の女で丸髷に金縁眼鏡をかけてゐると記してあるがこの〇〇なる女の住家は事件解決の鍵として重大視しその搜査に努めてゐるが偶然〇〇の女が嘗て〇〇通りに居住してゐたことがあり、同女は一時某病院に勤務してゐたが當時獨身で操行が惡く常に數名の男性を相手に戀愛遊戲にふけってゐたと云ひ、また嘗て某樓の足拔藝者を自家に隱匿した事實あり、本事件の嫌疑濃厚なので刑事隊は急遽搜査に向ったが既にその時は本人は北滿地方に移轉し行方不明となってゐた

鮮人秘密結社の全貌法廷に曝け出す
聯盟調査團の暗殺を圖った崔、李兩名けふ公判

昨年五月二十六日滿洲事變調査のため支那本土より來滿せる國際聯盟調査團リットン卿一行を大連驛頭に待ちうけ調査團委員を始め日滿要人を爆彈を以て暗殺せんと計畫中、我が警官隊の明敏なる活動によって遂に實行前五月二十四日北大山通りの潜伏箇所に於て大連署高等係の手に逮捕された上海に本部を有する朝鮮獨立黨鮮人青年黨員崔楠興並びに李相權兩名に對する治安維持法違犯、殺人豫備罪、爆發物取締罰則違反及び銃砲取締規則違反に關する第一回公判は二十六日午前十時三十分より藤崎裁判長係りにて高木、田中兩判官陪席、井關檢察官立會、杉野官選辯護人出廷の下に開廷された、裁判長より型の如く氏名年齡等の調べあり井關檢察官より前記犯罪事實に關する論告あって先づ李相權より事實審理に入ったが、李は豫審に於ける陳述を殆ど全部肯定し、更に裁判長の追求に答へて上海に於ける大韓民國臨時政府、大韓民團、韓國義勇隊等、朝鮮獨立運動の中心をなす尨大な秘密結社の組織の全貌を白日の下にさらけ出し、韓民團長〇〇の命によって自ら秘密義勇隊の一員となり更に青年獨立黨機密部長に推され黨員の統制に當って目的貫徹に努めてゐたことを述べたが、午後零時三十分休憩となり、午後一時半より更に續行の筈である(寫眞は公判廷)

檢事の名を騙り同志奪還を圖る
派出所の電話を用ひて

【東京二十六日發國通】警視廳特高部では二十五日深夜突然特高部長名義で各署へ秘密手配電報を發すると共に特高部は異常の緊張を示し各署特高課と連絡大活動を開始するに至った、事件は左翼關係の巧妙を極めた同志奪還未遂事件である

即ち同日午後一時頃山ノ手派出所を訪れた二十四、五歳の紳士が自分は東京地方裁判所搜査係戸澤檢事だ一寸電話を貸してくれと巡査の承諾を得て麴町署へ「僕は戸澤だが君の方に留置中の木村信次(二八)を出して呉れ」といった

これを受けた麴町署では係員が電話口に出ると電話が切れてゐるので戸澤檢事に照會すると全然知らず何者か被告を奪還すべく戸澤檢事の名を騙ったものと推斷大活動中

となったものである 尚木村は黨の重要人物で去る七月檢擧されて以來麴町署に留置

聖上陛下御統監
兩軍渡河戰

【福井二十六日發國通】最後の演習で大元帥陛下は今朝五時四十五分大本營御發九頭龍川南岸堤防に御愛馬白雪を進めさせられ兩軍の渡河戰を御統監遊ばされ八時休憩となり八時二十分還御遊ばさる

兒玉博士保釋
昨夜星ヶ浦で實兄と語りけふ大內辯護士宅へ

嶺前屯刑務支所に起訴前の强制處分に附せられた兒玉誠(四〇)博士は高井檢察官の取調べ一段落となり二十五日午後五時大內成美辯護士の身柄引受けで職權による保釋決定が與へられ、實兄兒玉衞一氏、大內辯護士及び博士知人某氏の三名に出迎へられて午後六時三十分出所した

この日博士は午後四時ごろ聖德街自邸から衞生研究所員の手で取寄せた大島の着物と羽織を身につけて一ヶ月餘の鐵窓生活に疲れ切った身體を實兄及び友人の溫い手に護られつゝ出迎への自動車のホロ深く垂れ暮色濃き嶺前屯を後に一路星ヶ浦方面に向ひ、大內辯護士の知人の宅に疲れた身を落ちつけた

同夜は罪の身と變り果た姿で實兄衞一氏と只二人で差向ひ涙の對面を行ひ、今日まで兄弟の胸にお互に相通じた苦衷を語り明かした、郷里における博士一家の今度の事件で受けた打撃を兄衞一氏から聞かされた時は流石博士も暗涙をもってこれに答へたといふことである、二十五日朝博士兄弟は來訪した大內辯護士と面會し今後の身の振り方につき種々協議するところあったが、結局博士は當分西公園町三番地大內辯護士宅に身を落ちつけることに決定し午後二時ごろ自動車で大內氏宅に入った【寫眞は兒玉博士】

北鐵運行は混亂狀態に陷る
理事會の滿蘇對立

【ハルビン二十五日發國通】北鐵問題の現地における解決は理事會內の滿ソ對立が激化し次第に望み薄となりつゝある、即ち滿洲國側はいつまでも直通封鎖開放問題に停頓してゐるのは殘餘の四大重要議案の審議に支障を來すにより、トランジット問題の理事會における討論は當分これを延期するか、或は委員會附託として議事の進展を圖らんと提言してゐるが、ソ聯側は頑としてこれに應ぜず、理事會は全く行詰りの狀態となってゐる、一方管理局においてもルデイ局長は張副局長の處長代理任命並に權稽核局長の北鐵財政調査命令を不合法なる越權行爲なりと指摘してルデイ局長の意のあるところはバンドウラ理事によって理事會に傳達されてをり、かくの如く滿洲國側の正當なる權限に飽く迄楯ついてゐる有樣である、しかも北鐵沿線における運輸實行機關はルデイ局長並に張副局長より相異った二樣の指令を受け、これが取捨選擇に迷ふ實情におかれてをり、北鐵の圓滑なる運行は最早技術的にも何時波瀾を來すやも測り難い混亂狀態に立至ってゐる

中のものである

拉致された大工歸る
妻女と共に

去る十二日吉濟線南方一キロ半の地點で匪賊のために拉致された鹿島組大工福田宗太郎氏および同妻女ムメさんの兩人は二十四日敦圖線朝陽川驛南方の谷間で釋放され二十五日無事歸還した、兩人は身心共に健全でその語るところによると各部落を引廻されながらも相當の優遇を受けたと

大內辯護士宅で研究論文執筆
出所後の博士の心境

兒玉博士の保釋につき大內辯護士は語る

博士は非常に疲れてゐるので只今誰とも面會をお斷りしてゐる、保釋の條件には拘留繼續と同樣の氣持ちで謹愼してゐるやう檢察局の命令であるから今なほ拘留同樣の身體である、事件は未だ完結したのではなく進行途上にあり從って犯罪の搜査上不便を生ずるやうな一切の行動をさせぬといふ誓ひの下に私が身柄を引受けてゐるので當分僕の宅に置くことにした、今後博士がどうするかは無論處分も未決定の今日判らないが博士は三四日休養してから論文にするばかりになってゐる研究途中のものを纏めて執筆したいと云ってゐる

殺人共犯の嫌疑全く晴れる
檢察局取調べ一段落

博士邸殺人事件の中心人物中園秀雄、兒玉博士、勝美夫人の三名に對する大連檢察局の取調べは廿五日を以て大體終了を見るに至り高井檢察官は目下浩瀚な調書の整理に着手してをりこれが完成次第起訴、不起訴の處分決定が與へられるものと見られてゐるがその時期は本月末乃至來月早々となる模樣である、而して殺人共犯か否かと注目されてゐた兒玉博士に對する嫌疑は取調の結果全く晴れて共犯としての起訴は行はれざるものと見られその罪名は死體損壞、證據湮滅、犯人藏匿の三點が附せられる模樣であり、勝美夫人は證據湮滅、犯人藏匿の二點、中園は殺人及び證據湮滅、死體損壞の罪名によって起訴されるものと見られてゐる

滿洲語講習會

大連語學校內に開催の第三回滿洲語短期講習會では所定の講習を終了したので引つゞき十一月六日より第四回講習會を開始するにつき此際初學者の入會を許可すと

大黑河蘇聯領事館滿洲國稅關を無視
不法行爲に嚴重警告

【ハルビン二十五日發國通】大黑河蘇聯領事館は以前よりアムール江岸に特設棧橋を有しモーターボートを繋留してゐたが、右の蘇聯領事館所屬モーターボートは一再ならず滿洲國稅關の檢査を受けずして對岸ブラゴエスチエンスクとの連絡に使用されて居り、從てより問題視されてゐたが、數日前にもゴストルグの從事員が右のモーターボートで金の延棒十數本を密送したことが判明し、之に對し滿洲國大黑河稅關は嚴重なる抗議をなし蘇聯側の不法行爲を警告するところあった

明治節奉祝式

十一月三日の明治節には市役所主催にて午前九時半より市民奉祝式を大連神社境內において擧行同十時よりは大連神社の遙拜式がある なほ市の教育功勞者感謝狀贈呈式は市會議場にて同十一時半より擧行され、終って同じく議場にて市役所、市會各區長などの明治節祝宴を十一時四十分より開く筈である

ハルビン脫出の孫匪首逮捕
苦力態に變裝して南行列車に乘車するところ

【ハルビン特電二十六日發】本年八月賓縣城內にて滿洲國への歸順を誓ひ武器引渡をなさんとした際突如反亂し日滿軍及び日鮮滿人に多大の被害を與へた孫朝陽の一味約千五百名はその後討伐隊に追はれて北滿各地の良民を苦しめてゐるが大勢には抗し難く安住の地を失ひ北平の義勇軍に身賣の交涉成立し二十三日孫は部下二名とともに苦力に身をやつしてハルビンに潛入した事判明しハルビン警察廳は全市に非常警戒をなし搜査中二十四日南行列車に乘車せんとした苦力態の男三名を逮捕取調中の處孫及び幹部二名なる旨自白した

博文公記念祭

【ハルビン二十六日發國通】二十六日は維新の元勳伊藤公がハルビン驛頭に於て兇彈に斃れてより滿二十四周年の記念日に當るので日本居留民會では午前十一時より公會堂に於て記念祭を執行、なほ驛ホームに設置された公最期の場所の記念標識の除幕式も行はれた

電氣學會講演會

電氣學會滿洲支部の第十二回學術講演會は來る二十八日午後三時より旅順工科大學において左の如く開催すると

一、交流コロナ放電に伴ふ導線の機械的振動 會員熊谷三郎氏

二、導線の周圍に生ずる交流コロナ損と空間電線 會員佐藤芳夫氏

漁船隼丸を芝罘海關抑留か
領事館に調査方打電

旅順嚴島町多田四一氏所有漁船隼丸(三一噸)は本月二十日機船底引網漁業のため大連を出港し芝罘沖合漁業に向ったが二十六日朝に至るも歸來せず偶々芝罘海關に抑留されたる噂があるので旅順水產會支部では直に芝罘領事館に向って調査方を打電した

けさ羅津へ平島丸出發
盛んな見送り

二十數年の長年月大連港今日の發展のため多大の功績を殘し今回羅津築港作業に從事するため同所に轉籍することになった浚渫船平島丸(五五九噸)及泥受船三山丸、龍山丸、臺山丸(四〇〇噸級)の四隻は二十六日午前十時當港出帆船首を揃へて千三百浬の長航路の途についた

これよりさき埠頭事務所では午前九時より是等功勞者の行を壯んにするため濱町詰所に金刀比羅神社の神官を聘し關根所長、吉富港灣課長、及鐵道建設局より奥田工事課長を始めとし乘組員家族約五百名列席して盛大な修祓式を擧げ終って家族達にランチで港外迄見送られながら出發したが、この時港內碇泊中の船舶は港の恩人の行に敬意を表して一齊に汽笛を鳴らして賑やかな歡送交響樂を奏した

航空客手荷物無料取扱改正

日本航空輸送株式會社東京、大連間定期航空旅客に對し從來一人に付手荷物は五瓩迄を無料にて輸送し之を超過する場合には規定の料金を徴收し來ったが十一月一日より右手荷物の無料取扱限度を十瓩とし之を超ゆる場合には內地相互間及滿鮮相互間一瓩につき一圓、滿鮮と內地相互間同二圓を徴することになった、右改正は旅客輸送のためであって滿洲航空會社では現に十瓩を限度としてゐる

橫道河子驛電氣區長襲はる

【ハルビン特電二十六日發】北鐵橫道河子驛電氣區長ソ聯國籍人ノウウンスノフ(三〇)が勤務の歸途社宅附近にさしかゝった際四名の匪賊に襲はれ頭部及び肘に銃創を受け重傷を負ひ生命危篤

送還日を變更

旣報の武裝解除して原籍地に送還される事になった山東出身の滿洲兵は青島行大連丸が二十七日大連出帆の豫定なるため同日午前六時二十分大連着列車にて着驛トラックにて埠頭に送られ同船にて青島に追放されることになった

フ氏、北平へ

二十五日夜協和會館に出演して好評を博したピアニスト、フリードマン氏は二十六日出帆長平丸にて北平に赴いた

苦力が縊死

市內東山町碧山莊福昌華工宿舍の張元吉(四一)が宿舍前のアカシヤに縊死してゐるのを二十六日午前四時頃發見したが、張は十日程前から病氣してゐたので悲觀の結果らしい

二十七日 南西の風晴一時曇

滿潮（午前 四時〇〇分 / 午後 四時二〇分）
干潮（午前 一〇時五五分 / 午後 一〇時四五分）

各地溫度（二十六日午前十一時）

大連	一九	奉天	一一
旅順	一九	新京	一〇
營口	一六	新義州	一一

けふの小洋相場（十一時半）金百圓に付 一二五圓三五錢

善鬼惡鬼（240）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

壁の通ひ路（五）

「何ともない、床をのべてくれ」

いつものをいはぬ樂齋が、妙にやさしかつた。

「もう餘つぽど遲いのに、お前、どこに行つておいでてござんしたえ」

「どこにもいかぬ」

「隱してもダメ、私は知つて居ります。隣りやしきでござんせう」

「そんな事はない」

「云ひたくなければいはないでもよい。たつた今まで、隣り屋敷で五郎兵衛どのに手ごめに逢つてゐたのは、お前にちがひないと思ひましたが……」

「それをどうして……」

「ソレ、御覽なさい。私は壁ごしに聞いてくやしくてたまらなかつたのです。お前はなぜ、五郎兵衛に向つてあんなに弱くおなりでござんすえ」

床をのべたり、座敷を片付けたりしながら、おはまは云ひつづけた。

樂齋は始終默つて、よろめきよろめき立ち上つた。

右の手のない樂齋に、寢間着を着せかけてやつて、枕をあてさせ、蒲團の四すみをおさへたりして、

「夜が更けると、めつきり寒くなりました。お前一人をたよりにしてゐる私です、風邪を引かぬやうに」

口の先に憾をこめて、いたはつたが、その瞬、自分は、枕もとにしよんぼりと坐つた。

「其方はなぜ寢ないのだ」

「あんまりくやしいので……」

「何がくやしい」

「五郎兵衛どのゝ手ごめに會つておとなしく手だしもせずにゐたのが口惜しい」

「其方、立聞でもして居つたのか」

「立聞どころか、覗いて見て居りました」

「うむ――」

「樂齋どの、私といふものがあるのに、あなたがおぎんどのを戀しがるのは、私にとつて隨分腹の立つ事ですが、さりとて、お前が、五郎兵衛どのに、あれほど手ごめになるのを、私やだまつてゐる氣にはなれませぬ」

おはまが、ねちねちといひつゞける。

「お前には今日が日まで、なるだけいはぬやうにして居りましたが、間がな隙がな、五郎兵衛は私に對して無體の戀慕をして居ります。自分のことは棚にあげて、あなたばかりをいぢめるなんて、あまりといへば心外です。なぜ、もつと強くなつて、逆ねぢを食はしてやらないのです」

始終だまつて聞いてゐた樂齋が不意に向きなほつた。

「おはま、其方はいつも、さういふ事をいつて居つたが、それは全く事實のはなしか」

「何のうそを申しませう。柳原に住んで居ります時分から、いろいろに持ちかけるのを私は、これでも、一生懸命よけて居りました」

のめのめとした嘘をいつた。樂齋の目の色がだんだん變つて來た。

「それが紛れもない事實とあれば拙者も負けては居らぬぞ、なアに、血で血をあらふといはばいへ今からでもおしかけて、エレキ仕かけであの家ぐるみ、燒き殺すのに手間ひまはいらぬわ」

蒲團の上へ起きなほつて、力みかへつた。

それをぢつとおさへたおはま、

「そんな事をしては、却て破滅のもと、それよりか、あしたの晩でも、やつぱりこれまでどほり、あの切穴から入り込んで、まづおぎんさんを相手に、今夜押しておいた烙印にものをいはせるのがせめてもの腹いせです。兄弟喧嘩はいつでも出來る。まづそれよりもからめ手から、ぢりぢりと攻めかゝるのがたしか戰の上手でしたれ」

こんな風に、惡智惠をさづけはじめた。

おはまにとつて、樂齋を說きつけるくらゐ何の造作もないのだ。

「へへ、まづ、これで、樂齋をも一度切穴へつれだす工夫は出來たといふもの、あとはおこのゝエレキ仕掛が、うまくいくのを待つばかりさ」

おのれの部屋へかへつて、こんな獨り言を云つてゐた。

假面の米國

主演ポール・ムニ　常盤座上映

人道主義を標榜するアメリカ（ジョージア州）の鎖牢を暴露した映畫として、また原作者のロバート・バーンズ（映畫ではジェームス・アレン）が今なほ米國政府のお尋ねものとして追跡されながら書いた自分の半生自叙傳を映畫化したもので物語が實話である點が注目を集めてゐる作品。ストオリは歐洲大戰で勳章を貰つて凱旋歸米したアレンが職を求めて各地を放浪するうちにピストル強盜事件に捲き込まれてジョージア州で十年の刑に處せられ鎖牢に送られるが、虐使に堪へ兼ねて脫獄しシカゴで七年間善良な市民として生活するうち下宿の娘に秘密を握られて進まぬ結婚をしてその女に密告され、官憲が九十日で釋放するといふので再び自ら鎖牢に服役する、しかし九十日は愚か何日まで經つても釋放されぬので憤激して再び脫獄する

映畫のテーマはアレンが投獄される鎖牢の暴露にある、鎖牢といふのは囚人の兩足に鐵の鎖を結びつけて一日十五時間過酷な勞働を強ひる生き牢らの地獄で、その慘酷な鎖牢の情景がスクリーンに遺憾なく描かれてゐる

主役アレンは「暗黑街の顏役」で性格俳優として賣出したポール・ムニで前作品が大連では未上映であるためポール・ムニは初お目見得であるがガッチリした演技を示してゐる

監督はマービン・ル・ロイでアレンが最初に脫走する場面は息詰るやうな緊張味を以て描かれてゐるそれに全篇を貫く原作の強味がひしひしと觀衆の胸に迫つて來るワーナー映畫十卷

◇◇コンゴ◇◇

アフリカの魔境コンゴで復讐鬼となつた白人魔術師を中心とした妖氣漂ふ獵奇映畫でウイリアム・コーウエン監督ウオルター・ヒユーストン主演メトロ作品（日活館上映）

急告

遼陽滿鐵獨身社宅 白搭寮炊事請負人募集

請負希望者は本人履歴書、戸籍謄本、身元證明書及保證書（身元確實なる保證人二名を要す）健康診斷書各一通を添へ遼陽白搭寮幹事宛申込まれたし

一、申込締切期日　昭和八年十一月七日
一、現在收容寮員　六十名

備考　食器その他什器は前請負者より接涉引繼の希望あり 尚詳細は白搭寮幹事宛承合せられたし

遼陽滿鐵獨身社宅　白搭寮

木材の大拂底から 國有林伐採を請願

新京の建築界が必死の對策

五ケ年計畫を以て大國都建設を急いでゐる新京の土建界は結氷期の接近と共に益々繁忙を來たし、夜を日に繼いで第一年度計畫の遂行を期してゐるが、これと共に建築材料は益々拂底を告げ、木材の如き本年の着材は既に四千貨車を超過、昨年の在庫繰越數と合して五千車に近きものあるに拘らず、品物は愈々拂底

價格 も著るしい昂騰を告ぐるに至り、製材業者は原木の缺乏から休業の止むなき狀態に立至つてゐるが、これが主因は木材生産高の實需に伴はざる結果であつて、明年度の如きは原木において八千車、製材において五千六百車を要するものと推算され、この儘放置するに於ては明年度の新京建築界は著るしい木材難に逢着するは火を睹るよりも明で、順調なる進展を示しつゝある國都建設にも重大な支障を來す虞あり、新京材木商組合では、これを未然に防止すべく種々對策を考究した結果、一策として滿洲國實業部並に國都建設局に對し差當り二千車の國有林伐採許可方を出願すると共に、滿洲土建協會にも目的達成援助方依賴、土建協會では右の依賴により二十五日役員會を開催し、種々協議した結果、この木材難緩和の爲には國有林の伐採による外なしとの意見に一致したるも、これを一木材組合にのみ許可するが如きは種々の弊害を醸す恐れありとし、單に新京木材商組合のみならず、一般當業者の伐採出願に對しては一律に從來の方針を緩和し、以て

豫想 される木材難に善處されたき旨關係要路に陳情するに決定、近く國有林伐採緩和方を陳情することになつた

邦農既債分だけ 滿銀で肩替融通

不動産融資辨法成立

在滿邦農の救濟資金として輸入組合並に金融組合に對する低資二百五十萬圓と併行して運動された不動産擔保の長期借入金肩替に要する低利資金一千萬圓は、今春の議會協賛を得、去月二十六日の預金部運用委員會において八年度三百萬圓融資が正式決定を見、愈々十一月上旬關東廳令により擔保補償法が發令され

貸付 開始の運びとなつてきたが、これより先在滿農業者を以て組織せる滿洲農業金融機關設立期成同盟會では今回の低利資金が不動産銀行に非ざる一般普通銀行の不動産擔保借入舊債整理に限定されてゐる關係上滿洲において唯一の農業金融機關たる東拓よりの借入金については適用されざることゝなり、非常に狼狽本春一月田邊實行委員長ほか實行委員五名を上京せしめ、要路に對し辨法考慮方要請したに對し當局でもその要請を容れ種々協議の結果東拓の借入金については便宜上一時普通銀行に肩替りをなし、法の適用を受けることに諒解を得、東拓本店並に鮮銀の諒解を求めて歸連、爾來關東廳を中心に東拓、鮮銀關係者に於て種々具體案につき考究中のところ、この程在滿邦農の東拓に對して有する借入金百九十萬圓中元金百六十五萬に限り、一時的に滿銀に於て肩替りをなし、預金部より鮮銀に對し融資ありたる場合改めて

滿銀 より鮮銀に肩替り融資し、東拓はこれに對し償還期限經過後償還不能の分に對し政府の保償二割を除きたる殘額につき補償を爲すことの諒解成立するに至り、在滿邦農の舊債借替問題はこの辨法により愈々解決を見ることゝなつた

日滿實業協會 創立を準備

日滿實業協會創立總會は愈々十一月十八日東京において開催されることに決定した旨二十五日大連商議に入電があつた、なほ同協會創立に對し日本商議では去る二十日常議員會を開催、定款規約等について審議を遂げたが具體的決定までに至らず、更に本月末引續き常議員會を開催最後的決定を爲すことゝなつたが、萬一同常議員會に於て決定に至らない場合は、實業協會の創立總會も明春に延期されることになる模樣である

明年の業態調査 萬端準備成る

當局被調査心得を語る

去月二十四、五日の兩日に亘つて開かれた關東廳各警察署警務主任會議において關東廳業態調査に關する打合せ會議を行ひ、會議の結果は業態調査規則となつて二十八日附の廳報によつて公布されたが右調査は昭和九年一月一日より同年十二月三十一日に至る期間内に行はれるものであり、從來は年に一回であつたものを毎月一回申告することになつたゞけに國家産業の基礎をなす重要な參考資料をなすものとして注目を拂はれてゐるが、大連では調査區八十七區を設け大連署長が調査委員と警務主任が事務主任となり、各派出所員が調査員となつて調査を行ふもので、既に調査員百十八名が任ぜられ調査の際は記章を佩用することになつてゐる、而して調査員は近く二日間に亘つて訓練講習を受ける筈になつてゐるが、右に關し大連署末光警務主任は一般に誤解なきやうと二十六日左の如く語る

明年一月から行はれる業態調査は日本人の營業者であつて個人または組合の(法人を除く)經營する商工業の實際を明らかにするため行ふものであるが、これは諸般の産業の基礎資料とするものであり且つ公私事業の指針となるものである、この調査は一定の申告書に經營者が記入し事實をありのまゝ申告することになつて居り、その業態の秘密といつた點まで深く立入ることがあるため、やゝもすると種々な

課税の 基礎となるのではないかと疑ふ向がないとも限らない、現に昭和二年に行つた業態調査は一ケ年のを通じた只一回行つたゞけだが、その際にも相當疑惑を抱いた者が多かつた、今回の業態調査は申告者の氏名を書かずに出す一事を以てしても課税の基礎調査でないことが判るだらう、またこれによつて知り得たことは絶對に外部に發表しない、若しそんなことがあれば處罰されることになつてゐる、また虚僞の申告をなした場合は同樣處罰されることになつてゐる、前述の如くこれは産業行政の國家の基礎をなすのであるから、その點誤解ないやう

正確な 申告をなして頂きたい、まだ時日もあるし大いに宣傳はするが一般の理解と援助がなければ完全な遂行は難しい、この點をよく掴んで頂きたい

印度側讓歩して 彼我漸く接近

日本は今一息の讓歩を要望

【東京二十六日發國通】日印交渉の日本側提案に對し印度側は二十五日毅然最後の主張たる綿布輸入量三億平方ヤードを三億八千萬ヤードに引上げたるに對し、外務省側には二十四日夜までには公式報告なく、且つ交渉が極めて微妙なる時期に到達せるを以て公式意見の發表を避けて居るが、大體次の如く印度側の誠意披瀝に依り交渉成立の氣運漸次濃厚となりつゝあるものと見られて居る

今回の印度側の回答は日本の原案たる五億七千萬平方ヤードには未だ多大の開きあり、日印貿易の現勢力維持を容認する大前提の下に於て印度側の主張は成り立たざるものであるから我方としては更に今後當初の主張に基き印度側と折衝を續ける筈であると

大石橋より營口へ (四)

マグネサイト礦と遼河

記者團の旅行はどこへ行つても身にあまる歡待を受けて感謝しまた恐縮する。大石橋の見送りを受けて、營口驛につけばこゝにも武田地方事務所長以下地方事務所員小川滿洲新報社長をはじめ營口記者團諸君のさかんな歡迎を受けた營口は由來在留邦人の氣風が親厚で敬神の念の厚いところと聞いてゐたが一行は直に營口の人々の案内で營口神社に參拜して玉串を捧げ、それより打連れて滿鐵埠頭に到り、滿鐵の小蒸汽に搭乘して遼河を見物した。

◇

秋の水は澄んだものと古來定まつてゐるが、滿洲の土をおし流す遼河は秋ながら濁流滔々だ。冷たい風が上流から吹きつける。白いものが水面をすい〳〵飛ぶ「雪が降つて來たぞ」といふものがあるからよく〳〵見ると、河北の蘆花が飛んでゐるのだつた。この日、われらの到る處、蘆花飛び來らざるところなく、水郷の秋は漫ろに詩懷をそゝるものがあつた。

◇

小蒸汽は遡航して牛家屯の石炭埠頭からアジア石油會社前まで到り、下航して營口の市街を水上より見つゝ、對岸の河北驛についた河北驛は學良華やかなりし頃の鐵道政策の重要な足場で、北滿の貨物を洮昂、四洮から打通、京奉の諸線を迂廻せしめてわざ〳〵河北驛より輸出したものである。東北交通委員會は從つて河北驛附近に一都市を建設せんとしこれが經營には少なからぬ力瘤を入れたものだが一朝學良政權の沒落と共に今は見る影もなくうらぶれてしまつた。殊に本驛より溝帮子までは匪賊の危險があるので旅客も貨物も少く、いよ〳〵今昔の感を深からしめるが、將來匪賊の害もなくなれば遼西、熱河との貨客の往來が始まつて相當の繁榮を見るであらう

◇

驛には旅客も機關車も見えなかつたが、待機中の裝甲自動車がたつた一臺あつたのも寒さうな光景だつた。白系ロシア人の護路兵が五六人乘つてゐる。皆滿洲兵のやうな縫入れの軍服を着てあまり嚴めしたる風情ではなく、こゝに五十を過ぎた半白の老人もあれば十四五の紅顏の少年も居るのはむしろ感傷的だ。だが、彼らには慓悍なスラブ魂があつて匪賊に對しては最も勇敢に戰鬪するとの事である

◇

遼河によつて今日までの發達をなして來た營口であるから、その將來も一に遼河にかゝつてゐる。然るにこの大陸を流れて海に近い大河は特有のメアンダー(蛇行)をなしてゐるので河流の變化甚だしく、營口港をしば〳〵危險に陷入れてゐる。かつて洪水の際、水流は河北驛のところで中洲を突破して營口の港と街を一擧に廢物にしやうとしたこともあるし、又年々港の水深を變化させてゐる。このために學良時代から上流と下流に改修工事を行つてゐるが甚だ不徹底で殆ど效果を擧げてゐないから今後は滿洲國の國家的事業として十分の施設をなすべきであらう。又河港としての營口の缺陷は結氷期の長いことで、十二月および三月ごろに碎氷船を入れて結氷期間を出來るだけ短縮することも考慮する必要があらう。

◇

自動車で滿人街を一巡見物したが、大通りは立派なアスファルト鋪きで數年見ない間に面目を一新してゐるのに驚いた。たゞ商況は戎克の出入が數年前の三分の一に減じたこと、背後地の匪賊の害が甚大だつたこと、過爐銀の暴落により一般商人の資力が減じたことなどの原因で不振を極めて居ることだ。過爐銀の救濟は今さら及びがたしとするもその他の原因はいづれは改善するのは當然でありことに遼河の改修や四角地帶の匪賊の平定も時日の問題だから營口の經濟的將來は悲觀すべきではない。殊に渤海艦隊の根據地として政治的軍事的にも新しき意義を加へて來たからこの方面にも多望な前途を持つであらう。

◇

滿洲一の支那料理といはれる滙海樓における地方事務所主催の歡迎宴に臨んで、夜半歸途につけば遼河の河面を吹き渡つて來る風は既に冬を思はせた(完―和氣記者)

標準公定價格は 採算無視でない

米穀對策に農林省期待

【東京二十六日發國通】二十五日の米穀統制委員會で決定せる標準公定價格の米穀對策價値に就き、農林省當局は大要左の如き見解を執り今後の米價を樂觀してゐる

最低公定價格が二十二圓七十錢となつたのは一般の豫想以上で現在の米價より遙に高い、而も統制法はこの最低價格に於て無制限に買上げを行はんとするのであるから、今後の米價が漸騰するのは明瞭である、一方農民の側から見ると最低價格は本年生産に部落賃戸數割推定六十七錢運賃七十二錢を新に加へた二十二圓二十五錢よりも更に四十五錢高いのだから、決して農民の採算を無視したものではない、殊に政府では大量の糶貯藏其他の施設をなすもので今後も米價は樂觀してよい

となして居り、統制法の效果を大に期待して居る旨を言明してゐる

米の新貨幣政策 その効果に疑問

【東京特電二十六日發】アメリカ政府は新貨幣政策の手始めとして新産金買上げ價格を三十一ドル三十六セントと發表した、この買上げ政策が成功すれば商品ドル政策に進むこと明らかとなつてゐる、卽ち國内の新産金をロンドン、パリより高く買上げることによつて金の世界的市價を高め市場に出動して金の賣買を行ふ、換言すれば金を對象とする商品の世界的投機を促進するものである、更にこれを例へれば從來十圓の商品が五圓に下つた場合貨幣はそのまゝとして商品價格を十圓に引戻すことに努力したのだが、この商品ドル政策は逆に貨幣十圓の價値を半分に切下げたもの、値段を十圓にしやうとするのだ、これはアメリカ政府が大統領の所謂ブレーン・トラストから案出した金融政策であるがしかも物價は必ずしも貨幣制の變動によつてのみ動かず、物の需給關係或は非經濟的原因によつて動くことが多い、從つて物價指數を基準として通貨の統制を行ふ必要があるので、これがうまく行くかどうかといふことが疑問とされてゐる

笠原市議 立場を語る

補償金增額問題に關し

笠原大連市議の中央市場卸賣人營業補償金が一萬二千圓から二萬圓に增額ぜられたのにつき同志俱樂部方面で問題視してゐるのは既報の通りであるが同市議は語る

御承知の如く自分の利害に關係ある市會や委員會には遠慮して公私を分けたつもりだ、それに自分のところなどは全く正直に市に提出してをり、現に昨年十一月市場改組以來臺灣關係の上場品は七十餘萬圓に達した、そこで從來の如く商內してをれば假に八分の手取りとしても五萬六千圓の收入があるわけでこれを見ても僕が貰つた二萬圓が多いかどうか察して頂きたい

米の關税規定實施に 政府重大關心

貿易危機離脱に專心

【東京特電二十六日發】産業復興法に基き**米國は近く關税規定の實施命令を公布する**が、對米貿易變調のわが貿易策はこれを看過し得ざるものとし、一大轉換を企圖せねばならぬといふ理由から現在の通商審議と併行して外務、商工、大藏各省協力して貿易會議を開催し、わが貿易の危機を脱すべき基礎工作を樹てるために準備對策を練つてゐる、米國産業復興法の關税規定は甚だしき場合は**輸入禁止を命じ得る威力を有する**、爲替安のため躍進しつゝある本邦品は**關税障壁のため挫折すべき運命にあり**商工、外務兩當局は日印通商問題以上の重大性ありとし、官民一致對策を講究すべきであるとの結論に達した、これが對策として當業者が自主的に數量價格ともに輸出統制の強化をはかり、既得市場喪失防止を目標とし各貿易團體には米國のみでなく、通商各國に對して全面的統制強化を勸說する方針である

米の新産金買上價格 卅一弗三十六仙

前日公表より一弗五十六仙高

【ワシントン二十五日發國通】ルーズヴェルト大統領の通貨統制案に基く新産金の第一回買上げは愈々二十五日から開始された、買上げ價格は三十一弗三十六仙で、ロンドンに於ける二十五日午前の金相場より二十七仙方上廻つてゐる

紐育株式市場 果然昂騰

【ニユーヨーク二十五日發國通】米政府は新産金買上價格を三十一弗三十六仙と發表したが、右は財務省が二十四日公表した價格二十九弗八十仙に比し一弗五十六仙も開きがあるため、二十五日の當地株式市場は果然インフレ氣分横溢し諸株一齊に一、二ポイント乃至夫れ以上の昂騰を演じた

棉麥借款 返還は茶と絹

當地某所への情報によると宋子文氏の棉麥五千萬米弗借款に關しては物資を以てこれが返還に充てることになり、この程蔣介石氏の承認を得たといはれ主として絹、茶を以て返濟することになるらしいと

開原電氣 今期八分配當

【開原發】開原電氣株式會社では來る三十日午後一時より同社內に於て第四十回定時株主總會を開催することゝなつたが、今期株主配當は前期同樣八分に決定する模樣である

青森商議 電報料引下陳情

青森商工會議所では去る二十日附を以て日滿政府當局並に電信電話會社當局に對し電報料金引下の陳情を行つた

輸入組合の 根本刷新を計畫

新理事長が連日審議に沒頭

滿洲輸入組合聯合會理事長山中繁雄氏は就任直後理事會議を開催各地組合業務の現狀並に業務の全面的改善、機構の根本的改革につき各組合理事より忌憚なき意見を聽取すると共に、連日滿鐵當局と會談、滿鐵側の意見を汲み具體的改善案の研究に沒頭してゐるが、輸入組合も創立以來既に五ケ年を經過し試驗時代を脱してゐることゝまた周圍の事情も組合創立當時とは著るしい變化を來し、滿洲國出現による日滿貿易進展に輸入組合の重要性が愈々加重し來つた現狀に鑑み、組合業務並に機構に就き根本的改善を企圖、先づ各組合業務に就ては從來の劃一主義を廢し各組合につき等級を設け、それぞれその地に適合せる組織となし從來の貸出限度も組合によりまた組合員によりその業態信用を基礎にそれ〴〵擴張、組合員の活動を便ならしむると共に從來輸入組合が組合員の仕入決濟方面にのみ重點を置き、單なる金融機關化し、仕入改善については何等の考慮も拂はれざりし現狀に鑑み、今後この方面に改善の重點を置き組合員の共同仕入の斡旋を行ひ、組合員の仕入に就ては理事の保證制度を設け、組合員の信用を高め、更に內地駐在員も現在の東京大阪の兩地より名古屋、福岡その他樞要の地に增派、組合員の仕入を便ぜしめる等、根本的刷新を策し、また理事長の權限についても滿鐵當局の諒解を求め組合業務の統制監督につき遺憾なきを期する方針である

黄塵

◇…支那の棉麥借款、價格の低落やら、資金化の困難やらで散々の不評判、從つて當の立役者宋君、一時は凱旋將軍の樣にもてたが、近頃はその反動で四面楚歌の狀態、それにドイツの一石が急に支那をして親日方針に轉向せしめねばならなくなつたなど宋君もきのふの素晴らしい勢ひを想ふとそゞろ秋風落寞の感に堪へなからう。

◇…しかも、その購入棉麥の償還には結局絹とお茶とをふり當てることに決めたとやら、昨の王侯、けふのルンペン、由來の支那では敢て珍しくない。

◇…米國、近く關稅規定を實施するといふので、わが政府當局は異常な緊張ぶり、由々しき重大事として、結局官民一致の共同戰を取ることに決めた、鬼が蛇か、この規定の內容こそ正に重大關心事だ。

市況 (廿六日)

特産 賣物多く 大豆弱含

今朝の定期は大豆は南支筋及邦商の賣に弱含を辿り豆粕は奥地筋買に強保合を示し豆油は軟調、高粱は閑散弱保合を辿つた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(弱含)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	百八十四車			

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(強保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	五萬五千枚			

▲豆油(軟調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	三千二百箱			

▲高粱(弱保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	二二〇〇	二二〇〇	二二〇〇	二二〇〇
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	四十二車			

▲包米(出來不申)

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)	四一三〇	四一二〇
大豆(裸物) 出來高	七十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	一二七〇	一二七五
出來高	七千枚	
豆油	一一六〇	一一六〇
出來高	一千箱	
高粱(上物)	二二〇〇	二二〇〇
出來高	三車	
包米	出來不申	

豆粕生産高(二十六日) 五、〇〇〇枚 二軒

定期喰合高(廿五日帳入)

		前日對比 △印減
大豆	四〇六六車	七三車
高粱	七一八車	一一車
豆粕	一二二九千枚	四五千枚
豆油	一〇六〇百箱	三〇百箱

錢鈔 米産金買上げで鈔票瓩り

海外情報は倫敦銀塊現物同事、先物同事、紐育銀塊一仙八分一高、[illegible]

豆

けさ大豆は仕手一巡に閑散、南支筋及邦商の賣物ありて軟調を辿り豆粕は奥地筋買に強保合を呈し豆油は油房筋の賣に軟調を辿り高粱は人氣なく閑散弱保合を呈した▲現物大豆は寶隆一五、日清一〇、三井一〇、瓜谷六、三菱四、油房二五で七十車の手合、現粕は三井四、奥三で七千枚の買物であつた▲黑龍江省では農村對策のため一千萬圓を融通し大豆の賣急ぎを防止することになり▲はやくもこの報傳へられて強材料となり頃來騰貴の傾向顯著なるものがある

◇定期前場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(期近五百三十三萬圓 遠期六百二十萬圓)

◇現物前場(單位錢)

鈔對金 [illegible] 銀對洋 [illegible] 金對洋 [illegible]

銀

弗價はます〳〵低落の度を深め米英クロス六仙四分の一高、米支五十仙高、米日三十八仙高を示し▲當市鈔票も米國の産金買上げの好感から二、三十錢高と引締りけふは先物への乘替商內で相當手合せをみた▲米國の産金買上げで日本もいづれ買上げ値段を引上ぐるであらうしかうなるとフランスの金本位制維持もいよ〳〵困難となる▲いよ〳〵フランスが危くなると銀市場も亦新らしい動機を迎へる譯で相當波瀾を見せるであらう

株

大阪前場は諸株共小高く東新も三圓[illegible]強調を入れたが當市は無關心の保合であつた▲米國の産金買上げとインフレの續行でスチール株は暴騰を演じたので內地株にも之に好感したらしい▲日露關係及び政局にも未だ不透明なところがあるが日支關係などは好轉の模樣もあるので氣分は可なり強張りつゝあるやに窺はれる▲しかし一面內地株の大部分が既に採算一杯に買上げられ金利が稍引締り傾向にあることは警戒を要することであらう▲滿鐵株は前日改造說などの嫌氣から賣氣を崩してゐたがけさは內地株高につれ落着き模樣であつた

◇現物前場(單位錢)

[illegible]

商品 綿糸反撥 麻袋先物高

麻袋● 産地情報は鐵二分の一高、青八分の三高、日印爲替同事、當市は連日期近高を持續せるが、今朝假祭十二月、一月限に人氣集注し、六、八厘方の昂騰を演じ、一方近物保合と當先鞘寄せの傾向を呈し引際氣配は現物三十八錢、當限三十七錢八厘、十二月限三十七錢一厘、一月限三十六錢二厘見當

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	十二月限	三七八	七〇〇
同	同	三六三	一〇〇
同	同	三六四	四〇〇
同	同	三七〇	七〇〇
同	同	三七一	一〇〇
同	一月限	三六二	一二〇〇
出來高	四十一萬枚		

綿絲● 米棉現物二十ポイント高先限十七、八ポイント高、印棉保合、大阪三品は當限二圓高、先限一圓二、四十錢高と寄付き、あと當限更に一圓高、先限保合と引けた、當市薄商內にて閑散

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	一月限	二〇九九	三〇
同	二月限	二〇六四	一〇
出來高	四十梱		

手形交換高(廿六日)

	枚數	金額
金	一、一二六枚	[illegible]
銀	[illegible]	[illegible]

爲替相場

鮮銀

倫敦向電賣(一圓)	[illegible]
紐育向電賣(金百圓)	[illegible]
同上海電賣(百弗)	[illegible]
同 賣(銀百圓)	[illegible]
日本向電賣(同)	[illegible]
同五日拂買(同)	[illegible]

奥地相場

錢鈔

金票對奉天票(現物)	[illegible]	
國幣對(奉天)	[illegible]	
金票對國幣(先物)	[illegible]	[illegible]
開原國幣對金(現物)	[illegible]	[illegible]
新京國幣對金(現物)	[illegible]	[illegible]
安東鎮平銀(當限/先限)	[illegible]	[illegible]
哈爾濱國幣對金票(現物)	[illegible]	[illegible]

市場電報 (廿六日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	[illegible]
同 先物	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]
スチール	[illegible]
アナコンダ	[illegible]
英米爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]

神戸日米

第一回	[illegible]
第二回	[illegible]
第三回	[illegible]

棉花 ●米棉

限月	
現物	[illegible]
十月	[illegible]
十二月	[illegible]
一月	[illegible]
三月	[illegible]
五月	[illegible]
七月	[illegible]

●印棉 ベンコール [illegible] ブローチ [illegible] オムラ [illegible]

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日清	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式

(短期) 大新、東新、鐘新、滿鐵 各 寄値・引値・高値・安値 [illegible]

大阪期米・神戸期米・東京期米

當限・中限・先限 前場寄 前場引 [illegible]

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

當限・先限 寄付 大引 [illegible]

橫濱生糸

限月 前一節 前二節 [illegible]

印度麻袋

鐵筋直積 [illegible] 青筋直積 [illegible] 爲替相場 [illegible]

孟買四分一高、米英クロス六仙四分一高、米支爲替五十仙高、米日三十八仙高、神戸日米同事、滙水百五圓臺なるも稍強含み滙申九六元四五、滙煙九五元八五、大洋九五元一五、上海標金強保合、當市米國の産金買上げを好感し二三十錢高と引締つた

◇定期前場

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(期近五百三十三萬圓 遠期六百二十萬圓)

前場

を呈し、東京短期の新東は寄四十錢高、あと六十錢高と強調を辿り當市五品は定期延共保合、錢鈔は二、三十錢安と弱含み、新東は內地高につれ寄八十錢高、引四十錢高と喰りを見せ、滿鐵新は十錢方高に保つた

◇定期(單位十錢)

銘柄		當限	先限
新豆	寄	二〇九	—
	引	二〇二〇	—
東新	寄	—	二七二
	引	—	二七二
五品	寄	二七〇	—
	中	—	—
	引	—	二七二

滿鐵株(保合)

東短前場 滿鐵新	六十六圓四十錢
大阪短期 滿鐵舊	六十七圓四十錢

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇糶取引

五品代行、滿洲電話新、滿洲電話新 [illegible]

〇爲替及受渡日歩

	爲替	受渡	代引	日歩
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式出來高(二十五日)

定期	一、一二三〇枚
延	一、三八〇枚
合計	二、九〇枚
糶	二、九〇〇枚
早渡	八六〇〇枚
金額	三一、六六〇圓

(日刊) 第三種郵便物認可
昭和八年十二月二十七日 (金曜日) 滿洲日報 第九千八百九十號 (一)
朝夕刊共十二頁
編輯人 橋本喜代治 印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

愛馬『白雪』に召され 戰線を御巡閲

壯觀、九頭龍川の渡河戰 大演習全く終る

大元帥陛下

【福井二十六日發國通】大演習最終戰二十六日の曉大元帥陛下にはこの日朝風寒き午前五時四十八分大本營御出門 同六時北陸街道を福井市の北方約二十四キロの九頭龍川松橋々畔に自動車御着御 鹵簿御立替へ附近に於ける上海戰傷痍軍人の御出迎へに特に御同情深き御眼差を垂れさせ給ひ 同六時二十分御愛馬白雪に召され南岸堤防を上流に向つて御出發親しく各戰線を御巡閲遊ばされた、二十四日以來三日間砲撃晝夜を分たず南越の野を震撼した大演習は二十六日拂曉の九頭龍川大渡河戰を以て終了し午前七時四十二分戰闘中止となる 前夜來秋冷な夜風寒き九頭龍川を北軍將兵は明方近くに川幅三町に亘る九頭龍川の二ヶ所に渡河準備を完了した、一方早くもこれを察知した南軍十一師團は北軍兵團將に渡河を終らんとする頃全砲火を開き急霰の如き射撃を浴びせ北軍砲兵もこれに應酬して殷々たる砲聲曉の闇を破り兩軍の飛行機亦爆音高く戰場の上空に飛來し地上部隊と協力して敵を攻撃し川も野も只一色のカーキ色に塗りつぶされた時午前七時四十二分休戰を告ぐるラッパの音劉喨と響き演習は全く終つたのである

關東軍が意圖する 點線圖の滿鐵改組案

"具體的に話が進んで居ない" 氣乘りせぬ外務省

【東京二十六日發國通】關東軍司令部が滿洲振興策のため立案せるものに對し外務省では次の如くこれが實現には今後なほ愼重考究を要するものと見てゐる

關東軍司令官の權限擴張は地元邦人間に豫てより主張されたもので傳へられるが如き權限强化案はまだ具體的問題には這入つてゐない、經濟參謀本部案は現在でも軍特務部と滿鐵經濟調査會は事實上協同してゐるから單にこの兩機關の合併ならば職制改革等の手續上急速には實現不可能であるし無意味である、滿鐵改組問題も古くから一部識者間に唱へられながらまだ具體的には話が進んでゐない

民政黨の見解

【東京二十六日發國通】關東軍司令官に對する監督權を總理大臣に直接與へないといふことは天皇に直隷することゝなるがこれは餘程考へればならぬ、又經濟關係の事まで軍部がやるといふことは考へものである、所謂經濟參謀本部の實現は到底困難と思ふ、尙滿鐵についてもその監督權を軍司令官のもとに持つて行くといふが、これが制度の改廢は大いに注意すべきことである、もつとも軍部に於ても拓務省や關東廳と一緒になり委員組織にして監督せしむると云ふなら兎も角この際總ての監督權を軍部に握らせるといふことであれば餘程考慮を要することである

轉向の波に乘り 『皇帝』を夢みる蔣將軍

"家の子"に反き遊離を企つ 眞らしく飛ぶデマ

【東京特電二十六日發】その筋着情報によれば國民政府部內の歐米派は今や閉塞狀態にあり宋子文氏も浙江財閥の對日態度轉向とゝもにその地位に不安を感じられ蔣介石、汪精衞、黃郛氏等の合作を妨ぐる力なしと見られてゐる、これとゝもに國民黨內部も同樣肅正運動行はれてゐるが、蔣介石氏が最近黨外の有力者と頻に會見したる情勢を見て、黨內には甚だ不安を感ずる者多く、中には蔣氏は袁世凱の二の舞を企てゐるとのデマさへ飛んでゐる (寫眞は蔣介石氏)

浙江財閥見限らず 【上海特電廿六日發】最近宋子文氏の進退に關して種々の風說が傳へられるも宋子文氏と浙江財閥との關係は現在頗る密接である爲に宋氏の地位は依然として鞏固である事は事實である

米の空軍大擴張計畫

特に大洋橫斷機建造

【ロサンゼルス二十五日發國通】倫敦條約限度までの海軍力擴充、大建艦計畫實行に移し近き將來に世界最大海軍力保有の夢を實現することゝなつた米海軍はなほ之に滿足せず更に空軍の一大擴張計畫を企圖し之が財源を求めてゐることが太平洋岸の航空大檢閱のため當地に來つた米海軍航空局長キング少將によつて發表されセンセーションを起してゐる、キング少將の聲明に依ると米海軍は曩に沈沒したアクロン號並に廢艦となつたロサンゼルス號の代艦として更に大形の大飛行船二隻を建造する外特に大洋橫斷の長距離飛行に堪へ得る大飛行隊を建造する計畫で更に一千臺の新飛行機を建造せんとしてゐるものだ、右は明かに日本を目標としたものと見られる

軍の眼中には たゞ國防の二字

陸軍の非公式聲明

【東京二十六日發國通】陸軍のいはゆる對內國策案に關し陸軍當局は二十六日左の如く非公式聲明を發した

最近世上に陸軍の對內國策案に關し各種の風說が喧傳され世人に衝動を與ふることも尠くないやうであるが陸軍としては對內國策に就いては國防の見地から愼重な研究をなしてはゐるが尙之を發表するの機には達してゐないのみならず從來世上に陸軍案として發表されたものは全然陸軍と關係無きものなることを言明する

兵局は一段落

財政問題が殘つてゐるが 宋子文氏の方寸は如何 黃郛氏北支時局談

【北平二十六日發國通】華北政務整理委員會に出席した韓復榘氏は同委員會終了後左の如き時局談をなした

一、政務整理委員會は主として華北の軍務及び財政に關し討議された、方振武吉鴻昌兩軍の解決により軍事問題は一先づ一段落を告げたがその處置に關しては未だ確定してゐない

一、財政問題についてはその解決は頗る困難で殊に軍費は現在僅に五月迄の分を支給されて居り六月以降の分については何等確定した辦法はない

一、華北の外交に關しては委員長黃郛氏の北平歸任により相當期待し得るものあり問題はないと思ふ

一、渦般軍事問題につき孫殿英と馬鴻閣の部隊に紛糾を見たが、この件は双方より軍事分會に報告し來り何應欽氏としては採の要求に同意する意向はないやうである

一、馮玉祥氏の待遇については既に話も纏まつてゐるし結局現在最重要な問題は軍事財政問題であるが江西の共產軍討伐もその成否については非常に影響する

さころが多い、效を奏せば國內 ら解決するさ思 なは黃郛氏は時局 如く述べてゐる
一、方振武吉鴻昌 了し約一萬の兵 手當を加へて保 散せしめた、舊 嵐の他湯玉麟、 は正規軍四ケ軍 等の雜色軍約四 整理は急務とさ の事態では如何
一、宋子文氏との の財政は徐々に りつゝあるが現 百四十萬元から で之は軍隊の整 は續くものと思 氏は百萬元程度 てゐるが、現在 してはそれも困 [illegible]

政友會不可能論

【東京二十六日發國通】關東軍において計畫中と傳へられる滿鐵改組の問題に對し政友會に於ける見解は大要次の如し

關東軍の權限を擴大して產業經濟政策につき今少し自由の立場に立つとの案は以前から傳へられてゐることであるが苟くも出先き機關たる關東軍が本國と分離した獨立權限に依り產業經濟政策の畫策に當ることは重大問題として不可能のことである、此の點今少し眞相が明かさならぬ以上何とも判斷がつきかねる要は內地の財政乃至產業經濟の實情と充分調和を圖りその根本方針に準據して對滿工作に對する出先き官憲の責務を果すにあるので其の爲めには充分內地との連繫調整を密接ならしめる必要があり且つ內地資本を誘致する上にも愼重な考慮を要する滿鐵改組問題は經營能率上から之を利さする理由が存在するであらうが之も充分研究の上で無ければ出來ない

貴族院側批評

關東軍司令官の權限擴大に就いては其の眞意那邊にあるか不明であるが餘りに一方に偏し過ぎる觀がありはすまいか、滿洲國の健全なる發達は何人も望むところであるが之は內地とも種々複雜な關係あり双方の關係を深く考慮せねばならぬ、其の意味から關東軍司令官を純獨立のものとするのは考へ方が狹い、關東軍の中に經濟參謀本部を置くとか滿鐵を單なる事業會社にするとかは一の改革案かも知れぬが滿洲國を育て上げるには一方國際關係をもよく考慮してかゝらねばならぬ、何事も急いでは失敗する、要は組織の問題である

改組案と拓務省

【東京二十六日發國通】滿鐵のホールディングカムパニー組織に就ては內地の三井及三菱の如きはその代表的のもので全然ない話ではないが現在の滿鐵の組織を改革して單なる投資會社としての形式を整へる爲には政府に於て少くとも二十億圓乃至三十億圓程度の現實資金を把握して然る後滿鐵の株式を全部買收し得る時期に到達せる後でなければ不可能である

一、傍系會社をそれぞれ獨立せしめ滿鐵は單なる鐵道のみを經營し他の會社に對しては單なる投資會社たらしめることは本來の使命に鑑み輕々に決定すべき筋合にあらず

一、滿鐵を投資會社となすときは鐵道會社としての長所、利益を失ふ

一、斷ることは滿鐵の改革に非ずして解散と確認されるから同意を表することが出來ぬ

非常時と國體論 (下)

法學博士 松本重敏

國體否定說

我日本國家は、臣民の本務たる忠君が益々鞏固となり、尊皇心は愈々發揚するものであつて、國體思想は穩健確實でなければならぬから、無上の幸福國であるわけであるけれども、國體否定說(國體否定說とは、天皇は統治權の主體ではなく、國家の統治機關である從つて、天皇は政體であり、國體ではないと言ふ說)の侵入により種々の惡思想を生じた。

國體否定說は一種の革命行爲である。凡そ革命行爲に二ある、一は暴力に依る革命行爲であり、他は思想に依る革命行爲である。治安維持法に規定したる國體變革とは、革命のことであり、この兩者を含むものと解する。然れども該法は結社行爲のみを嚴禁するのであるから、結社行爲に依らざる革命行爲は、之を放任して置くものとなる。

國體否定說は思想に依る革命行爲の一である。其故に結社行爲に依りて、此革命行爲を行ふときは該法に依りて取扱はれる。然れども、結社行爲に依らずして、國體否定說を唱論するは、該法の取扱はざるところであるから、其自由であると言ふことになる。果して國體否定說を唱論することは、其自由であらうか。假令禁制法規がなくとも、又禁制法規を待つまでもなく、革命行爲は臣民の本務に反する行爲であるから、叛逆行爲である。其故に、革命行爲は、結社行爲たると、個人運動たると、暴力行爲たると、思想行爲たるとを問はず、臣民の本質上、之を行ふことはならぬ。結社行爲による革命行爲や共產運動は、治安維持法を以て、これを嚴禁して居るから、少しく注意を拂ふときは、これを掃滅することは出來る。然れども、國體否定行爲たる思想に依る革命行爲の個人運動は、禁制法規がないから、事實上、表面的にも、潛行的にも、その動きは自由であり、從つて、知らぬ間に、その思想は全般的に染み渉るのである。それは、大變だと氣の付きたるときは、既に思想に依る革命の成就したる時である。如何に强大なる外敵と雖も、其は、左ほど怖いものではなけれども、思想に依る革命行爲の個人的運動は、實に怖いものである。

折りも折りとて、世界諸國の狀態は風雲の急迫する時、臣民の國體思想に異狀がありては、內外に敵を受くるものでありて、眞に危險極まることである。教育の改革、思想の善化、國體の安泰、國家の隆盛は、國體否定說を除滅するの外に、根本策はない。

學問の自由說

或者等は、下の如く言ふのであらう。學問は自由である。學問の自由は、政府と雖もこれを禁制することは出來ぬ、其故に、國體を否定する說を唱へても、それは、學問の自由であるから、これを妨げてはならぬと言ふのであらう。

私も、學問の自由はこれを認む。獨り學問の自由のみならず、我々臣民は、原則として何事にても、之を行ふの自由を有するものである。然れども、我々臣民の自由は國家生活を完成し、國家を安泰になす爲に働く自由である。其自由の保護は、統治である。假令禁制法規がなくとも、國家生活を妨げ、國家を害するの自由はない。從つて、學問の自由と雖も、國家生活を妨げ、國家を害することを行うてはならぬ。殊に國家の一員たる國民の學問は、國家の爲めの學問である。其故に、學問は何が國家の爲に有益であり、何が國家の爲に害毒であるかを研究し、從つて、國家の爲に有益となることも、害毒となることも、之を研究し、其有益なるものと定まりたるものは、之を採表し、害毒なるものと定まりたるものは、之を除滅しなければならぬ。國體否定說は、學問上も、事[illegible]變革することを唱[illegible]から、國家の害毒[illegible]ることは、確定し[illegible]國體否定說は之を[illegible]ならぬ。

國體否定說は前[illegible]を變革する行爲で[illegible]る革命行爲である[illegible]個人運動たりとも[illegible]民の本務に違背す[illegible]るから、之を行う[illegible]を學問の自由に藉[illegible]定するところの革[illegible]とは、斷じて許さ[illegible]

我々日本臣民た[illegible]想を確然と有ちて[illegible]の國體を擁護して[illegible]否定說を征服し、[illegible]勅語を奉じて、億[illegible]日本にのしかゝつ[illegible]外敵を拂ひ退けな[illegible]

民政黨尻込み

【東京二十六日發國通】政黨聯合運動に關する民政黨幹部の態度は贊否區々に分れてゐるが若槻總裁始め町田、原、松田氏等の最高幹部の意向はその必要あらずと反對に傾いてゐる、卽ち提携論者のいふが如く今回の問題は齋藤內閣打倒か共同政務調査とかの政治問題には觸れず臨時兩派代表が集まり自由討議をなすにありとしても結局は政民兩黨が提携して齋藤內閣の打倒に話が落着く事は必然の事でかくなれば政權獲得のための提携なりとの誤解を招くに至るを以て贊成は出來ない、又事實兩派の代表が政治問題に一切觸れない會合を開くにしても時期がよくないと反對してゐるので今回の問題に關する限り黨最高幹部が餘り乘氣がしてゐないので自然消滅になるもの、如く見られてゐる、然し何人と雖も現下の時局を何とかして打開せねばならずその爲には政黨聯合以外に方法なき事は充分認めてゐるので假に今回の運動が頓挫しても適當な機會に形を變へた兩黨の提携運動が擡頭し其場合は結局實現するものではないか、然しそれ迄には政友會も內部的情勢が現在と一變し更に一層眞劍味を帶びて來て政權獲得の夢から脫する時であると見てゐる

果然停頓

【東京廿六日發國通】[illegible]題に就ては民政で[illegible]ら個別的に話を進[illegible]める事になつて居[illegible]政友が眞劍に提[illegible]もかく不純な嫌[illegible]經卒に之れた應[illegible]さて難色を示して[illegible]的會見申込を斷つ[illegible]め原、賴母木、櫻[illegible]六日午後本部に於[illegible]り前夜の富田氏ら[illegible]聽取したが自重論[illegible]

シャムの叛軍

【バンコック二十五日發國通】シャムに於ける反軍[illegible]デジ殿下の一味に[illegible]な指導者の一人た[illegible]は二十五日部下の[illegible]な格闘の末つひに[illegible]寄側ではこれに依[illegible]鎭定されるものと[illegible]軍は勢ひを新にし[illegible]脅威してゐる

大連奬學會總會

十月二十八日午後[illegible]學校にて定時總會[illegible]御影池大連民政署[illegible]題する講演あり

產金買上無制限

米金融會社々長言明

【ワシントン二十五日發國通】金買上げに關し復興金融會社々長ジョーンズ氏は、買上げ量は何等制限されならず其量の如何にかゝはらず新產金全部に[illegible]格を以て買上げる[illegible]當分買上げ値段の[illegible]見られてゐる

社說

見るべき南京政府の動向

蔣介石、汪精衞兩氏が、南京政府の對日態度を穩健ならしめて、支那自身の建直しを謀らればならぬといふことに一致したのは、隨分以前からのことである。これは吾人も屢々指摘した所であつたが、それが一本筋に運ぶ可きものでもなく、種々の紆餘曲折を經べきものなることも併せて指摘した。初め何應欽氏を北方に派し、次で黃郛氏を北に送りて、文武兩方面を統制してからは、愈々親日態度の穩健な事實に現はし、漸次抗日空氣を排除しつゝあつた。五月三十一日の日支停戰協定の時にも尙抗日派に憚る所あつたが、その後益々その目的に步を進めた。ドイツが國際聯盟を脫して聯盟の無力が明白に暴露さるゝや、如何に歐米依賴者と雖も省察する所なきを得なくなつた。之れにより蔣、汪二氏の抱懷せる對日政策は頗る運び易くなつたものと思はる。

◇

最近傳ふる所によれば、宋子文氏は財政部の職を退き、張群氏を後任となし、其他親日派を以て目せらるゝ諸氏を要位に起用して、愈々對日政策の轉向を具體化する方針になつたと傳へられる。吾人の聞きたる所によれば、對日態度轉向の事は早くより蔣汪兩氏の間に決定し、此政策の遂行に不便な人物は逐次隱退せしむることに相談されてゐたとのことであつた。それが只今實現されることになつたのであらう。

◇

但し宋子文氏は歐米との財的關係に於て、又浙江財閥との關係に於て、南京政府に缺くべからざる人物なるが故に、その抗日思想には困るが、極力これを轉向せしめて政府部內に殘留せしむる方針であつたといふとだつた。實際上、蔣介石氏が主として宋氏に國策の利害を說きてその對日思想を轉化せしむるに努力し、相當にその功を奏した如くであつた。然るに今回傳へらるるが如くに、宋氏の辭職が眞實であるとするならば、對米棉麥借款の不妥當なること、その對日態度が浙江財閥の反感を招きて、その地位を保つ能はざる形勢を馴致したものと思はれる。

◇

黃郛氏は既に議を定めて北平に歸任し、二十四日には有吉公使とも會見したさうだから、追々北支問題に關する相談も行はれるであらう。殷同氏は北寧鐵路局長となり、殷汝耕氏も近く北上して河北非武裝地帶密雲桂縣地區觀察員になるなど、日支問題の好轉を示す消息が多い。近時、米國の對露承認の議進みたりとて、延いて露支米の連繫を生ずる傾向ありなど傳へられたが、斯樣なことは、恐らく日本を牽制すべき一種の國際宣傳に過ぎないであらう。南京政府並に黃郛氏の北支政權は斯樣な中傷的宣傳に迷はさるゝことはあるまいが、尙注意して事の眞相を誤まらざるを要する。

他人の家庭改造など餘計なお節介だ

滿鐵改組案に頂門の一針　菱刈軍司令官來連

管內巡視の途にある菱刈軍司令官は奉天の一日を駐奉軍隊、少年團、學生團體、警察官等の檢閱に或は在奉外人記者との會見に明朗で多彩な時間を過ごしたが二十六日午後七時半着列車で塚田第一課長、今岡副官、鶴見書記官、鹽原秘書課長等と共に來連、驛頭には御影池民政署長、小川大連市長、市內各署長並びに林、八田滿鐵正副總裁、伍堂昭和製鋼所社長等の盛んな出迎へを受け直に差廻しの自動車にて旅順に向ひ、午後八時五十分關東廳各課長等の出迎へを受け官邸に入つた、途中迄出迎への記者に語る

滿鐵機構改造案に對し「知らない、滿鐵がわき返つてゐるが」と滿鐵改造問題を訊れれば「知らない、沼田君が云つた事を新聞で知つただ、他人の家庭を改造するなそは餘計な事ぢやないだらうか、滿鐵社員會邊りが反對してゐるつてさうか、しかしそんなに具體的に話が進んでゐるとは知らない、何荒木陸相の默認があつたつて？默認なんて事はそんなによそから解るものぢやなからう」次に經濟參謀本部案に關して「わしの意見では參謀本部は一つで澤山だと思ふ今のまゝで好いぢやないか、併し外に好い案があれば何事によらず第三者の案は案外本當の場合がある、滿鐵問題だつてさうだ、どうも自分達の事はとかく我田引水に流れ勝ちだ」北滿國境のソ聯との緊張說には「色々いはれてゐるが昔から何時戰爭をするなんていふ奴も居ないしまたいろ〳〵流言等で疑心暗鬼を生じるので我軍の討匪行を誤解したと云ふ事だがとかくさう云つた空氣が大平をもたらすものだ、奉天で外人記者に會つたが一番ソ聯との間の問題を聞きたがつてゐたやうだ」最近支那の親日轉向氣運に對し「何だかさう云ふ話を聞くが好い事だ、駐日公使も變はるし親日派の人が重要位置につけば對支諸問題も好くなるう、とにかく日滿支三國は仲よくすべきだと思ふ」

そして最後に

「今度來たのは定期の巡回である、何だか大連の忠靈塔の塔前廣場を擴げるといふ話があるが本當か？」地元の人が氣のつかないところを一本ボンと來て刺「そんなもので物事は案外遠いところの事がよく解るものだよ燈臺下暗しつてな」とすつかり記者團を敎へてしまふ（寫眞は大連驛頭の菱刈長官）

てゐるらしいので步哨がロシア人と間違ひひと刺しについと突き込んで來たことがあつてれ、あの時死んでゐれば今頃ロシア問題は聞かなくてよいかも知れないなア、だからロシア人の僕はロシアが好きでロシアと喧嘩するやうなことはれとニタリ、流石の外人記者連もだア

司令官歡迎宴

【奉天電話】日滿官民の菱刈軍司令官の歡迎宴は二十六日午前十一時半からヤマトホテルにおいて開催されたが奉天全市の主なる官民約八十餘名の參加ありデザートコースに入るや蜂谷總領事は一同を代表して挨拶を述べこれに對し菱刈軍司令官は各位の歡迎を感謝する本日城內その他の各官公署を歷訪したが德川公、土岐陸軍次官が事變後

將軍、舌の嵐

枯葉の如き外紙記者　日ソ戰爭を吹き飛ばした話

【奉天電話】奉天における外國記者團との會見の際始終にこやかな微笑の菱刈軍司令官はニューヨークタイムス記者が投げた北鐵問題と日ソの開戰說の質問に例のユーモラスな調子で

◇…ウン、大體僕は日露戰爭の時に滿洲の野に轉戰したことがあるが元來僕はロシア人に似

總局、鮮鐵を廢し地方管理局制

或る滿鐵職制改革案

【東京二十六日發國通】鐵道省側に達した情報によれば滿洲國內における鐵道新制は本來の滿鐵本線と滿鐵が委託管理を受けた滿洲國國有鐵道を所管とする鐵路總局と滿洲國鐵道及び朝鮮鐵道の三者に分れ二頭政治を現出したが、かくては滿洲國內の鐵道新制上遺憾であるとの意見擡頭し加ふるに北鮮鐵路局の開設と共に愈々繁雜となつたので滿鐵ではこの際職制改革に當つて大英斷を以て滿鐵本線全部滿鐵の直接管理に移し滿鐵道及び滿洲鐵路總局を廢止し京城、大連、奉天、新京、ハルビン其他主要都市に鐵道管理局を設置することになる、村上理事の計畫案を携へ近く上京各方面と折衝する豫定である

棉花栽培奬勵は原種圃の增設から

棉花協會、一步前進

滿洲に於ける棉花栽培は奉天省に於ける棉花協會が中心となつて本春三十五萬斤の原棉種を遼西五縣に配布して先づ第一期の栽培奬勵工作を始めたが本年の試驗栽培は案外成功をみたので農民間にも棉花栽培の氣運が漸く濃厚になつて來た、棉花協會ではこの機に乘じ來年度は愈々本格的積極的栽培方策を樹て先づ原種棉の供給を潤澤にする爲め本春遼陽附屬地に接した地域に協會經營の原種圃五町步を設け是に滿洲在來種の原棉を栽培する一方滿鐵の遼陽に於ける試驗場五町步、關東州內は金州に於いて日本側棉花協會の經營する原種圃十町步及び錦州の滿洲國側農事試驗場にある原種圃十町步、合計三十町步の原種圃より穫た原棉種を以て來年度は擴く滿洲國內に頒布することとなりこれが爲め原種圃六十町步を個人有力農家に託採取せしめる方針を決定し、これが爲め來春には在來種原棉…萬斤以上を得られ遼西を中心とく各地に頒布された上來年は本年度の試驗栽培に比して愈々本格的栽培工作に着手することとな

爲替送金申請

【…二十六日發國通】外債買入れ爲替送金に充當すべき爲替送金に對し五日電力會社は大藏省に許可を申請したが右は十一月十六日で滿期となる故近く六ケ月間延期申請する

新京→←清津　直通列車試乘記（三）

圖們江沿岸一帶紅葉の美觀

特派員　南里順生

…の國にでも見られることではあらう、だが現在のダイヤグラムによる直通列車は新京を午前六時三十分に發車するので、圖們江を渡ると共に時計の指針は一時間を進めて、朝鮮時間に合せ、翌日の午前七時二十分淸津に着くことになる、從つて南陽から淸津近くまでは、この風光を車窓に見すして通過せねばならない、これが直通列車を利用して北鮮を視察せんとする旅行者の最も遺憾とするところである。

用心にこすことはないといふ立前から吉敦線の夜間運轉を必要とし現在のダイヤを餘儀なくさ…

▼…南陽、淸津間は鮮滿國境圖們江の淸流に沿うて河床に突出する山岳を切開いて線路が敷設されてあるだけ、山岳から流れる紅葉の美と、對岸滿洲國側の水勢に迫つた絕壁そのまゝの岩の美は隧道を越すごとに車窓を襲うて隧に北鮮鐵一の絕景として見せつけられる、然し江は極く狹くなり、またそれ程深くなつて、所謂江を挾んで行はれる國境特有の密輸入が連想され、その取締の困難なことも察せられるが、別に滿鮮國境のみにみる奇現象でなく、世界の何れ…

▼…初めて見る圖們江が餘りに水が少く河幅が細いことには一行何れも意外とした、それでも江を挾んだ圖們と南陽は飽まで植民として根强いまた經濟力に團結する滿人の性格と總てに粘りのない無力な鮮人の性格とを如實に現はしてゐる、それ程對岸の町の形式活況には差異を見せてゐるが、江上鐵橋架設後の南陽は驛から江岸にかけ一大市街の建設を邦人進出者によつて展開されてゐる。

滿鐵の衛行　鈍骨

投書歡迎　五十行以內（中傷はとらず）

◇創立以來二十有七年その歷史ある滿鐵は滿洲國の建國によつて一段の飛躍をなさればならぬ時機が來た、日支對抗關係の中にありて日本の權益を擁護するのが、滿鐵の使命ではない。滿鐵こそ日本が大亞細亞に對するその民族的使命を遂行すべき礎石であるのである。この礎石が不必要になる時機は日本が亡びるか、亞細亞が亡びるかの時であらねばならぬ。だから我等はこの礎石を最も正しく護られねばならぬのだ。

◇嘗て滿鐵は政黨の喰物とされ財閥の手先となつて働いた事はあつた。それは日本の政治經濟組織の惡い結果でしかなかつた。今幸ひに軍の力によつて滿鐵は此等の利權屋の手から離脫したのである。この好機に我々は滿鐵を眞の社員による自治にまで引上げればならぬ。社員の自治は勤勞者階級の自治であり、働くもの丶自治だ。政治屋の自治ではない。

◇この機に滿鐵社員は一切の小乘的觀念を捨てゝ、一路滿洲に對する日本の使命の遂行機關としての滿鐵の將來を考へよ。鐵道部も、地方部も、商事部もすべて一體となつて國策を考へろ。若し今にして社員が一致し得なかつたら、我々は永久に月給奴隷とならねばならない。

◇日本國民たる自覺は月給稼人たることを潔よしとしない。三萬社員よ！今こそ我等が多年の蓄へ來つた知識を實踐すべき時ではないか！。

の滿洲として奉天が異數の大發展をなしてゐるとの話であつたが實際その光景を認められこれ皆官民各位の努力の賜物である、奉天は商業都市となり…問題であり…活動され…と謝辭を述べ…

滿鐵重役會議

滿鐵重役會議は二十六日午後二時から總裁室に正副總裁以下伍堂、十河、山西、村上各理事、石本總務部長參集のうへ開かれ事業豫算の細部的問題を審議同四時半散會した

商會商議會同

【奉天電話】奉天市商會では二十七日午後六時から鹿鳴館において方會長外七名の滿洲國側代表と奉天商工會議所側庵谷會頭、上田、向防兩副會頭その他七名が出席し第一回日滿商工機關の親善のため座談會式の懇親宴を開催することになつた

日本海の魚鮮

新京迄日數要るが運賃は廉い大連廻り　京圖線は萬能でなり

決裂危機

日印會商

關東廳辭令（廿六日）

關東廳事務官　水谷秀雄　官有財産調査委員會委員を命ず

任關東廳醫院書記　拓務屬　高木常市

任關東廳警部補　小林定義

任關東州小學校訓導　右遠一郎

任關東州公學堂敎諭

國幣發行高（十月十三日より十九日まで）單位圓

發行高	一〇九、一五四、二五九
準備	六三、八七〇、三六七
保證	四五、二八三、八九二
滿貨發行高	五八五、〇〇八

人事

▲菱刈關東軍司令官一行　二十六日午後七時半着列車にて來連直ちに旅順へ

▲江崎重吉氏（大連鐵道事務所長）同上歸任

▲謝介石氏（滿洲國外交總長）同

▲山崎善次氏（滿鐵鐵道建設局庶務課長）二十六日午後四時二十分發列車にて新京へ

▲太田久作氏（鐵路總局次長）同

▲佐藤要氏（ハルビン停車場司令部步兵中佐）同上

▲原田讓二氏（大朝編輯局總務）同午後四時四十分列車にて來連

大觀小觀

◇チャムス移民の現狀に就ては種々の見解あり、歸還した人の方からは不滿足の聲がある▲滿鐵宮本資料課長の視察談によれば家族は何れも本國の生活より良いといつて喜んでゐるとのこと、それなら心配はないまく行つてるとか行かぬとか、見る人によつてまち〳〵だ▲最近の消息では計畫に破綻を來した點多く、五十萬の失業群が、王道樂土めがけて押し掛けんとしてゐるとか▲民間・一五事件の公判、池松元士官候補生の陳述に、滿洲へ大衆を驅り立てるのは、大震災當時被服廠へ避難民を追ひ込んだやうなものだとある▲電文簡單で意味不明だが、それでは王道樂土とは何のこと、まさか左樣なことはあるまい▲併しながら滿洲國人の期待する王道樂土、ロシア人のあこがるゝ王道樂土、內地人の恃みとする王道樂土だ▲王道樂土の實あらしむ可く、當局發展卷で奮闘努力は賴もしい▲更に燃なかけていやが上にも樂々土たらしめて戴きたいもの。

添本日廳報及附錄

市況（廿六日）

株式

新東軟弱　滿鐵强含み

內地新東は九十錢高に寄り付いたが、あと二十錢安とほんやり、當市五品は定期十錢安の弱保合、延不申、新東は五十錢弱み安と軟弱を辿り、滿鐵新は四十錢方高と强含みを示した

特產

南支筋賣り　大豆低落

後場の定期は大豆は南支筋の賣りに低落を辿り豆粕も相伴つて軟調を示し、豆油は買薄に續落を入れ、高粱は閑散保合を呈した

錢鈔

材料薄で鈔票弱保合

後場の鈔票は格別な材料もなく保合の商狀を辿つた

商品

麻袋保合　綿糸不申

奧地市況

市場電報

神戶特產　東京株式　大阪株式　大阪期米　神戶期米

第一回株式拂込金領收證無効公告　高橋後吉殿名義當社株式（第一回拂込金額…）…昭和八年十月二十七日　滿洲化學工業株式會社

家庭

趣味と實益に富む

新しい手藝机上織物機

東京高等技藝學院長中村古里女史は手藝の大家として知られた方ですが今度滿鐵の招きを受けその發明になる中村式机上織物機を携へて來連廿六日から播磨町家事講習所で講習會を開催中です、女史は早くから毛糸を織物に利用したら面白からうと多年苦心研究の結果、この機械を發明して今日では毛絲は勿論絹、木綿麻等各種の絲を使つて種々の見事な織物を作り出してゐます【寫眞は發明者中村古里女史】

われを知る秋

前島いづみ

乾坤に信りなる人君獨りそが吾が夫にあるはうれしき
ひたすらに吾をみちびかむまごころの強きことぶり知らで怨みし
そのかつて夫を怨みし事もありさあれひとこそ頼りやは得じ
みそ路して世のひと心學び得つわが愚しさわれを教へて

有閑解消にもってこい

絹、木綿、麻等で見事な織物が

取附けも操作も極めて簡單

手藝家中村古里女史の發明

この機械は日本で昔から使つてゐる手織に似て遙かに簡單で形も小……

パー地、子供服地は無論のこと婦人方のショール、コート地、帯地……

あれば一般婦人の入會を許すさうです、會費は二日間で一圓で實習用の毛糸（並太）十オンスを携帯のこと機械使用料は一日二十錢ですが機械を購入する方には一臺五圓で頒けるさうです（寫眞は中村式〃机上織機〃）

火の用心

これから多い火事

消防署の原因調査

秋も深くなつて朝夕はコートの襟を立てればならない程寒くなり、そろ〳〵火の邊が戀しくなつて來ましたが、防寒の用意が充分整つてゐないこれからが一番火事の起き易い時期なので大連消防署では年々多くなるのを憂へ原因調査の統計を作り管轄各署へ通牒すると同時に一般に注意を促してゐます……

用火不始末（竈、風呂場、其他）十三件△温突、煖爐、火鉢、焚火其他七十八件△燈火十二件△煙草吸殼其他四十二件△藥品、機械、自然發火十四件△放火八件等で最も用心すべきは煖爐、火鉢燐寸煙草の吸殼等の取扱ひであることがよくわかります

商店界ニュース

▲田中呉服店（三十日まで）誓文拂大賣出し▲鈴木呉服店（二十九日まで）見切場、新柄品大安賣り▲船塚商店（二十九日まで）大藏ざらへ
▲幾久屋（二十八日まで）高橋勝馬大佐の滿洲風景畫個展（二十九日より）笠原吉太郎畫伯個展（三階）

家庭問題

手足切斷の悲しい宣告

もう一度診斷をお受けなさい

南京虫に喰はれた跡の療法

奥さま教育讀本

時の觀念に乏しい

幾歳になつても大切な修養

本派本願寺關東婦人會　岩男なを子夫人

このごろ猊下（大谷光瑞氏）がお見えになつていらつしやいますのでいろ〳〵有難い有益な御話をきかせて頂く機會が多く大變仕合せに思つて居ります、佛……

時だけでも自分の精神生活が高められて不足を云つたりしては濟まないと思ひます、矢張り人間でございますもの、誰にだつて不平や不滿はありませうし人を憎んだり怨んだりもするでせうけれどそれだからこそたは宗教が必要なんぢやあございませんかしら？（なを子夫人のまなざしは尊いものへの憧れみたいへて柔和そのもの〃やうでした）。

……◇……

女が三人、四人も寄りますと人の噂……

悪口やかげ口が主題になり易く、隨分お立派な方だちでも先づ大同小異でこれではお互の向上どころか却て品性をさげるやうなものでございます、一つには女の住んでゐる世界が殿方より遙かに狹く共通の話題に乏しいせゐでございませうが、……

もう一つ、特に私たち婦人の所で甚だしいのは時の觀念に乏しいことでございませう……

且つ散つて目の眺る紅葉かな

荒れ性の豫防は

秋の今から

満日各地版

奉天兩バス會社の臨時統制成る
合同の際の約束に一札をいれて今後サービスで競爭

【奉天】日滿交通統制委員會では二十四日午後二時より市政公署において滿洲自動車會社と同興公司の兩バス會社の競爭運行問題に關し委員會を開催協議の結果關東軍特務部並に滿洲國交通部の臨時統制方法に從ひ將來兩社合同の機運到來の際には双方より權利云々を主張せず第三者の愼重な審査により兩社の權利財産の査定をなし公平な統一をなさしむると云ふ條件の下に現在同興汽車公司が運行しつゝあるバス運行路線に滿洲自動車會社のバスを乘入れせしめ今後兩社共從來一區五錢を四錢に値下しバスの數を兩社とも平等の數を運行せしめることに決し只サービスの點において競爭することゝなつた、右に關し關保安主任は語る

滿洲自動車と同興公司との間に附屬地及び商埠地に乘入させるとかさせんとか色々問題とされてゐたが今回の會合で相互に乘入れを許可する事にし料金も値下げして一般乘客の利便を圖ると共に之を民衆化する事につき從來通りの路線を運行せしめる事となつた

なほ滿洲自動車會社岩崎常務取締役は語る

未だ當局の認可がなく來月初旬には運行開始に至ると思はれるが兩社とも血の出る樣な競爭は止めて當事者が相提携し仲よく經營して行きたいと思つてゐる一般市民の利便を圖ると共に乘客本位で親切が第一である事、新しい車を使用する、料金を安くする、さうなれば自然一般市民にも喜ばれるだらうと思つてゐる、現在新車は二十五臺到着してゐるので現在の奉天の人口から見れば一日七十臺位ゐ運行したら乘客の運行は充分と思はれる

と反對的立場に競爭を決意した同興公司代表山本鹿雄氏は語る

どうも今日となつては致方はありません、最初當局の方からも色々相談を受けできるだけ協調したい方針でしたが何分先方の意見が始終グラツイてゐるため遂に今日の結果となりました然し市民の交通機關であるから決して不便を與へるやうなことはしません、大阪のやうに市營と私營との競爭のやうに見苦しいことはしたくありませんが競爭の關係から不祥事が發生せればと今から其取締に苦勞してゐます、競爭を決した以上斃れるところまで行きます、途中で妥協なんかはしません

惡慣例は改めて輸送方針を統一
諸富總局貨物科長談

【奉天】朝鮮鐵道局より建設途上の鐵路總局貨物科長の重任を擔つて來任した諸富鹿四郎氏は局内の諸事情を鋭意調査中であるが暫く其の複雜な特殊性に關し鐵道の生命ともいふべき貨物取扱に關し左の如く語る

一、各路局の經營方針を統一する事が目下の急務でそれについては從來の惡慣例は改めねばならないが其ために所謂滿人の習性といふものを深く研究してかゝらねば意外の失敗を來すかも知れない、全國線に適用の輸送規程も現に成案を審議中であるが其の完成の曉には面目一新する筈である、倉庫業も鐵道の發展に伴れて經營される樣になるであらうが現在は奉山鐵路局が棉花のみの倉庫業を去る十五日より開始して居るだけだ

一、貨物科と人事については今のまゝでは相當に冗員があるやうだがそれは滿人從業員の習慣として休暇が永く與へられると云つたやうな事情によるものであらうがさうした點もよく改革し能率的に仕事の密度を大にすると共に合理化による冗員等は擴張線へ配置する必要も起るだらう、又鐵道の貨物輸送と云つても消極的に託さるゝものだけを運送して居たのではその發展は望まれないのだから進んで各地方の經濟産業狀態を調査し貨物の吸收に努めればならぬ、其ために相當の人を要するだらうから合理化による冗員陶汰といふ事は絶對にない、だから滿人從業員は安んじて從事すべきだ、一方勝れた指導者を多數送り込む事は當然で、目下内地にて募集中である

一、貨物と旅客收入の割合は尤も場所によつて相違するが文化の著るしい發展を見て居る所では比較的旅客收入の割合は大きいが米國等は貨物七、旅客三の割合になつて居り總局の國線では正確な統計はないが大體八と二位の樣だ、尤も之は滿洲が原料産地である爲であらうが將來旅客もだん／＼增加するから營業方針を確立し統計も完備したいと思ふ、其の外最も貨物輸送に緊急なるものは通信機關で、貨物用電話の架設が急務だ

一、その外各路局の賃率等も舊政權當時のまゝを踏襲してゐるが至急統一し銀高による高賃率も何とか改めねばならぬ、その他色々の問題が伏在してゐるが大いに改革し創業第一歩を築きたい然も急がず焦らず漸進的に進んでその効を收めねばならない

官民二百餘名招待日滿懇親宴を開催
奉天の菱刈軍司令官

【奉天】菱刈軍司令官は二十五日着奉、省警備司令部の軍樂隊の吹奏裡に鎌田驛長の案内で井上守備隊司令官と共に驛貴賓室に少憩日滿官民代表の出迎へ裡にはさで分會長、靖安軍、省警備軍の幹部代表其他臧式毅、趙民政、金井總務、三谷警務、徐實業の各廳長、閻市長、日本側蜂谷總領事、粟野所長、庵谷會頭、野口民會長、皆川町内聯合會長、木下在鄕軍人の挨拶を受け浪速通に堵列の各在奉部隊の閲兵に兒童のうち振る國旗と萬歳の嵐に包まれ雄姿勇ましく幕僚を隨へ奉天神社に向ふと社前には山内神官、蜂谷總領事、粟野所長、鹽原、鶴見の兩秘書官、林出書記官の出迎へあり殿前に設けられてあつた手洗水にて手を淨め殿内に參進、山内神官の降神、修祓に玉串を奉奠し幣帛料として金一封を獻納し其れから自動車で護國の英靈を祀る忠靈塔に參拜、木下分會長、皆川町内會長、染谷盛京社長、其他の各團體代表の出迎へに英靈を慰め二時三十五分瀋陽館に入つたが、井上司令官、衛戍病院長、鈴木兵器廠長、落合自動車隊長、立川署長、其他各部隊長の挨拶を受け休憩した、午後六時からヤマトホテルにおいて菱刈軍司令官は日滿官民二百餘名を招待し一夕の懇親宴を催したが軍司令官は

滿洲建國來日滿官民努力により日一日と建設されて行くことは同慶に堪へない、首都は新京であるが奉天は南滿の商工都市として中樞なれば大に各位において其重要性のために努力され日滿和衷協力東洋平和の確立に邁進されたい

との挨拶あり、臧式毅氏の代表で謝辭を述べ乾盃の後八時半盛會裡に終了した（寫眞は在奉外人記者團と會見する菱刈軍司令官）

病魔の驅逐策に五萬圓を增額
滿鐵本社に豫算案提示
徹底的防疫陣を張る衞生係

【奉天】滿鐵沿線で最高位にある傳染病を驅逐し市街の淸淨を圖り衞生施設の充實に努め國際都市として恥ぢざる大奉天にしたい願望から滿鐵衞生係では從來の豫算八萬八千圓に五萬圓を增額豫算を計上し滿鐵本社に提出し認可あり次第これが徹底を期することゝなつた、卽ち奉天における傳染病發生率は他と比較し高率で市中には到るところ塵芥が散亂し道路の掃除も不行屆きであつた、一方之を擔任してゐる衞生係でも常に留意しその不潔の一掃に努めてゐるが何分限られたる豫算に充分この機能を發揮することが出來なかつた、實現の曉には傳染病の豫防、糞尿の取扱、街路の掃除、塵芥の運搬等の徹底に最善をつくすことゝなつてゐるので頗る期待されてゐる

競ひ咲く
旅順後樂園で

【旅順】關東廳博物館附屬植物園では每年菊花を栽培し一般に公開してゐたが本年は特に見事な菊花壇を後樂園廣場に新設し數千の雪洞を照らし二十五日より十一月まで大々的に觀覽せしめてゐる、見頃は明治節前後で同植物園では十一月三日、四日、五日の三日間旅大の名士を招待し觀賞に供する筈で開期中は實費で卽賣に應ずるが見事な花壇で第一日から非常な人氣を呼んでゐる

各チームとも猛練習開始
奉天のラグビー界

【奉天】ラグビーシーズンを迎へた奉天の各チームは猛練習を開始した、二十九日午前十一時より奉天國際運動場において全國中等學校ラグビー大會州外豫選大會を開催するが參加チームは鞍山中學、新京商業、撫順中學の三校で奉天中學、安東中學は棄權、同日は奉天滿俱、對撫順滿鐵の試合もあり更に十一月五日には午後二時より全國高等專門學校ラグビー滿洲豫選醫大豫科對工業專門の試合があり奉天ラグビー界もいよ／＼シーズンに入つて來た

滿鐵新社宅街道路の步行困難
兎に角應急策を講ず

【奉天】住宅拂底の奉天に建設された滿鐵の五百の社宅はあと數日を以て滿洲興業より滿鐵への引渡も完了を見る筈であるが旣にこの新社宅に住み込んだ人々より道路の酷惡について怨嗟の聲が擧げられて居り殆ど步行不可能に近き道路について地方事務所土木係では種々苦心してゐるが何分滿鐵本社より充分な豫算が得られず今のところもうすぐ結氷期にも入るので至急一先づ步行可能の程度に修繕する意向でその工程を進めつゝあるまたこの道路に關聯して市街道路の甚だしく塵つぽく惡路である事についても同樣鋭意改修に努力しつゝあるが仲々思ふ樣にゆかず當局者としての苦しみを事務所土木係長は次の如くもらす

限りなく膨脹しつゝある奉天の道路は完成した都市の道路とは異つて其の使用される密度が大きいかと重量の大きい建築材が運ばるゝ爲破損の率も大きい譯です、特に貨物運搬の荷車が道路をまるで掘返して通るため…

農家の冬籠り
廿二日寒氣襲來し
本年最初の初氷

【營口】營口地方にては二十二日の寒氣襲來におびえた一二十三日少し溫かさに逆戾り二十四日の朝は濕度ぐつと下り本年始めての初氷を見た、近郊農家は冬籠りに急がしい…

四平街の接壤地に良質な炭礦を發見
井戸掘鑿中掘當つ

中國共産黨員滿洲潜入説
天津航路乘組員の談

中等學校の增設奉天地委も申請
常任幹事會の決定

鐵路總局路立小學校長會議

洮南地方の治安工作進行
袖子特高科長語る

双龍匪歸順

內容の充實を圖る
奉天郵便局

正義時報を發行
滿洲正義團

瓦房店少年團產聲高く誕生
廿四日協議會を開く

大隈公學校長

協和會開原語學院開學

爭論の果て滿人を射殺
電線架設の工事中

地鎭祭執行
炸子窯炭礦の工事

山城鎭附近の水稻作

奉天の曹達需要狀況

橋國大尉退官

記念品の贈呈

圖們地方初雪

川村宗嗣氏
奉天市商會顧問に招聘

遼陽片々

結核菌に冒されるのは 防禦酵素の衰退

結核の自然療能たる 抗菌體は如何にして強めるか

年々百餘萬といふ驚くべき數字に埋もる患者と、その内二十餘萬人も死亡するといはれて、最も怖れられてきた結核も、最新の病理細菌學では、其遺傳性を否定するに至り、不治說を覆へすに至って權威者の治癒率を逐次昂めつゝあります。極く最近まで結核の治療上必要としてきたものは、忍耐と財産と謂はれました。然し、既に今日の新醫學では、不撓不屈の忍耐力は必要であるが、財産の二字は抹殺し、純粹生物學と病理學的知識を幾分でも正しく得ることが出來るなれば、容易に、速かに猛覽を屈伏せしむるに至ると謂はれてゐます。

試驗管内の事實

抑々、結核菌は大コッホ博士の努力の正視以來その本體が蛋白原形質と蠟樣の物質とから成り立ってゐる事が明かにされました。從って結核培養菌の試驗管内に於けるさきは、脂肪分解酵素であるリパーゼに依って脂肪體である蠟樣物質は溶解し、蛋白分解酵素であるペプシンやトリプシンに依って蛋白原形質は溶解します。つまり、以上の酵素に依って結核菌は脆くも溶解して了ふのです。では此の試驗管内の事實を其儘結核患者に應用して結核は治癒するかと謂へば、複雜な生體内では試驗管的効果は望み難いのです。生活結核菌自體の殺滅は固より、其人體中に形成する各種の毒素を無力狀態に導き消失せしむる爲めには、後に述べる樣な、人體に備はる全抗菌體の增强を企てる綜合的治療法に依らざる限り、結核菌を撲滅し治癒せしむることは不可能と謂はれてゐます。

防禦酵素の充塡

人體には凡ゆる病菌に對して打克つ丈の抗菌體といふものが自然に備はってゐます。これは、獨逸の有名な化學者アブデル博士の研究に依るもので防禦酵素とも謂はれてゐます。健康な者が、結核菌の侵入をうけても何故發病しないかと謂へば

人間の血液中に結核菌に對する防禦酵素でありリパーゼがあって、健康者は此のリパーゼの抵抗力が旺盛であるためと謂はれます。

從って結核患者が、食慾不振に胃腸藥を用ひ、下痢に下痢止めを用ひ、便秘に下劑を用ひ不眠に催眠藥を用ふる等は末梢的な問題であります。發病根本の原因となってゐる全身體の衰退した防禦酵素のはたらきを强力に導いて抵抗性を增加せしむれば結核菌も自然に死滅し、且つ毒素も溶解しますから食慾不振も、下痢も、便秘も其他の症狀は消散するに至る、つまり結核は治癒の經過に赴くものです。防禦酵素の動きを旺んにすることを醫學的に抗菌體率を昂めると謂ひます。此の抗菌體率を最上にまで昂めるものとして現在有効と認められてゐるのは活性胚芽酸素の(ネオ)「文研藥用胚芽」であると云はれてゐます。同劑は米食體の防禦酵素を充實せしむる適性の榮養素酵素を保有し特に結核菌の蠟樣物質を溶解するリパーゼと蛋白分解酵素の充滿を來しむる結果、結核菌に對する抗菌體率を著るしく昂める効果が認められてゐます。

平熱・喀痰無き 結核菌の活動

抗菌體の增强は深部進行を未前に阻止

結核菌を怖れるのは、不健康だからです。解剖上の所見では、大人百人中八十人まで結核の變化をもつことが明かにされてゐる位ですから、怖れなければならぬのは健康でない人のみです。

一度發病を見たなら病氣を自覺しないまで精神的に猛敵に克服します、狼狽して精神を亂す結果は病勢は惡化します。近時進步した新醫學の力は、患者自身が安靜の苦痛に打克つことが出來得れば、病氣は必ず治癒に向ふと謂はれます。

深部進行を防ぐ

喀血は全結核患者の二五乃至三〇%に來ます。殊に初期の初發喀血で病氣の始まるのは、大抵經過が良性で、短期で癒る場合が多いのですから、怖れず、安靜にして病菌の深部進行を防がればなりません。熱は平熱となり、又は咳嗽疲勞感等は著るしく減じ、喀痰もまた一日一回であるとしても、その喀痰は粘液膿性或ひは膿粘液性であり、青か黄かであるならば結核菌は活動してゐると斷定せられる場合が多いのですから、斯かる場合に安靜を破り、注意を怠ると結核菌の活動、深部侵入を助長せしめます。斯かる解放性の喀痰は、傳染の可能が强烈でありますから、煮沸して捨てるとか、紙片に取って消却する等もよいが、簡單なのは便所に投入することです。便所に投入された結核菌は、糞便中に雜菌の繁殖に壓倒されて短時中に死滅するものであるからです。喀痰處置後は、その手を石鹸でよく洗はればなりません。

平常無熱で月經直前の數日間熱が發生する樣な場合も多く結核菌の活動狀態を知り得るものです。病勢停止、結核體質、有熱、腺門腺腫脹等の如きは、過勞や風邪引き等が結核菌の活動、深部侵入に對して機會を與へることになるものです。

抗菌體を强む

進行期、停止期、潜伏期等に於ける胚芽酵素療法は、近時新醫學の提唱する結核の自然療能法と合致するものと謂はれてゐます。

胚芽酵素は單一成分でなく、極めて複雜な成分と性能を有する卽ち、活性米胚芽の中性脂肪、蛋白、有機燐、無機鹽類、グリコーゲン、ヴイタミンBを始めACDE等、また重要な酵素ではリパーゼ、エステラーゼ、アミラーゼ、ウレアーゼ、プロテアーゼ、フオスフアターゼ等、其他未知既知數十種を含有するので、結核病者、結核體質、有熱、虛弱體質者等の全身體の抗菌體率を著るしく昂め、全身機能の違和を導和の方向へ誘導するの効果を認められてゐます。

專賣特許胚芽酵素劑「文研藥用胚芽」は醫學博士山田嘉一先生の研究創案で、製劑顧問に醫學博士服部緋二郎先生ドクトル、河合峻策先生が當られるもので、同劑は頃來著るしくその好評を高め又、能く病者に歡迎せられてゐます。御注文は發賣元東京芝通新町文化榮養研究會(振替東京一四四三五番)へ、定價は四百瓦入約七十日分三圓、百八十瓦入約三十日分一圓半といふ最低價でお頒ちしてゐます。尙全國有名藥店と有名各デパートに有ります。

結核撲滅は 兒童から

世界中で結核死亡數の一番多いのは日本です。獨逸は約五萬餘人、伊太利も約五萬餘、米國は約七萬餘人、英國が一番尠く約三萬餘人と謂はれてゐます。日本人は何故結核に罹り易いかと謂へば、白米飯を主食とする結果、胃腸は非常に弱められてゐます。胃腸が弱いため無力體質に陷り易くそして結核菌に乘ぜられるからです。殊にわが國の兒童に腺門腺の腫脹が非常に多く、やがて之等は發病の結果を辿るものです。

それで、近頃は兒童に「文研藥用胚芽」を服用せしめる學校が段段ふえ、そして第二の結核患者をどこまで減少せしめ得るかと、治療界の注目を惹いてゐます。

喀血から克服まで

—僕の採った療養法

(東京) 正田喜一

發病の六年前に肋膜炎に罹りましたが、約三ケ月の醫療で全治した。其後は、何の障りもなく自分では健康であると信じてゐた。所が、發病の約半年前から追ひ追ひと體重が減じ、疲勞感も甚だしく增加してきました。

遂に喀血

それでも、まさか忌み嫌はれる結核に罹らうとは夢にも思はず、休養もとらず相變らず仕事に携はって居りました。すると食慾は益々減少し疲勞の度もどんどん加はってきました。

そして、遂に或日勤務先で、突然喀血を見たのです。勤務先での出來事なので、同僚に知られたくないところから、それをかくさうとしてかなり苦しみました。

やゝもすれば平靜を失ひさうになるのを能く鼓舞して、病氣を自覺しない樣にして居りました。然し益々食慾は減退するので、此の分では、病勢益々進行の虞れがあると思ひまして遂に休養をして居りました。

醫師の指導と醫藥を服用する傍ら治病榮養劑といふ「文研藥用胚芽」をも服用續けて居りました。

體重增加

二ケ月三ケ月と養生を盡して幾分食慾は出て、力を加はり、更に四ケ月五ケ月と經つと、體重をとり戻す樣でした。勢ひを得て更に養生を盡した結果、今日では發病前の體重を二貫目餘も超え結核に見舞はれた者とは思へぬ健康となりました。

心境を語る兒玉博士

罪は私にもあつたが研究の完成には家庭を顧みてはゐられぬ

鐵窓を出で、玲瓏の浮世へ

夫人の無軌道戀愛が生み出した殺人事件の渦中に卷き込まれて鐵窓裡に悶々の日を送ること一ケ月餘、檢察局の取調べ一段落と共に身の自由を許されて二十五日夜嶺前屯刑務支所を出で、晩秋の星ケ浦某家に實兄眞造氏と肉親愛に浸る一夜を明かした兒玉誠（三〇）博士は、既報の如く二十六日午後三時半ごろ實兄眞造氏と大内辯護士に附き添はれ、衛研自動車「三三三號」で市内西公園町四番地大内成美辯護士宅に到着した、博士は廿五日夕方刑務支所を出る時着替へた立縞細の着物に大島の羽織、セルの袴をつけて容姿を整へ、比較的元氣な足取りで直に大内氏宅の二階に上りあか〳〵と夕陽照り映える西南に面した六疊の間に疲勞の身を落ちつけた、これより先博士に會見を申込んでゐた本社記者に對し大内辯護士は高井檢察官を通じ下田檢察官長の指示を仰いだ結果、記者團との會見が許され午後三時三十五分から大内氏宅二階において博士と會見することを得た、博士は兩腕を組んだまゝ部屋の正面に坐り學徒らしき溫容を湛えた顔にやゝ興奮の色を現はし「事件の内容に就いては檢察局から固く口止めされてゐますから一切觸れぬやうに……」と前提の下に記者團の質問に對し朴訥な口調で現在の心境を次の如く語った

私の心境 ですか？私の不徳から今回の事件を惹き起し社會をお騒がせしたとに對しては何と申上げてよいか判らぬほど衷心相濟まぬと思つてゐます、近き將來には必ず事件の眞相が明かになることゝ思ひますが、事實は最も雄辯に私の心境を物語つて呉れますから私がこゝで百の心境を語るより、千の辯解を述べるよりその時まで待つてゐて下さい、こゝに兎角申上げることは、辯解がましく一般に思はれることが心苦しくありますから——。それまでは一切世人の解釋なり批判に委れます、こんどの事件が明瞭となり私の立場と身體が自由に解放された曉には從來の職業に向つて

捲土重來 の意氣を持つて社會と人類に貢獻したいと心中深く誓つてをりますが、それによつて一家の不名譽、身の不徳に對し幾分なりとも償ひが出來れば本懷と存じます、繰り返して申上げるやうですが、私はきつと近き將來には世界並に日本の學界に貢獻すべく努力する日が來ることゝ思ひます

◇……◇

この時勝美夫人に對する夫としての博士の心境、及び學者と家庭に對する感想を問へば博士は唇を細く顫はせて、このころからやゝ吃り始める……

結局夫婦 は趣味の一致した兩性が結び合ふといふことが結婚の根本的條件をなすものと思ひます、夫婦の趣味が合致せずこれが爲め夫婦のどちらかに愛の破綻を來した場合必ず一方もその責任を負ふべきだと思ひます、それが家庭人としての義務です、

この點からいつて私は今回の事件を妻のみに負はすことは出來ない、妻の不始末に對しては私も責任を強く感じてゐます、學者と家庭といふ問題ですか？一般人の努力によつて成し遂げられるやうな程度の研究なら兎も角、一般のレベルより圖拔けた研究を成し遂げるには、一面どうしても沒社會的となり沒家庭的になることは止むを得ないことで、寧ろさうした生活が必要であると思ひます

世間並な 普通の生活をしてゐるやうでは決して世界的な事業は出來得ない、彼の世界的學者と稱ぜられた野口博士の如きは學者としての典型的生活に浸り天才的努力を學研に捧げて來たからこそ、あれだけの世界的貢獻をなすことが出來たのです、有り觸れた人間並の生活では學者として大業績は殘すことは出來得ないと同時に、内助者である妻は夫の生活態度に對し

深い理解 と同樣の趣味を持つてゐなければ學者の家庭に破綻を生ずることは私の事件によつて明白であります、そこで學者が妻を選ぶにはこの點に留意し、妻が夫の原稿を整理するとか良き助手であつて欲しいといふことを痛感してゐる次第で、ヨーロッパでは夫婦で一つの學問を研究してゐる人々が多數にあります

◇……◇

吃りながら「家庭」を語る博士の言葉の裏には不倫な妻のために一瞬の間に叩き壞された學研的立場を今さらのやうに怨むが如き悲憤の情が溢れて見えた

大内邸に落着いた兒玉博士
（中）大内辯護士（右）令兄眞造氏

新婚は樂しかった 『研究卽生活』は不可避 離婚には觸れたくない

以下勝美夫人を中心に記者との一問一答——

問● 夫人と結婚當初は所謂圓らかな新婚氣分を味はれましたか

答● それは味ひました、世間並の新婚氣分といふのをお互に感じ合つたことは事實です、しかし二、三年前から私が滿洲チフスの病原體發見に精根を集注するやうになつてから、幾分薄らいだかも知れません

問● 博士は研究に沒頭して殆ど家庭を顧みられなかつたといふではありませんか

答● 前にも申上げた通り私は「研究卽生活」でした、毎夜七時八時まで研究室に閉ぢ籠り、時には支那の饅頭を助手君と共に噛ぢりながら深夜に及んだこともあります、この私の生活態度を家庭に冷やかであつたと批評されるならそれは甘んじて受けます

問● 勝美夫人の亂行に對し博士は何時頃から御氣付きでしたか

答● ……（これに對しては唇を細く顫はせるのみで答へず）

問● 夫人を離婚される御意志ですか

答● それは事件落着後に處理すべき問題で現在そんなことに觸れたくも考へたくもありません

問● 博士は現在新婚當時の寫眞よりも肥つてをられるやうですがその理由は？

答● 生活が割合に呑氣であつたからでせう、刑務所を出る時計つた體量は十六貫七百目であつたが新婚當時より一貫目も增えてゐます

勇心勃々と燃ゆ 學界へ飛躍

滿洲チフス菌の純粹培養は米國と猛烈に競爭してます

更に博士は學者として今後世に處してゆく新抱負に就き、これが囚はれ人の言葉と思はれぬほど生々とした語調に變り左の如く語つた

事件が解決すればすぐ私は東京へ行きます、そして殘された仕事の完成と新らしい研究のため中央學界で活躍する方針です、滿洲チフスの病源體發見には成功したが、未だ豫防と治療に關する研究が殘されてゐます、卽ちチフスの純粹培養なんですがこの研究は世界學界の興味を喚び起し各國の學者が競うて研究に着手して居り、殊に米國における學界とは全く競爭的に論文を發表してをりますが昨年からは私の研究が一歩進んで來ました、これが爲め私の研究は米國學界の注目を惹いてゐます、今後の私の生活態度は「研究卽生活」をより強く實行してゆくことになるでせう、今日までも友人と酒を飲んだ場合「君と話してゐると研究室にゐるやうだ」と笑はれましたが、この結果が研究の成功となつて現れた曉はきつと世界的センセイションを捲き起し、且つ人類の幸福に貢獻するやうなことになれば私の滿足はこれに過ぎません

と語り終り「これ位でもう勘辯して下さい、それより刑務所や留置場では南京蟲に咬まれて弱りましたよ」と首筋や兩腕を捲くり上げ「この通りまだ赤くはれ上つてますよ」と記者に見せ、刑務所生活の苦痛を語る博士の顔には秋の西陽がポッ赤に照り映え、夕暮れの淋しい雰圍氣が部屋一ぱいに漲つてゐた

私の顔を見ると泣いた

令兄眞造氏談

暗黑の運命に突き落されて變り果てた姿の弟博士を嶺前屯刑務支所に出迎へ、二十五日星ケ浦某所で秋の夜長を涙で語り明かした博士の實兄兒玉眞造氏は、二十六日午後大内辯護士宅で語る

弟の不徳から世間をお騒がせし各方面に御心配をかけたことはお詫びのしようがありません、誠とは昨年四月彼が病理學會に出席した歸り郷里に立ち寄つた際會つたのみで、來連してから昨夜會つたのが初めてゞす、弟とは未だ事件について深く語り合ひませんが、弟の氣持ちは兄である私にはよく判つてをりますから、彼の心境を亂さないやうなるべく事件に觸れてやらないつもりです、弟は郷里のことを非常に心配し私の顔を見るなり何にも云はずに涙を以て私に對しました、私も亦不平も小言も悔み言も一切云はず、笑顔をもつて傷心の弟を迎へてやりました、今後の弟のことに對しては未だ相談してをりませぬ、從つて勝美にも會つてはをらず離婚問題にも觸れてはなりませぬが、これも事件落着後に何んとか解決すべき問題だと思つてゐます、弟も思つたより元氣ですから私も安心してをりますが私は當分大連に滯在し何かと身邊の面倒を見てやる考へです、私と一緒に來てゐた從兄の彥衛は郷里の人々が心配してゐるだらうから、早くこちらの樣子を知らせるべく數日前内地へ歸りました

大内辯護士 奉天へ旅行

兒玉博士を預かつた大内辯護士は二十六日午後十時發の列車で奉天へ向つたが、兒玉博士の同行か否か大きな疑問とされてゐたが、博士の姿は見えなかつた。旅行の目的については何事も語らなかつた

民間側公判 滿洲への移民は 憂ふべき結果になる

【東京二十六日發國通】民間五・一五事件第十三回公判は二十六日午前九時半開廷、前回に引續き元士官候補生池松武志立つて政黨政治の害毒と財閥の罪惡につき長廣舌を振ひ

國内産業の行詰りの結果政府は滿洲へ滿洲へと國民大衆を驅り立てゝゐるが、之は大震災に際し被服廠へ避難民を追込みあの悲慘事を演じたと同樣憂ふべき結果を招くであらう

と極論し次いで

現代の經濟機構は自由主義と稱してゐるが事實は人類の自由を極度に拘束してゐるものだ

と叫び零時休憩となる午後一時再開池松午前に引續き資本主義の害毒を論じた後軍隊に侵入する赤の事實を述べ滔々として盡る處を知らず、被告は現制度を如何に改革せんとするのかと問はれ、前二回の公判で徳川時代の武家政治を謳護し來た彼れは

徳川時代迄いきて居た我國の傳統を新らしい現代に生かす政治を望むものである

と冒頭し武家政治封建制度への還元と言ふ珍説を主張し午後三時四十分閉廷した

今樣浦島 ラグーザお玉さん東京入り

【橫濱二十六日發國通】話題の女性ラグーザ、淸原お玉さんは二十六日朝入港の諏訪丸で橫濱に到着した、明治十五年愛人のイタリー人彫刻家ラグーザ氏に伴はれ橫濱を出帆して以來、正に五十年振りで故國の土を踏んだお玉さんは流石に感慨無量で姪の初枝さんの通譯で

見るもの皆感慨の種で、全く夢のやうです、繪筆をとつて美しい日本の風景を寫生するのが樂しみです

と語り東京芝の淸原氏宅に向つた

馬券配當を三十倍に 關東廳が申請

【東京特電二十六日發】關東廳は馬匹獎勵と地方資財蒐集捻出の目的から、關東州及び附屬地の競馬令を改正し一馬券割戾し十倍を三十倍に引上げる事に公認し、競馬俱樂部は原則として認可主義により邦人であれば必ずしも數を制限せぬ事の二件を骨子とする改正案を二十六日拓務省に認可申請して來た、これに對し拓務省では大體認可の方針なるも内地の競馬法との關係もあり、なほ充分審議する方針であると

甘井子バス 十四往復へ

甘井子方面の著るしい發展につれ滿電バスでは來る十一月一日より甘大間バスを從來の二臺運轉九往復より左の如く四臺、十四往復に改正增發することになつた

▲大連發 午前七時より十一時まで、午後一時より七時迄毎一時間毎、夜間は九時十時半發▲甘井子發 午前七時四十分より十一時四十分、午後一時四十分より七時四十分まで毎一時間、夜間は九時四十分、十一時發と改正される譯である

菊花展覽會

大連の園藝界も菊花だけは内地に劣らず盛んなものだが、どうしたわけか土木課が昨年から菊栽培をやめてしまつた、そこで本年からは市の中央公園事務所でウント力瘤を入れることになり懸崖、立木など大小千五百鉢を栽培したところ、天候に惠まれ素晴らしい出來榮なので二十五日から（二週間）同花園において自慢の五百鉢を選り幔幕を引廻して菊花展覽會を開催、夜も電燈をつけて市民の觀賞を待つてゐるが、その道の人をして垂涎せしむるもの少からず、色とり〳〵に咲き薫つてゐるので折からの小春日和に日々觀賞者の數を增してゐる、なほ希望者には實費を以て分讓することになつてゐる

棋院圍碁大會

日本棋院大連支部の秋季圍碁大會は兩全勝者を出し二十五日決勝戰を行つた結果左の如き成績となつた

▽一等瀧田俊介▽二等甲斐成人▽三等井上太市▽四等三橋多賀三▽五等菅原逸平▽六等谷戸琥一郞▽七等浦川信龍▽八等頃末▽九等白濱豐成▽十等難波季吉▽等外山本修平、宇野節次、小柳▽審判其他湯淺支部長、濱島二段、江口初段、春田幹事

唐津會

來る二十九日（日曜）午後六時よりほていに於いて（會費大人壹名三圓當日持參）唐津會の有志のみ集まつて神祭を祝ひ賑かな山ばやし等にて懷しい鄕土を偲ぶ由に付參加希望者は滿洲日報社内田口賀（電六三三四八）迄申込まれ度しと、尙家族（子供も可）の出席を歡迎する由

安樂椅子

二十五日夜演奏したフリードマン氏によつて協和會館のピアノの年齡が初めて分つたはなし。

フリードマン氏がたゝきにくいとでも思つたのか、演奏を終つて眞殿書記長に「年はいくつです」と尋ねた、眞殿氏小首を傾けながら、自分の年を答へると「ピアノの年です」とのこと、なるほどと思つて今度は八年前に購入したと分つてゐるだけだと告げるとフリードマン氏「さうですか、これは二十五年前に誕生してゐます」

◇……◇

名人フリードマンが自ら打診しての確信ある言葉だ、ピアノの年齡二十五は恐らくピッタリあつてゐるであらう。

鮮人暗殺團

慈語に嘲笑を酬い 自暴自棄の被告

世界戰争を起して日本を亡ぼす

柳相根の事實審理

國際聯盟調査團一行の暗殺を計畫して、未然の内に大連署高等係の手に逮捕された上海鮮人獨立黨員柳相根（二三）崔興植（二二）にかゝる治安維持法違反、殺人豫備、爆發物並びに銃砲取締規則違反の第一回公判は二十六日午前中に引續き、晝食少憩午後二時再開し、柳相根の事實審理が引續き行はれたが午前中、上海方面の朝鮮獨立運動に關する諸種の秘密結社に關して刺合すら〳〵と陳述してゐた柳は、午後いよ〳〵彼自身の行爲の審理に入るや默々口を滅らし、僅かに

中國人と協力して日本の帝國主義を打倒せんとし、從來加盟してゐた青年黨より更に急進的なて上海韓國愛國團に轉じ暴力を以て日本の重要人物を暗殺、或ひは樞要機關を爆破せんとしたが自分の最初に受けた命令は荒木陸相、大角海相の暗殺で相被告崔興植は本庄軍司令官の暗殺を命ぜられた、自分は先づ上海にて右手に爆彈、左手に拳銃胸に宣誓書を掲げ舊韓國旗の前で記念撮影をなし、香港より日本に渡らんとしたが、この時は失敗してしまつた

と述べたのみで後は堅く口を閉ざし、たま〳〵口を開けば豫審における陳述を覆へすといつた有樣で裁判長の手を燒かせたが

何故豫審その他で虛僞の陳述をしたか

と詰問され

嘘を云ひたかつたから噓を云つたのだ、利益も不利益も考へてゐなかつた、嘘を本當だと云へば本當になるし本當も嘘だと云へば噓になるではないか

と裁判長の面前で洒々と皮肉な笑ひを投げつけ

聯盟調査團一行を一擊の下に倒し同時に日滿要路者を暗殺すれば必ず世界大戰が突發し、延いては東邦被壓迫民族解放の端緒となると思つたので、黨本部の命令を待たず、獨自の解釋で暗殺を計畫したのだ

と昂然と肩を聳やかして調査團一行暗殺計畫の事實を認め、第一日は柳の事實審理のみで午後五時四十分閉廷したが、閉廷に際して藤崎裁判長が柳に對し

よく考へて決して爲めにならぬ無茶のことをいはず、明日からは正直な陳述をせよ

と溫情をこめた言葉を與へたが、柳は答へもせず、唯口を歪めて自暴自棄な冷やかな笑ひを片頰に浮べたのみで看守と共に退廷した

公判を續行

聯盟調査團暗殺未遂事件の公判第一日は被告柳相根の事實審理のみで閉廷したが、杉野官選辯護士の申請により引續き二十七日午前九時より續行されることゝなつた

一番强情な男

溫情ある藤崎裁判長の取調べに對しても自暴自棄な惡魔的嘲笑を投げかけた暗殺未遂犯人柳相根（二三）に對しては、杉野官選辯護人もあれでは手の下しやうがないと零してゐたが、逮捕以來約一年半の間彼の監視を續けてゐた刑務所某看守も從來扱つた鮮人被告の中でも柳程強情な男は見たことがなかつた、此方が溫情を持てば持つ程虛僞の供述を繰り返し、さては日本人は俺の仇敵だ、內地人が鮮人を苦しめるから俺も內地人を苦しめてやるのだ、と叫び出す有樣で手の付けやうがない

青空ホテル (23)

近江帆三 吉邨二郎畫

辛い園遊會（一）

信子孃がみすゞ美粧院で入念なみがきをかけてもらつてゐると、そこへ二人の若い娘が入つて來た。

「あら、お早いのれ。どこかへお出かけ？」

さ、院長のみすゞ夫人が訊ねた。お顧客の美粧院患者なのかよく知つてゐる。

「えゝ。あてゝごらんなさい。小母さん」

さ、若い方の洋裝娘がいつた。

「ピクニック？」

「そんな野暮くさいもんぢやないわ」

「あら、威張つてんのれ」

「だつて、ピクニックなんて年寄りくさいわよ。子供のお手々を引いて、お小水の心配をしなけア感じが出ないでせう」

「それアさうれ。旦那さまが寫眞器を肩にかけて……」

「奥さまは旦那さまのレーンコートをお持ち遊ばしてれ」

「まあ――。ナ、子さんのお口にかゝつちやピクニックも形なしだわ。それぢやあんた方はどこう嬲鬼の柄ぢやなし……」

「まあ、綺麗すんのれ」

「ぜいゝく野球か拳鬪ぐらゐでせう」

「謝るわ」

「いつたげませうか。――園遊會……」

「園遊會？へーえ あきれたもんだわれえ」

「あら、どうして？」

「柄ぢやないわ、ホホホ。あゝわかつた、餘興に出るの」

「まさかア！サーカス・ガールぢやあるまいし」

「どうだかわかるもんですか。いつて見たらナ、子さんが江川の玉乘みたいなことをやつてゐたなんてことになれアしない？」

「まゐつたア！シャッポ脱ぐわ」

「ホゝゝ。これで一こん貸しよ」

「いゝわ。こんごまた敵をうつてやるから」

みすゞ夫人が

「れえ、お李ちやん、あなた證人よ。よくおぼえといて頂戴。これで一こん貸したんだから」

お李ちやんは默つて笑つてゐた。

信子孃はさつきから二人の會話に耳を傾けてゐたが、園遊會と聞いて、ドキッと胸を躍らせた。どこの園遊會か知らないが、もしかするさ、自分と同じところへ來るのかも知れぬ。

逸見夫人との約束もあるので、信子孃は大急ぎで歸つて來た。もし衝突して怪我でもしては大變だと近頃貴重品扱ひをされてゐるので、圓タクは嚴禁だつたが、美粧院で案外手間どつたので、信子孃は圓タクを飛ばしたのだつた。

金を拂つておりると、運轉手が

「お孃さん、お忘れ物ですよ」

「あら、さう？」

といつて、身のまはりを調べてみたが、別段忘れたものも見當らない。ハンドバッグも手にしてゐるし、洋傘もある。

「お金足りなかつたの？」

「いゝえ」

「ぢや……」

「何でもないんですよ。もしかして、キッスをお忘れにならなかつたかと思つただけですよ」

「まあ――」

「いや、どうも失禮しました」

さういふと運轉手はハンドルをぐいと廻して風を切つていつた。

信子孃はまッ赤になつて、家の中へ逃げ込んだ。

すると、邸では、誘ひに來た逸見夫人が、父の將軍と何か立話をしてゐた。

新刊紹介

▲科學の日本（十一月號）世界一の我が國の軍艦、海戰と海軍飛行機の活躍、帝國軍艦の任務と性能、米國自慢の輪型陣、潜水艦はどんな働きをするか、等總て帝國海軍の威力を物語り特筆すべきは次の世界大戰は太平洋を中心として起るであらう、太平洋問題大座談會等あり價五十錢、東京博文館

▲幼年倶樂部（十一月號）特別讀物唐獅子城、おもしろい手工、岩見重太郎、愛國双眼鏡、子供博物館、道化小象、乃木大將、デコボコ頭、附録には組立メリーゴーランドあり、價四十二錢 東京講談社

▲少女倶樂部（十一月號）寫眞物語隣の正ちやん、特別讀物乃木大將と熊さん、秋の猛獸狩、愛の肖像畫、熊と闘ふ少女、秋風の唄、童謠振付秋の山、キット試驗に合格する勉强お話會、少女名訓讀本醫製草と大麥、一萬人當選樂器大懸賞、附録には玉の宮居御寫眞帖、價五十三錢、東京講談社

十二月二十六日發行
發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地　發行所 株式會社滿洲日報社

明年度豫算の總額は二十三億を突破せん
閣議は來月七日頃開く

【東京二十六日發國通】大藏省主計局の明年度豫算查定局議は昨日終了し二十七日午後一時より藏相官邸に豫算省議を開き最後的查定の決定となつた、右省議には一週間を要し、豫算閣議は來月七日となる見込みで查定原案は
一、財政確立を可及的に織込むべく半減主義で臨んで居る
一、陸海豫算は五相會議の政治的認識を必要とする故大部分省議で高橋藏相の裁斷を經る
その二方針により十四億餘の新規要求中、六億三千萬圓程度を承認したのみ、これに明年基準豫算十億圓を加算すると查定總額は二十億五千萬圓に上る、但し歲入は財界好轉で自然增收八千萬圓程度が見積られ赤字公債は五億八千六百萬圓程度となるものである、而して右は可成削減が加へられて居るが、豫算省議後政治的考慮が加へられる結果、計數膨脹し結局明年度豫算は二十三億圓を突破するものと見られて居る

主計局查定の豫算
廿億五千萬圓

【東京二十六日發國通】大藏省主計局の查定會議で決定された明年度豫算の概數は左の通りである（單位百萬圓）

歲入	
普通歲入	一二六〇
震災善後公債及道路公債	二五
赤字公債	五八六
滿洲事件費公債	一五〇
昭和七年度剩餘金繰上	二九
計	二〇五〇
歲出	
基準豫算	一四二〇
新規承認約	六三〇
計	二〇五〇

最高國策に基き原案修正されん
藏相の增額提言豫想

【東京二十六日發國通】明年度豫算の最も主要なる部分を占むる陸海軍の軍事費について大藏省主計局も前後二回に亘る查定によつて慎重審議を重ねたが、本問題は單なる事務的見地のみにより決定し難く、寧ろ五相會議の結果に基き高橋藏相自身の裁斷決議にまつの他なしとし主計局では形式的に查定しただけで實質的には未定稿のまゝ省議に持ち出すことになつたその結果省議で藏相の最高國策に基づく修正意見が提出さるべく、藏相も過般の五相會議の結果よりして主計局案に對し相當增額を提言することゝされる、これ等の事情を考慮すると豫算總額は主計局原案の二十億五千萬圓よりも當然增額せられ二十一億圓臺を超過するのではなからうかと豫測される

趙博士招待會
滿蒙協會主催

【東京特電二十六日發】來朝中の滿洲國憲法調查使節趙欣伯博士を招待して二十五日夜六時から日本俱樂部で中央滿蒙協會主催の晚餐會が開かれた、芳澤前外相、床次、柳川、皆川兩次官、關屋前宮內次官その他八十餘名出席、芳澤氏の挨拶に次いで趙博士の謝辭あり更に丁士源公使及び皆川次官の滿洲國憲法に對する所感談あり九時散會した、因に趙博士は始めの豫定では一旦歸國する筈であつたが當分見合せると

軍縮幹部會
休會決定

【ジュネーヴ二十五日發國通】ドイツの軍縮會議脫退の善後處置を講するため休會中の軍縮幹部會は二十五日午後三時四十分開會したが、何等具體的審議を行はずヘンダーソン議長より
一、一般委員會を遲くも十二月四日迄休會す
一、休會中幹部會は引續き一般軍縮條約最終草案の起草を繼續する

總局機務處長
鈴木氏就任內諾

【東京特電二十六日發】仙鐵鐵道局運輸課機關車係長技師鈴木竹次郎氏は鐵路總局機務處長就任を內諾し近く滿洲へ赴く筈

榮中銀總裁
あす海路渡日

【奉天電話】日本の滿洲に對する經濟援助の答禮使節として中央銀行總裁榮厚氏は秘書を帶同し二十六日過奉大連へ向つたが、氏は二十七日のうすりい丸で日本に向ひ大阪、東京その他各都市の經濟狀況を視察し日本銀行總裁大藏大臣等とも會見していろいろお禮を述べる考へであると漏してゐたが、滿洲國の通貨政策に關する意見の交換は自然に關係各方面に行はれる模樣である

政黨連繫問題と政友の態度
首腦部意見を交換

【東京二十六日發國通】政黨聯合運動は五相會議の失敗による政情不安の延長に伴ひ大演習終了を俟つて具體化すべく、政友、民政兩派有志間で種々畫策中であつたが去る二十日玉川の久原別邸における久原、島田、富田、俵四氏會見の事が突如表面化し無風沈滯な政界に異常な衝動を與へるに至つたので、鈴木總裁は直に鳩山文相島田總務、山口幹事長と協議を重ね黨の方針について重要意見の交換を遂げたが、首腦部の一致したる意見は
一、政黨聯合運動は畢竟政黨の定見を限度とし、政黨合同又は擧國一黨運動等、今日直に實現不可能な理想運動に對しては之を警戒すること
二、非常時打開を主眼とする事、即ち政友會としては時局を憂慮し政策を同じくするものとは何人とも提携して時難に當るべきは、曩に齋藤首相に國策五大要項を提示し、續いて民政黨、國同を歷訪し政策の檢討を希望した際にも明白に闡明してあるところだから、時局打開策としての政黨聯合運動は抑止すべきではないが、政黨連繫によつて現內閣を倒壞するとか、反軍部運動の一形體なるかの誤解を生ぜざるやう注意すること
三、政黨の連繫は國策協定を中心とすること、非常時打開の重要國策としては過般政友會が政府並に民政、國同兩黨に提示したる五大要綱及び人心不安の一掃を中心とするも、之れ以外有効適切の國策ありとすれば協定國策に揭げるに吝かでない
といふにある、而して政黨聯合運動に對する政黨內の空氣は未だ熟せず、且つ人事關係においても可成り複雜なものがあるから、本格的政黨聯合運動の發展は少くとも一週間後になるべく、その間各種の運動も策動され紆餘曲折が演ぜられるものと觀られてゐる

サロー氏に組閣大命

【パリ二十五日發國通】ルブラン大統領は急進社會黨のサロー氏に組閣の大命を下した、サロー氏は後繼內閣組織を受諾すると共に直に閣員の詮衡に着手した、サロー氏は本年六十一歲今日まで植民相外相として數次の內閣に歷任した

改造問題に對する滿鐵部內の意見
具體案作成は至難か

滿鐵改造問題を中心とする滿鐵內部の動きは問題が極めて複雜でしかも切迫してゐるだけに、上下を通じて盛んに意見が鬪はされ、緊張した空氣を示してゐる、大體の意向としては既報のごとく、現在提示されてゐるホールデング・カンパニー案は事實上の滿鐵解體案なりとする意見が多いが、鐵道部內には多年分離論が旺盛だつたゞけに今度も一部には鐵道部を中心として總局、北鮮管理局を合併した一大鐵道會社をホールデング・カンパニーの下に設くべしとの議論も行はれ、滿鐵全體の改造具體案を作成することの至難なことを思はしめてゐる、しかしたとひいづれに落着くも、全社員が一致して行動すべしとの空氣は一般社員內に優勢で、最も向背を疑はれてゐる鐵道部も二十五日午後、會議室に鐵道部選出評議員二十餘名の聯合會を開き意見の交換をなすところあり

鐵道部員が分派的行動をとるごとく噂されるのは遺憾である、吾人は飽くまで滿鐵社員の一部分として大同團結すべきであるといふに

一致

を見た、二十七日の第十回評議員會においても約半數は鐵道部選出議員だから鐵道部が大同團結に賛成する以上社員會全體としての結束は維持出來るが今後事態が進展し社員會自體が具體案を提示する段取となると相當論議を免れぬだらう、從つて社員會內部には特別委員會を設けて獨自案を作成するのは後廻しにして、むしろ二十八日評議員會終了後直に行動を起し、幹事が直接新京に赴いてホールデング・カンパニー案の眞相をつきとめ、その內容を檢討すると共に一九三六年の危機を控へて、かくのごとき大改造を行ふことが時宜を得たるものなりや否やに論議の焦點を置くべしとの主張も有力となりつゝある

日本より生活程度がよい
移民家族喜ぶ

二週間に亘つて富錦、大黑河地方および拉賓線の視察を遂げた滿鐵總務部資料課長宮本通治氏は二十六日朝七時四十分着列車で歸連したが語る
半分以上を飛行機で廻つて來たが、單なる視察で話の材料も無い、唯ハルビンから富錦への往きは汽船に乘り佳木斯移民團の家族達と一緒になつて詳しい話を聞いたが、彼等は何れも日本に居るより生活程度がよいといふので非常に喜んでゐるのを知つて何となく心強い氣持になつた

米國への親善使節
明春頃具體化

【東京二十六日發國通】廣田外相は過般來日米關係の圓滿を維持するため國民代表として親善使節をアメリカに派遣する意向を有し、駐日米大使グルー氏其他と意見交換しつゝあつたが、アメリカは最近の產業復興運動に加ふるにロシア承認問題を控へ、國內に忙殺さ
れ使節を交換するはその時期に非ずと認められ、且我國としてこの問題につき殊更に焦慮するかの感を與へるは却てその本來の目的に反する結果となるの虞あるので、暫く靜觀したる後アメリカ政府に對し正式に使節の交換派遣を提唱することゝなつた、而して出淵大使は十二月十日頃歸朝するので廣田外相はその報告を聞きたる後右提唱の時期を決定すべく使節交換の具體化するのは明春になるものと觀られるに至つた

弱い支那政治家
匪害と洪水に民力は疲弊
杉村公使視察印象

【上海二十五日發國通】南京より漢口に飛び長江沿岸視察中であつた杉村公使は二十四日飛行機で歸來して語る
江西の山間中に立籠る共產軍と長江の洪水でこれがため民力は極度に疲弊して居る、南京では汪精衛、張羣兩氏と會見したが彼等は良い人物である、その他各方面の人士とも會見したが全體としての感じは、支那では政治家が非常に弱いといふことである、それに支那は餘りに廣過ぎる、纏まりがつかないといふことで、どんな偉い政治家を持つて來ても經濟關係の事では蔣介石、汪精衛氏等以上の成績は擧げ得まい
なほ同公使は月末まで當地滯在の上福州に赴き更に厦門、廣東視察の上歸國の筈である

鮮銀券膨脹
前年より三千萬

【京城發】朝鮮銀行券發行高は冬物手當資金と穀物買付資金の需要增加で現在一億一千九百七十九萬四千圓を突破し前年に比して三千四百四十七萬九千圓の增加である

滿洲國鐵
中旬末在貨

【奉天電話】滿洲國有鐵道各線における十月中旬末の在貨は左の如し（單位瓲）

線名	在貨
京圖線	五、八三〇
吉海線	一六
四洮線	一、三三〇
洮昂線	四九八
齊克線	五三九
瀋海線	二、一一三
呼海線	七、八五〇
奉山線	四、三六五
合計	二一、七三八

黃郛氏答禮
有吉公使を訪問

【北平特電二十六日發】黃郛氏は二十五日答禮のため有吉公使を訪問した

新京鐵事所長更迭

滿鐵々道部新京鐵道事務所長青木信一氏は近く他に轉出するが、その後任は現輸送課運轉係主任芳賀千代太氏の任命を見る模樣

蘇聯五ケ年計畫破綻
失業者五十萬極東へ流れ込み
"王道滿洲國"を慕ふ

【新京特電】信ずべき筋への情報によれば、ソ聯邦政府の過激なる組織變革と民心を顧慮せざる五ケ年計畫强行の結果は早くも一部に破綻を釀しつゝあるもの、如く、國營企業たる穀物企業同盟、生肉企業同盟、極東炭業同盟、極東林業同盟、極苗同盟、食糧業同盟、漁業トラスト、工業トラスト、漁業營繕トラスト、魚肉加工同盟、石油トラスト等々はその中僅かに數個を餘すのみで他は全部未完成のまゝ拋棄するの狀態にあり、その結果はソ聯邦經濟政策に重大なる脅威を招來し、ソ聯當局は收拾すべからざる苦境に惱んでゐる模樣である、なほ仄聞する所によれば五ケ年計畫とソ滿國境地帶に軍事的構築工作一段落を告げた爲、モスクワ、レニングラードを中心に饑餓線上に彷徨する五十萬の失業群は漸次極東方面に流れ込まんとする形勢にあり、苛政に泣くこれら失業者はゲ、ペ、ウの嚴重なる監視を逃れ滿洲國の王道善政を慕ひ續々と滿洲各地に侵潜せんとしつゝある

有吉公使赴平と日支關係の好轉
北平特派員　風間阜

日支關係——少くとも北支における關係は最近著るしく良好となつたことが觀取される。排日團體の表面的運動は少くとも都會においては影をひそめた。學生の排日運動は近頃殆ど見ることを得ない。支那國民の長い興奮狀態は逐次沈靜に歸しつゝあるやうに見られる。

熱東の土匪跳梁、方振武、吉鴻昌軍等の戰區內の騷動につれて一時その背景に日本があるやうに途方も無い疑ひを抱いてゐた支那民衆、特に支那紙も最近の關東軍の公正にして强力なる援助の結果、北支民衆を苦しめ北支政權の脅威となつてゐた方、吉軍は一朝にして潰滅に歸し、熱東の土匪は今や釜底の魚と化しつゝあるにおいて、彼等は日本の眞意を疑はんとしても疑ひ得ない。

河北政權の人々は日本當局の公正にして友情的なる態度を正觀し得るやうになつた。方、吉軍の解決について何應欽氏等は關東軍に心よりの謝意を表し、實際に雨の間に立つて討伐に主役をつとめた佐枝部隊に對しては部下を派遣して慰問品を攜帶せしめ感謝を披瀝せしめた。

一方河北民衆も滿洲國の堅實なる發展と、河北における日本の公正なる態度を正觀し來り、一時關內に避けた住民も滿洲國に復歸を希望し、或は新たに滿洲國に移住を欲する者續出の狀態であつて、これが中繼として山海關驛は非常な繁昌を來してゐると傳へられてゐる。

河北政權としても內を顧みる憂ひある間は、縱令日本に好意を有しその協力を欲しても異なるを得ない。しかし該政權が强力なる友權が支持され、その政策を行ひ得るとすれば、相倚るは自然的である。現狀は正しくこれである。平和は心の狀態であつて疑念を抱く間は事業は能動的になり得ない。

最近日本中央部の外交方針が闡明され、加ふるにヒットラー政權支配下のドイツの聯盟脫退、汪精衛氏等支那政府の中樞にある人々等が大勢に順應して、黃郛氏等の方針を支持する等の原因は、更に日支間の正常關係復歸に好影響を與へるものであると見られる。一方對內的反對派に顧慮しつゝも黃郛、何應欽氏等の對日工作は充分誠意を見せてゐる、李擇一氏の赴日、殷同氏の北寧鐵路局長の新任その他日本の事情に通じてゐる袁良、殷汝耕、金問泗、陶尚明氏等の登用も此一つの現はれである。

本月十八日有吉公使の北平公使館入りに關聯して、支那側は有吉公使の北上は日支外交に新生面を開かんとして、一種の日支政治協定を締結せんとする使命を有する。蓋し塘沽協定が全然軍事的のものであり、外交的の効果が無い爲に、新たに政治協會を締結して兩國外交上の根據を定めんとするものであると傳へてゐるが、我々は公使の使命が果して那邊にあるかについて充分なる認識を持たぬ。公使の語る如く「一年ぶりで北支を視察する考へでやつて來たやうなものだ」黃郛氏や何應欽氏とも何れ會ふであらう、その時はお互に河北問題の意見も出やう」といふことを單に受入れる。しかし公使一ケ月の滯平中には、親い黃郛氏との間であるから、河北問題の話しが必ず出よう。その時交涉の端緒が生れゝば幸ひである。しかし現狀では交涉を公表し得ない。ことは明らかであるから、我々は單に「河北の視察旅行」として見てもよい。

公使の北平來は長く抗日の影響を受け沈滯してゐる邦人間にも一つの刺戟にもなる。且つ英、米、佛、獨等の公使は大てい北平に腰を据ゑてゐて、たまに用のある時には上海なり、南京に出かけて用を辨ずるのが常態であつて、公使が必ずしも上海や南京に居つて雜務を處理しなければならぬことはあり得ない。公使官邸にあるのが寧ろ常態で、かくて大所より靜中では上海、南京よりも北方の方が動を觀ることが出來る。特に現狀公使としての仕事がより多いやうに見えるし、又この方が公使として——必ずしも有吉公使のみを指すのでは無い——外交的に意味あり、効果があるやうに思へる。

東天紅（234）
田中純 作　林一三 畫

試寫會（八）

別室に行つて、鮎子と松波老人とがどんな話をしたか、それを詳しくこゝに書きならべる必要はないであらう。
彼女は、父に、この夏の事件をすつかり話して聞かせたのだ。
父は勿論驚いたが、まだ、相良が、鮎子の命の恩人であることは信じ得ないらしかつた。
「しかし、もしそれが本當だとすれば、相良も少し變な男ぢやアないか。お前を助けて置いて、そのことを今まで默つて居るなんて、普通の人間には考へられないことだからね」
老人はさう言つた。しかし、鮎子は
「だけど、わたし、そこがやつぱり相良さんらしいところだと思ふの。あの人、自分の恩なぞを、決して人に着せやうとは思はない人なんですもの。恩人だなんて他人から思はれることが、あの人には乾度、たまらない負擔なのよ。そんな負擔をさへ負ふのを厭がるところに、あの人の本當の自由人らしい面目があると思ふの。だからあの人と神田さんの奧さんとの間に醜關係があるなんてことも、それは乾度嘘だと思ふわ。そんな良心の負擔になるやうな戀愛なぞ、あの自由人が、する筈がないのですもの」
「まア、お前の言ふ理窟は、わしにはよく解らないが、お前が本當にあの男に助けられて居るんだとすると、うつちやつて置くわけにも行かないだらう。お前、もう一度、相良に會うて見たら好いぢやないか」
「ええ、だから、わたし、これからあの人のアパートに行つて見やうと思つて居るの」
「うむ、ぢやア、早速行つて見るが好い。何なら、わしの自動車で送つて行つてやつても好いぞ」
「ううん、澤山。わたしは圓タクを拾つて行きますから、まア、お父さんたちだけで、何處かへ行つてゐらつしやい」
父親に別れた鮎子は、すぐに圓タクで、丹平ホテルに驅つけて行つた。
しかし、行つて見ると、相良はもう、このホテルにはゐなかつた。帳場で聞いて見ると、彼はこの二、三日前に彼のアパートを引き拂つてしまつたと言ふのだ。
「何處に行くとも、言つて行かなかつたのでせうか」と、鮎子は訊いて見た。
「はア、行くさきのことは、一向伺つて置きませんでしたが」
彼女は、止むを得ず、その場で電話を借りて鎌倉の神田家に問ひ合せて見た。電話口に出て來たのは、文子であつたが。、彼女も、相良の消息については、何も知らないらしかつた。
「まア、アパートをお出になつたのですつて？何處へゐらしたのでせう？」
文子のその聲を聞くと、鮎子はすべてが自分の誤解であつたことを感じて、電話の前ながら、顏を赤くした。もし、彼女と相良との間に鮎子の想像したやうな關係があるならば、この際相良の消息を一番よく知つて居るのは、神田夫人であらねばならなかつたからである。
「では、そちらへもし相良さんがゐらしたら、ちよつと、私の方へお知らせを願ひたいのですが。ちよつと、わたくし、お詫びをしたいことがございますから」
「まア、お詫びなんて、どうなすつたのでございます？」
文子の聲が返つて來たが、鮎子はもう、この上、電話口に立つて居るに堪へなかつた。彼女は、急いで、電話を切ると、改めて「さア、私は一體、どうしたら好いのだらう」と、自分に問ふた。

蛇角

◇人類の非常時、今や世界を通じてのバラ〳〵事件時代。
◇先づ、世界經濟會議纏まらず、バラバラ事件の先驅をなす。
◇次で軍縮會議、續いて日本ドイツの脫退で聯盟も亦バラ〳〵。
◇五相會議の後始末、齋藤內閣にもバラ〳〵事件の噂れ。
◇折柄、政民合同を策せども、所詮はバラ〳〵黨人の妄動のみ。
◇改造か、解體か、滿鐵バラ〳〵事件の前途や如何に。
◇折も折、所謂大連バラ〳〵事件の兒玉博士保釋。
◇バラ〳〵と燒栗零す秋聲。

人事

▲江崎重吉氏（大連鐵道事務所長）二十六日午前九時發はとにて新京へ
▲渡邊政雄氏（關東廳警務部）同上
▲素樋平氏（滿洲國實業部秘書）同上

ばいかる丸　二十七日午前七時二十分大連港外着豫定

菱刈關東軍司令官奉天部隊檢閲

謎の家に監禁された藝者上りからSOS
大捜査も空しく眞相不明の
撫順に奇怪な誘拐事件

【撫順特電】「わたしは監禁されてゐます、救つて下さい」との一女性のS・O・Sの叫びに撫順署においては本月中旬以來俄然大捜査網を張り怪事件の眞相調査に必死の努力を拂つてゐるが未だにその眞相判明せず依然として謎のクロスにさまよつてゐる怪奇な事件がある

謎の女は安井みさ子(二五)といひかつて東京で藝妓勤めをしてゐたが馴染客に引かされ家庭の人となつたところ夫を嫌つてその後斷然結婚を解消し更生の道を滿洲に求め東京時代知り合ひとなつた撫順永安大街居住の撫順バス運轉手阿蘇某の妻を頼つて九月下旬遙々東京から滿洲に渡つたもので當時この通知に接した阿蘇方では再三驛に出迎へたが遂に姿を見せなかつたので不審に思つてゐたところ去る十七日頃彼女から「わたしは撫順の何處か判らぬところに監禁されて一歩も出ることが出來ない、近日中に奧地へ賣飛ばされさうです是非救つて下さい」との不思議な救ひの手紙が前後三回に亘つて阿蘇方に舞込んだ、この不思議な手紙を見て驚き慌て、撫順署に屆け出たもので撫順署では事件を重大視し署員を督勵し全市に大捜査網を張り怪奇な魔の家の在りかをつきとめるべく必死の努力を拂つてゐる、みさ子は旅行の途次下ノ關大連間の船中で知り合つた四十がらみの女に騙されて惡魔の穽に陷つたもの、如くであるが奇怪な彼女の手紙がすきを見て窓越しに通路に捨てたものを通行人が發見しこれを投函したものと見られ、撫順局のスタンプが押されてあり同局管内に於て投函されたものであるから恐らく謎の家は撫順市中に在るものと推定される、この手紙には現在自分の監禁されてゐる個所の目印が何ら記載されてゐないのでその捜査は全く五里霧中である併し撫順署に於ては目ぼしい個所を虱潰しに調査する一方大連署に移牒して同人が乘込んだと覺しき頃の汽船につき船客を調べたが四十前後の女處か安井みさ子と記載した記錄はないとの報告に接したのでこの方面の手掛りは全く絶望となつた、かくて事件は益々迷宮に入つたが茲に大きな疑問となつたのは如何に監禁されてゐるとは云へ前後三回に亘つて手紙を投げ出す程の餘裕があるなら附近の目ぼしい建物とか樹木などの目印を書き記し得る筈であり、又東京で藝妓をしてゐた程の女がさう容易に誘拐されるとも思はれずこれらの點から察するにそこに何らかのトリックが伏在するのではないかと睨まれてゐる、尚ほ同女の救ひの手紙の中には誘拐魔は〇〇といひ四十前後の女で丸髷に金縁眼鏡をかけてゐると記してあるがこの〇〇なる女の住家は事件解決の鍵として重大視しその捜査に努めてゐるが偶然〇〇の女が嘗て〇〇通りに居住してゐたことがあり、同女は一時某病院に勤務してゐたが當時獨身で操行が惡く常に數名の男性を相手に戀愛遊戯にふけつてゐたと云ひ、また嘗て某樓の足抜藝者を自家に隱匿した事實あり、本事件の嫌疑濃厚なので刑事隊は急遽捜査に向つたが既にその時は本人は北滿地方に移轉し行方不明となつてゐた

鮮人秘密結社の全貌
法廷に曝け出す
聯盟調査團の暗殺を圖つた
崔、李兩名けふ公判

昨年五月二十六日滿洲事變調査のため支那本土より來滿せる國際聯盟調査團リットン卿一行を大連驛頭に待ちうけ調査團委員を始め日滿要人を爆彈を以て暗殺せんと計畫中、我が警官隊の明敏なる活動によつて遂に實行前五月二十四日北大山通りの潛伏個所に於て大連署高等係の手に逮捕された上海に本部を有する朝鮮獨立黨鮮人青年黨員崔興植並びに李相根兩名に對する治安維持法違犯、殺人豫備罪爆發物取締罰則違反及び銃砲取締規則違反に關する第一回公判は二十六日午前十時三十分より藤崎裁判長係りにて高木、田中兩判官陪席、井關檢察官立會、杉野官選辯護人出廷の下に開廷された、裁判長より型の如く氏名年齡等の調べあり井關檢察官より前記犯罪事實に關する論告あつて先づ李相根より事實審理に入つたが、李は豫審に於ける陳述を殆ど全部肯定し、更に裁判長の追求に答へて上海に於ける大韓民國臨時政府、大韓僑民團、韓國義警隊等、朝鮮獨立運動の中心をなす尨大な秘密結社の組織の全貌を白日の下にさらけ出し、僑民團長〇〇の命によつて自ら秘密義警隊の一員となり更に青年獨立黨候補部長に推され黨員の統制に當つて目的貫徹に努めてゐたことを述べたが、午後零時三十分休憩となり、午後一時半より更に續行の筈である(寫眞は公判廷)

檢事の名を騙り
同志奪還を圖る
派出所の電話を用ひて

【東京二十六日發國通】警視廳特高部では二十五日深夜突然特高部長名義で各署へ秘密手配電報を發すると共に特高部は異常の緊張を呈し各署特高課と連絡大活動を開始するに至つた、事件は左翼關係の巧妙を極めた同志奪還未遂事件である

卽ち同日午後一時頃山ノ手派出所を訪れた二十四、五歲の紳士が自分は東京地方裁判所捜査係戸澤檢事だ一寸電話を貸してくれと巡査の承諾を得て麴町署へ僕は戸澤だが君の方に留置中の木村信次(二八)を出して呉れといつた

これを受けた麴町署では係員が電話口に出ると電話が切れてゐるので戸澤檢事に照會すると全然知らず何者か被告を奪還すべく戸澤檢事の名を騙つたものと推斷大活動となつたものである尚木村は黨の重要人物で去る七月檢擧されて以來麴町署に留置中のものである

拉致された大工歸る
妻女と共に

去る十二日吉濟線南方一キロ半の地點で匪賊のために拉致された鹿島組大工福田宗太郎氏および同妻女ムメさんの兩人は二十四日敦圖線朝陽川驛南方の谷間で釋放され二十五日無事歸還した、兩人は身心共に健全でその語るところによると各部落を引廻されながらも相當の優遇を受けたと

北鐵運行は混亂狀態に陷る
理事會の滿蘇對立

【ハルビン二十五日發國通】北鐵問題の現地における解決は理事會内の滿ソ對立が激化し次第に望み薄となりつ、ある、卽ち滿洲國側はいつまでも直通封鎖開放問題に停頓してゐるのは殘餘の四大重要議案の審議に支障を來すにより、トランジット問題の理事會における討論は當分これを延期するか、或は委員會附託として議事の進展を圖らんと提言してゐるが、ソ聯側は頑としてこれに應ぜず、理事會議は全く行詰りの狀態となつてゐる、一方管理局においてもルデイ局長は張副局長の處長代理任命並に崔稽核局長の北鐵財政調査命令を不合法なる越權行爲なりと指摘してルデイ局長の意のあるところはバンドウラ理事によつて理事會に傳達されてをり、かくの如く滿洲國側の正當なる權限に飽く迄楯ついてゐる有樣である、しかも北鐵沿線における運輸實行機關はルデイ局長並に張副局長より相異つた二樣の指令を受け、これが取捨選擇に迷ふ實情におかれてをり、北鐵の圓滑なる運行は最早技術的にも何時波瀾を來すやも測り難い混亂狀態に立至つてゐる

聖上陛下御統監
兩軍渡河戰

【福井二十六日發國通】最後の演習で大元帥陛下は今朝五時四十五分大本營御發九頭龍川南岸堤防に御愛馬白雪を進めさせられ兩軍の渡河戰を御統監遊ばされ八時休戰となり八時二十分還御遊ばさる

兒玉博士保釋
昨夜星ケ浦で實兄と語り
けふ大内辯護士宅へ

藏前屯刑務支所に起訴前の強制處分に附せられた兒玉誠(四〇)博士は高井檢察官の取調べ一段落となり二十五日午後五時大内成美辯護士の身柄引受けで職權による保釋決定が與へられ、實兄兒玉衛一氏、大内辯護士及び博士知人某氏の三名に出迎へられて午後六時三十分出所した

この日博士は午後四時ごろ聖德街自邸から衛生研究所員の手で取寄せた大島の着物と羽織を身につけて一ケ月餘の鐵窓生活に疲れ切つた身體を實兄及び友人の溫い手に護られつ、出迎への自動車のホロ深く垂れ茶色濃き藏前屯を後に一路星ケ浦方面に向ひ、大内辯護士の知人の宅に疲れた身を落ちつけた

同夜は罪の身と變り果た姿で實兄衛一氏と只二人で差向ひ涙の對面を行ひ、今日まで兄弟の胸にお互に相通じた苦衷を語り明かした、郷里における博士一家の今度の事件で受けた打擊を兄衛一氏から聞かされた時は流石博士も暗涙にむせつてこれに答へたといふことである、二十五日朝博士兄弟は來訪した大内辯護士と面會し今後の身の振り方につき種々協議するところあつたが、結局博士は當分西公園町三番地大内辯護士宅に身を落ちつけることに決定し午後二時ごろ自動車で大内氏宅に入つた【寫眞は兒玉博士】

大内辯護士宅で研究論文執筆
出所後の博士の心境

兒玉博士の保釋につき大内辯護士は語る

博士は非常に疲れてゐるので只今誰とも面會をお斷りしてゐる保釋の條件には拘留繼續と同樣の氣持ちで謹愼してゐるやう檢察局の命令であるから今なほ拘留同樣の身體である、事件は未だ完結したのではなく進行途上にあり從つて犯罪の捜査上不便を生ずるやうな一切の行動をさせぬといふ誓ひの下に私が身柄を引受けてゐるので當分僕の宅に置くことにした、今後博士がどうするかは無論處分も未決定の今日判らないが博士は三四日休養してから論文にするばかりになつてゐる研究途中のものを纏めて執筆したいと云つてゐる

殺人共犯の嫌疑全く晴れる
檢察局取調べ一段落

博士邸殺人事件の中心人物中園秀雄、兒玉博士、勝美夫人の三名に對する大連檢察局の取調べは廿五日を以て大體終了を見るに至り高井檢察官は目下浩瀚な調書の整理に着手してをりこれが完成次第起訴、不起訴の處分決定が與へられるものと見られてゐるがその時期は本月末乃至來月早々となる模樣である、而して殺人共犯か否か注目されてゐた兒玉博士に對する嫌疑は取調の結果全く晴れて共犯としての起訴は行はれざるものと見られその罪名は死體損壞、證據湮滅、犯人藏匿の三點が附せられる模樣であり、勝美夫人は證據湮滅、犯人藏匿の二點、中園は殺人及び證據湮滅、死體損壞の罪名によつて起訴されるものと見られてゐる

滿洲語講習會

大連語學校内に開催の第三回滿洲語短期講習會では所定の講習を終了したので引つゞき十一月六日より第四回講習會を開始するにつき此際初學者の入會を許可すと

大黑河蘇聯領事館
滿洲國稅關を無視
不法行爲に嚴重警告

【ハルビン二十五日發國通】大黑河蘇聯領事館は以前よりアムール江岸に特設棧橋を有しモーターボートを繫留してゐたが、右の蘇聯領事館所屬モーターボートは一再ならず滿洲國稅關の檢査を受けずして對岸ブラゴエスチエンスクとの連絡に使用されて居り、豫てより問題視されてゐたが、數日前にもゴストルグの從事員が右のモーターボートで金の延棒十數本を密送したことが判明し、之に對し滿洲國大黑河稅關は嚴重なる抗議をなし蘇聯側の不法行爲を警告するところあつた

明治節奉祝式

十一月三日の明治節には市役所主催にて午前九時半より市民奉祝式を大連神社境内において擧行同十時よりは大連神社の遙拜式があるなほ市の教育功勞者感謝狀贈呈式は市會議場にて同十一時半より擧行され、終つて同じく議場にて市役所、市會各區長などの明治節祝宴を十一時四十分より開く筈である

ハルビン脱出の孫匪首逮捕
苦力態に變裝して
南行列車に乘車するところ

【ハルビン特電二十六日發】本年八月賓縣城内にて滿洲國への歸順を誓ひ武器引渡をなさんとした際突如反亂し日滿軍及び日鮮滿人に多大の被害を與へた孫朝陽の一味約千五百名はその後討伐隊に追はれて北滿各地の良民を苦しめてゐるが大勢には抗し難く安住の地を失ひ北平の義勇軍に身賣の交渉成立し二十三日孫は部下二名とともに苦力に身をやつしてハルビンに潛入した事判明しハルビン警察廳は全市に非常警戒をなし捜査中二十四日南行列車に乘車せんとした苦力態の男三名を逮捕取調中の處孫及び幹部二名なる旨自白した

博文公記念祭

【ハルビン二十六日發國通】二十六日は維新の元勳伊藤公がハルビン驛頭に於て兇彈に斃れてより滿二十四周年の記念日に當るので日本居留民會では午前十一時より公會堂にて記念祭を執行、なほ驛ホームに設置された公最期の場所の記念標識の除幕式も行はれた

電氣學會講演會

電氣學會滿洲支部の第十二回學術講演會は來る二十八日午後三時より旅順工科大學において左の如く開催すると

一、交流コロナ放電に伴ふ導線の機械的振動　會員熊谷三郎氏

二、導線の周圍に生ずる交流コロナ損と空間電線　會員佐藤芳夫氏

漁船隼丸を芝罘海關抑留か
領事館に調査方打電

旅順鐵島町多田四一氏所有漁船隼丸(三一噸)は本月二十日機船底引網漁業のため大連を出港し芝罘沖合漁業に向つたが二十六日に至るも歸來せず偶々芝罘海關に抑留されたる噂があるので旅順水產會支部では直に芝罘領事館に向つて調査方を打電した

けさ羅津へ平島丸出發
盛んな見送り

二十數年の長年月大連港今日の發展のため多大の功績を殘し今回羅津築港作業に從事するため同所に轉籍することになつた浚渫船平島丸(五五九噸)及泥受船三山丸、龍山丸、臺山丸(四〇〇噸級)の四隻は二十六日午前十時當港出帆船首を揃へて千三百浬の長航路の途についた

これよりさき埠頭事務所では午前九時より是等功勞者の行を壯んにするため濱町詰所に金刀比羅神社の神官を聘し關根所長、吉富港灣課長、及鐵道建設局よりは奥田工事課長を始めとし乘組員家族約五百名列席して盛大な修祓式を擧げ終つて家族達にランチで港外迄見送られながら出發したが、この時港内碇泊中の船舶は港の恩人の行に敬意を表して一齊に汽笛を鳴らして賑やかな歡送交響樂を奏した

航空客手荷物無料取扱改正

日本航空輸送株式會社東京、大連間定期航空旅客に對し從來一人に付手荷物は五瓩迄を無料にて輸送し之を超過する場合には規定の料金を徵收し來つたが十一月一日より右手荷物の無料取扱限度を十瓩とし之を超ゆる場合には内地相互間及滿鮮相互間一瓩につき一圓、滿鮮を内地相互間同二圓を徵することになつた、右改正は貨客輻湊のためであつて滿洲航空會社では現に十瓩を限度としてゐる

横道河子驛電氣區長襲はる

【ハルビン特電二十六日發】北鐵横道河子驛電氣區長ソ聯國籍人ノウウンスノフ(三〇)が勤務の歸途社宅附近にさしかゝつた際四名の匪賊に襲はれ頭部及び肘に銃創を受け重傷を負ひ生命危篤

送還日を變更

既報の武裝解除して原籍地に送還される事になつた山東出身の滿洲兵は青島行大連丸が二十七日大連出帆の豫定なるため同日午前六時二十分大連着列車にて着驛トラツクにて埠頭に送られ同船にて青島に追放されることになつた

フ氏、北平へ

二十五日夜協和會館に出演して好評を博したピアニスト、フリードマン氏は二十六日出帆長平丸にて北平に赴いた

苦力が縊死

市内東山町碧山莊福昌華工宿舍の張元吉(四一)が宿舍前のアカシヤに縊死してゐるのを二十六日午前四時頃發見したが、張は十日程前から病氣してゐたので悲觀の結果らしい

天氣豫報

二十七日　南西の風晴一時曇

滿潮(午前 四時〇〇分、午後 四時二〇分)　干潮(午前 一〇時五五分、午後 一〇時四五分)

各地溫度(二十六日午前十一時)

地	溫度	地	溫度
大連	一九	奉天	一一
旅順	一九	新京	一〇
營口	一六	新義州	一一

けふの小洋相場(十一時半)　金百圓に付一二五圓三五錢

善鬼惡鬼 (240)

平山蘆江作 刈谷深隍繪

壁の通ひ路(五)

「何ともない、床をのべてくれ」

いつもものをいはぬ樂齋が、割にやさしかつた。

「もう餘つぽど遲いのに、お前、どこに行つておいででござんしたえ」

「どこにもいかぬ」

「隱してもダメ、私は知つて居ります。隣りやしきでござんせう」

「そんな事はない」

「云ひたくなければいはないでもよい。たつた今まで、隣り屋敷で五郎兵衛どのに手ごめに逢つてゐたのは、お前にちがひないと思ひましたが……」

「それがどうして……」

「ソレ、御覧なさい。私は壁ごしに聞いてくやしくてたまらなかつたのです。お前はなぜ、五郎兵衛に向つてあんなに弱くおなりでござんすえ」

床をのべたり、座敷を片付けたりしながら、おはまは云ひつづけた。

樂齋は始終默つて、よろめきよろめき立ち上つた。

右の手のない樂齋に、寢間着を着せかけてやつて、枕をあてさせ蒲團の四すみをおさへたりして、

「夜が更けると、めつきり寒くなりました。お前一人をたよりにしてゐる私です、風邪を引かぬやうに」

口の先に情をこめて、いたはつたが、その儘、自分は、枕もとにしよんぼりと坐つた。

「其方はなぜ寢ないのだ」

「あんまりくやしいので……」

「何がくやしい」

「五郎兵衛どのゝ、手ごめに會つておとなしく手だしもせずにゐたのが口惜しい」

「其方、立聞でもして居つたのか」

「立聞どころか、覗いて見て居りました」

「うむ――」

「樂齋どの、私といふものがあるのに、あなたがおぎんどのを戀しがるのは、私にとつて随分腹の立つ事ですが、さりとて、お前が、五郎兵衛どのに、あれほど手ごめになるのを、私がだまつてゐる氣にはなれませぬ」

おはまが、ねち〳〵といひつゞける。

「お前には今日が日まで、なるだけいはぬやうにして居りましたが間がな隙がな、五郎兵衛は私に對して無體の戀慕をして居ります。自分のことは棚にあげて、あなたばかりをいぢめるなんて、あまりといへば心外です。なぜ、もつと強くなつて、逆ねぢを食はしてやらないのです」

始終だまつて聞いてゐた樂齋が不意に向きなほつた。

「おはま、其方はいつも、さういふ事をいつて居つたが、それは全く事實のはなしか」

「何のうそを申しませう。柳原に住んで居ります時分から、いろ〳〵に持ちかけるのを私は、これでも、一生懸命よけて居りました」

のめ〳〵とした嘘をいつた。樂齋の目の色がだん〳〵變つて來た。

「それが紛れもない事實とあれば拙者も負けては居らぬぞ、なァに、血で血をあらふといはばいへ今からでもおしかけて、エレキ仕かけであの家ぐるみ、燒き殺すのに手間ひまはいらぬわ」

蒲團の上へ起きなほつて、力みかへつた。

それをちつとおさへたおはま、

「そんな事をしては、却て破滅のもと、それよりか、あしたの晩でも、やつぱりこれまでどほり、あの切穴から入り込んで、まづおぎんさんを相手に、今夜押しておいてもの腹いせです。兄弟喧嘩はいつでも出來る。まづそれよりもからめ手から、ぢり〳〵と攻めかゝるのがたしか戰の上手でしたれ」

こんな風に、惡智惠をさづけはじめた。

おはまにとつて、樂齋を説きつけるくらゐ何の造作もないのだ。

「へへ、まづ、これで、樂齋をも一度切穴へつれだす工夫は出來たといふもの、あとはおこの、エレキ仕掛が、うまくいくのを待つばかりさ」

おのれの部屋へかへつて、こんな獨り言を云つてゐた。

假面の米國
ポール・ムニ主演
常盤座上映

人道主義を標榜するアメリカ(ジョージア州)の鎖牢を暴露した映畫として また原作者のロバート・バーンズ(映畫では ジェームス・アレン)が今なほ米國政府のお尋ねものとして追跡されながら書いた自分の半生自叙傳を映畫化したもので物語が實話である點が注目を集めてゐる作品 ストーリーは歐洲大戰で勳章を貰つて凱旋歸米したアレンが職を求めて各地を放浪するうちにピストル強盗事件に捲き込まれてジョージア州で十年の刑に處せられ鎖牢に送られるが、虐使に堪へ兼ねて脱獄しシカゴで七年間善良な市民として生活するうち下宿の娘に秘密を握られて進まぬ結婚をしてその女に密告され、官憲が九十日で釋放するといふので再び自ら鎖牢に服役する、しかし九十日は愚か何日まで經つても釋放されぬので憤激して再び脱獄する 映畫のテーマはアレンが投獄される鎖牢の暴露にある、鎖牢といふのは囚人の兩足に鐵の鎖を結びつけて一日十五時間過酷な勞働を強ひる生き乍らの地獄で、その慘酷な鎖牢の情景がスクリーンに遺憾なく描かれてゐる

主役アレンは「暗黑街の顔役」で性格俳優として賣出したポール・ムニで前作品が大連では未上映であるためポール・ムニは初お目見得であるがガッチリした演技を示してゐる 監督はマーヴィン・ル・ロイでアレンが最初に脱走する場面は息詰るやうな緊張味を以て描かれてゐるそれに全篇を貫く原作の強味がひし〳〵と觀衆の胸に迫つて來るワーナー映畫十卷

◇◇コンゴ◇◇

アフリカの蠻境コンゴで復讎鬼となつた白人魔術師を中心とした妖氣漂ふ獵奇映畫でウイリアム・コーウエン監督ウオルター・ヒユーストン主演メトロ作品(日活館上映)

急告

遼陽滿鐵獨身社宅 白搭寮炊事請負人募集

請負希望者は本人履歴書、戸籍謄本、身元證明書及保證書(身元確實なる保證人二名を要す)健康診斷書各一通を添へ遼陽白搭寮幹事宛申込まれたし

一、申込締切期日 昭和八年十一月七日
一、現在收容寮員 六十名

備考 食器その他什器は前請負者より接港引繼の希望あり 尚詳細は白搭寮幹事宛照合せられたし

遼陽滿鐵獨身社宅 白搭寮

木材の大拂底から國有林伐採を請願

新京の建築界が必死の對策

五ケ年計畫を以て大國都建設を急いでゐる新京の土建界は結氷期の接近と共に益々繁忙を來たし、夜を日に繼いで第一年度計畫の遂行を期してゐるが、これと共に建築材料は益々拂底を告げ、木材の如き本年の着材は既に四千貨車を超過、昨年の在庫繰越數と合して五千車に近きものあるに拘らず、品物は愈々拂底

價格 も著るしい昂騰を告ぐるに至り、製材業者は原木の缺乏から休業の止むなき狀態に立至つてゐるが、これが主因は木材生產高の實需に伴はざる結果であつて、明年度の如きは原木において八千車、製材において五千六百車を要するものと推算され、この儘放置するに於ては明年度の新京建築界は著るしい木材難に逢着するは火を睹るよりも明で、順調なる進展を示しつゝある國都建設にも重大な支障を來す處あり、新京材木商組合では、これを未然に防止すべく種々對策を考究した結果、一策として滿洲國實業部並に國都建設局に對し差當り二千車の國有林伐採許可方を出願すると共に、滿洲土建協會にも目的達成援助方依賴、土建協會では右の依賴により二十五日役員會を開催し、種々協議した結果、この木材難緩和の爲には國有林の伐採による外なしとの意見に一致したるも、これを一木材組合にのみ許可するが如きは種々の弊害を釀す恐れありとなし、單に新京木材商組合のみならず、一般當業者の伐採出願に對しては一律に從來の方針を緩和し、以て

豫想 される木材難に善處されたき旨關係要路に陳情するに決定、近く國有林伐採緩和方を陳情することになつた

邦農既債分だけ滿銀で肩替融通

不動產融資辨法成立

在滿邦農の救濟資金として輸入組合並に金融組合に對する低資二百五十萬圓と併行して運動された不動產擔保の長期借入金肩替に要する低利資金一千萬圓は、今春の議會協贊を得、去月二十六日の預金部運用委員會において八年度三百萬圓融資が正式決定を見、愈々十一月上旬關東廳令により損失補償法が發令され

貸付 開始の運びとなつてきたが、これより先在滿農業者を以て組織せる滿洲農業金融機關設立期成同盟會では今回の低利資金が不動產銀行に非ざる一般普通銀行の不動產擔保借入舊債整理に限定されてゐる關係上滿洲において唯一の農業金融機關たる東拓よりの借入金については適用されざることとなり、非常に狼狽し本春一月田邊實行委員長ほか實行委員五名を上京せしめ、要路に對し辨法考慮方要請したに對し當局でもその要請を容れ種々協議の結果東拓の借入金については便宜上一時普通銀行に肩替りをし、法の適用を受けることに諒解を得、東拓本店並に鮮銀の諒解を求めて歸連、爾來關東廳を中心に東拓、鮮銀關係者に於て種々具體案につき考究中のところ、この程在滿邦農の東拓に對して有する借入金百九十萬圓中元金百六十五萬に限り、一時的に滿鐵に於て肩替りをし、預金部より鮮銀に對し融資ありたる場合改めて

滿銀 より鮮銀に肩替り融資し、東拓はこれに對し償還期限經過後償還不能の分に對し政府の保償二割を除きたる殘額につき補償を爲すことの諒解成立するに至り、在滿邦農の舊債肩替問題はこの辨法により愈々解決を見ることゝなつた

日滿實業協會創立を準備

日滿實業協會創立總會は愈々十一月十八日東京において開催されることに決定した旨二十五日大連商議に入電があつた、なほ同協會創立に對し日本商議では去る二十日常議員會を開催、定款規約等について審議を遂げたが具體的決定までに至らず、更に本月末引續き常議員會を開催最後的決定を爲すことゝなつたが、萬一同常議員會において決定に至らない場合は、實業協會の創立總會も明春に延期されることになる模樣である

明年の業態調査萬端準備成る

當局被調査心得を語る

去月二十四、五日の兩日に亙つて開かれた關東廳各警察署警務主任會議において關東廳業態調査に關する打合せ會議を行ひ、會議の結果は業態調査規則となつて二十八日附の廳報によつて公布されたが右調査は昭和九年一月一日より同年十二月三十一日に至る期間內に行はれるものであり、從來は年に一回であつたものを每月一回申告することになつただけに國家產業の基礎をなす重要な參考資料となるものとして注目を拂はれてゐる業態調査を受くべき營業種目は物品販賣外十七種類からあり、大連では調査區八十七區を設け大連署長が調査委員と警務主任が事務主任となり、各派出所員が調査員となつて調査を行ふもので、既に調査員百十八名が任ぜられ調査の際は記章を佩用することになつてゐる、而して調査員は近く二日間に亙つて訓練講習を受ける筈になつてゐるが、右に關し大連署末光警務主任は一般に誤解なきやうと二十六日左の如く語る

明年一月から行はれる業態調査は日本人の營業者であつて個人または組合の（法人を除く）經營する商工業の實際を明らかにするため行ふものであるが、これは諸般の產業の基礎資料とするものであり且つ公私事業の指針となるものである、この業態調査は一定の申告書に經營者が記入し事實をありのまゝ申告することになつて居り、その業態の秘密といつた點まで深く立入ることがあるため、やゝもすると種々な

課税の 基礎となるのではないかと疑ふ向がないとも限らない、現に昭和二年に行つた業態調査は一ケ年のを通じたゞ一回行つたゞけだが、その際にも相當疑惑を抱いた者が多かつた、今回の業態調査は申告者の氏名を書かずに出す一事を以てしても課税の基礎調査でないことが判るだらう、またこれによつて知り得たことは絶對に外部に發表しない、若しそんなことがあれば處罰されることになつてゐる、また申告者にして虚僞の申告をなした場合は同樣處罰されることになつてゐる、前述の如くこれは產業行政の國家の基礎をなすのであるから、その點誤解ないやう

正確な 申告をなして頂きたい、また時日もあるし大いに宣傳はするが一般の理解と援助がなければ完全な遂行は難しい、この點をよく掴んで頂きたい

印度側讓歩して彼我漸く接近

日本は今一息の讓歩を要望

【東京二十六日發國通】日印交涉の日本側提案に對し印度側は二十五日俄然最低の主張たる綿布輸入量三億平方ヤードを三億八千萬ヤードに引上げたるに對し、外務省側には二十四日夜までには公式報告なく、且つ交涉が極めて微妙なる時期に到達せるを以て公式意見の發表を避けて居るが、大體次の如く印度側の誠意披瀝に依り交涉成立の氣運漸次濃厚となりつゝあるものと見られて居る

今回の印度側の回答は日本の原案たる五億七千萬平方ヤードには未だ多大の開きあり、日印貿易の現勢力維持を容認する大前提の下に於て印度側の主張は成り立たざるものであるから我方としては更に今後當初の主張に基き印度側と折衝を續ける筈であると

大石橋より營口へ（四）

マグネサイト礦と遼河

記者團の旅行はどこへ行つても身にあまる歡待を受けて感謝しまた恐縮する。大石橋の見送りを受けて、營口驛につけばこゝにも武田地方事務所長以下地方事務所員、小川滿洲新報社長をはじめ營口記者團諸君のさかんな歡迎を受けた。營口は由來在留邦人の氣風が敦厚で敬神の念の厚いところと聞いてゐたが一行は直に營口の人々の案內で營口神社に參拜して玉串を捧げ、それより打連れて滿鐵埠頭に赴り、滿鐵の小蒸汽に搭乘して遼河を見物した。

◇

秋の水は澄んだものと古來定まつてゐるが、滿洲の土をおし流す遼河は秋ながら濁流滔々だ。冷たい風が上流から吹きつける。白いものが水面をすい〳〵飛ぶ「雪が降つて來たぞ」といふものがあるからよく〳〵見ると、河北の蘆花が飛んでゐるのだつた。この川、われらの趣る處、蘆花飛び來らざるところなく、水鄕の秋は悽ろに詩情をそゝるものがあつた。

◇

小蒸汽は遡航して牛家屯の石炭埠頭からアジア石油會社前まで趣り、下航して營口の市街を水上より見つゝ、對岸の河北驛についた。河北驛は學良華やかなりし頃の綏東の重要な足場で、北滿の貨物を洮昂、四洮から打通、京奉の諸線を迂廻せしめてわざ〳〵河北驛より輸出したものである。東北交通委員會は從つて河北驛附近に一都市を建設せんとしこれが經營には少なからぬ力瘤を入れたものだが一朝學良政權の凋落と共に今は見る影もなくうちぶれてしまつた。殊に本驛より溝帮子までは匪賊の危險があるので旅客も貨物も少くいよ〳〵今昔の感を深からしめるが、將來匪賊の害もなくなれば遼西、熱河との貨客の往來が始まつて相當の繁榮を見るであらう

◇

驛には旅客も機關車も見えなかつたが、徐機中の裝甲自動車がたつた一臺あつたのも寒さうな光景だつた。白系ロシア人の護路兵が五六人乘つてゐる。皆滿洲兵のやうな綿入れの軍服を着てあまり颯爽たる風情ではなく、こゝに五十を過ぎた半白の老人もあれば十四五の紅顏の少年も居るのはむしろ感傷的だ。だが、彼らにはスラブ魂があつて匪賊に對しては最も勇敢に奮戰するとの事である

◇

遼河によつて今日までの發達をなして來た營口であるから、その將來も一に遼河にかゝつてゐる。然るにこの大陸を流れて海に近い大河は持有のメアンダー（蛇行）をなしてゐるので河流の變化甚だしく、營口港をしば〳〵危險に陷入れてゐる。かつて洪水の際、水流は河北驛のところで中洲を突破して營口の港と街を一擧に廢物にしやうとしたこともあるし、又年々港の水深を變化させてゐる。このために學良時代から上流と下流に改修工事を行つてゐるが甚だ不徹底で殆ど效果を擧げてゐないから今後は滿洲國の國家的事業として十分の施設をなすべきであらう。又河港としての營口の缺陷は結氷期の長いことで、十二月および三月ごろに碎氷船を入れて結氷期間を出來るだけ短縮することも考慮する必要があらう。

◇

自動車で滿人街を一巡見物したが、大通りは立派なアスファルト鋪きで數年見ない間に面目を一新してゐるのに驚いた。たゞ商況は戎克の出入が數年前の三分の一に減じたこと、背後地の匪賊の害が甚大だつたこと、過爐銀の暴落により一般商人の資力が減じたことなどの原因で不振を極めて居るとの事だ。過爐銀の救濟は今さら及びがたしとするもその他の原因はいづれは改善するのは當然であり遼河の改修や四角地帶の匪賊の平定も時日の問題だから營口の經濟的將來は悲觀すべきではない。殊に渤海艦隊の根據地として政治的軍事的にも新しき意義を加へて來たからこの方面にも多望な前途を持つてあらう。

◇

滿洲一の支那料理といはれる瀛海樓における地方事務所主催の歡迎宴に臨んで、夜半歸途につけば遼河の河面を吹き渡つて來る風は既に冬を思はせた（完―和氣記者）

標準公定價格は採算無視でない

米穀對策に農林省期待

【東京二十六日發國通】二十五日の米穀統制委員會で決定せる標準公定價格の米穀對策價値に就き、農林省當局は大要左の如き見解を執り今後の米價を樂觀してゐる

最低公定價格が二十二圓七十錢となつたのは一般の豫想以上で而も現在の米價より遙に高い、而も統制法はこの最低價格に於て無制限に買上げを行はんとするのであるから、今後の米價が漸騰するのは明瞭である、一方農民の側から見ると最低價格は本年生產に部落實戶數割推定六十七錢運賃七十二錢を新に加へた二十二圓二十五錢よりも更に四十五錢高いのだから、決して農民の採算を無視したものではない殊に政府では大量の籾貯藏其他の施設をなすもので今後も米價は樂觀してよいとなして居り、統制法の効果を大に期待して居る旨を言明してゐる

米の新貨幣政策その効果に疑問

【東京特電二十六日發】アメリカ政府は新貨幣政策の手始めとして新產金買上げ價格を三十一ドル三十六セントと發表した、この買上げ政策が成功すれば商品ドル政策に進むこと明らかとなつてゐる、即ち國內の新產金をロンドン、パリより高く買上げることによつて金の世界的市價を高め市場に出動して金の賣買を行ふ、換言すれば金を對象とする商品の世界的投機を促進するものである、更にこれを例へれば從來十圓の商品が五圓に下つた場合貨幣はそのまゝとして商品價格を十圓に引戾すことに努力したのだが、この商品ドル政策は逆に貨幣十圓の價値を半分に切下げたもの、値段を十圓にしやうとするのだ、これはアメリカ政府が大統領の所謂ブレーン・トラストから案出した金融政策であるがしかも物價は必ずしも貨幣統制の變動によつてのみ動かず、物の需給關係或は非經濟的原因によつて動くことが多い、從つて物價指數を基準として通貨の統制を行ふ必要があるので、これがうまく行くかどうかといふことが疑問とされてゐる

米の關稅規定實施に政府重大關心

貿易危機離脫に專心

【東京特電二十六日發】產業復興法に基き**米國は近く關稅規定の實施命令を公布する**が、對米貿易變調のわが貿易業はこれを看過し得ざるものとし、一大轉換を企圖せねばならぬといふ理由から現在の通商審議と併行して外務、商工、大藏各省協力して貿易會議を開催し、わが貿易の危機を脫すべき基礎工作を樹てるために準備對策を練つてゐる、米國產業復興法の關稅規定は甚だしき場合は**輸入禁止を命じ得る威力を有する**、爲替安のため躍進しつゝある本邦品は**關稅障壁のため挫折すべき運命にあり**商工、外務兩當局は日印通商問題以上の重大性ありとし、官民一致對策を講究すべきであるとの結論に達した、これが對策として當業者が自主的に數量價格ともに輸出統制の強化をはかり、既得市場喪失防止を目標とし各貿易團體には米國のみでなく、通商各國に對して全面的統制强化を勸說する方針であると

笠原市議立場を語る

―補償金增額問題に關し―

笠原大連市議の中央市場卸賣人營業補償金が一萬二千圓から二萬圓に增額せられたのにつき同志俱樂部方面で問題視してゐるのは既報の通りであるが同市議は語る

御承知の如く自分の利害に關係ある市會や委員會には遠慮して公私を分けたつもりだ、それに自分のところなどは全く正直に市に提出してあり、現に昨年十一月市場改組以來臺灣關係の上場品は七十餘萬圓に達した、そこで從來の如く商內して假に八分の手取りとしても五六千圓の收入があるわけでこれを見ても僕が貰つた二萬圓が多いかどうか察して頂きたい

米の新產金買上價格 卅一弗三十六仙

前日公表より一弗五十六仙高

【ワシントン二十五日發國通】ル大統領の通貨統制案に基く新產金の第一回買上げは愈々二十五日から開始された、買上げ價格は三十一弗三十六仙で、ロンドンに於ける二十五日午前の金相場より二十七仙方上廻つてゐる

紐育株式市場果然昂騰

【ニユーヨーク二十五日發國通】米政府は新產金買上價格を三十一弗三十六仙と發表したが、右は財務省が二十四日公表した價格二十九弗八十仙に比し一弗五十六仙も開きがあるため、二十五日の當地株式市場は果然インフレ氣分橫溢し諸株一齊に一、二ポイント乃至夫れ以上の昂騰を演じた

開原電氣今期八分配當

【開原發】開原電氣株式會社では來る三十日午後一時より同社內に於て第四十回定時株主總會を開催することゝなつたが、今期株主配當は前期同樣八分に決定する模樣である

青森商議電報料引下陳情

青森商工會議所では去る二十日附を以て日滿政府當局並に電信電話會社當局に對し電報料金引下の陳情を行つた

棉麥借款返還は茶と絹

當地某所への情報によると宋子文氏の棉麥五千萬米弗借款に關しては物資を以てこれが返還に充てることになり、この程蔣介石氏の承認を得たといはれ主として絹、茶を以て返濟することになるらしいと

輸入組合の根本刷新を計畫

新理事長が連日審議に沒頭

滿洲輸入組合聯合會理事長山中業雄氏は就任直後理事會議を開催し各地組合業務の現狀並に業務の全面的改善、機構の根本的改革につき各組合理事より忌憚なき意見を聽取すると共に、連日滿鐵當局と會談、滿鐵側の意見を汲み具體的改善案の研究に沒頭してゐるが、輸入組合も創立以來既に五ケ年を經過し試驗時代を脫してゐることゝまた周圍の事情も組合創立當時とは著るしい變化を來し、滿洲國出現による日滿貿易進展に輸入組合の重要性が愈々加重し來つた現狀に鑑み、組合業務並に機構に就き根本的改善を企圖、先づ各組合業務に就ては從來の劃一主義を廢し各組合につき等級を設け、それ〴〵その地に適合せる組織となし從來の貸出限度も組合によりまた組合員によりその業態、信用を基礎にそれ〳〵擴張、組合員の活動に便ならしむると共に從來輸入組合が組合員の仕入決濟方面にのみ重點を置き、單なる金融機關化し、仕入改善については何等の考慮も拂はれざりし現狀に鑑み、今後この方面に改善の重點を置き組合員の共同仕入の斡旋を行ひ、組合員の仕入に就ては理事の保證制度を設け、組合員の信用を高め、更に內地駐在員も現在の東京大阪の兩地より名古屋、福岡その他需要の地に增派、組合員の仕入を便ぜしめる等、根本的刷新を策し、また理事長の權限について滿鐵當局の諒解を求め組合業務の統制監督につき遺憾なきを期する方針である

黄塵

◇…支那の棉麥借款、價格の低落やら、資金化の困難やらで散々の不評判、從つて當の立役者宋君、一時は凱旋將軍の樣にもてたが、近頃はその反動で四面楚歌の狀態、それにドイツの一石が急に支那をして親日方針に轉向せしめねばならなくなつたなど宋君もきのふの素晴らしい勢ひを想ふさぞとろ秋風落寞の感に堪へなからう。

◇…しかも、その購入棉麥の償還[illegible]

市場電報（廿六日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊／同 先物／紐育銀塊／孟買銀塊／スチール／アナコンダ／英米爲替／米日爲替／米支爲替

神戶日米

第一回／第二回／第三回

棉花

●米棉　現物／十月／十二月／一月／三月／五月／七月

大阪株式

銘柄：大株新／鐘紡新／日糖／郵船／滿鐵新（短期）東株／東新

東京株式

大阪期米／神戶期米／東京期米

大阪綿糸／大阪棉花／橫濱生糸／印度麻袋

市況（廿六日）

特產 大豆弱含

賣物多く

今朝の定期は大豆は南支筋及邦商の賣に弱含を辿り豆粕は奧地筋に强保合を示し豆油は軟調、高粱は閑散弱保合を辿つた

◇定期前場（銀建）

◇現物前場（銀建）

豆

けさ大豆は仕手一巡に閑散、南支筋及邦商の賣物ありて軟調を辿り豆粕は奧地筋買に强保合を呈し豆油は油房筋の賣に軟調を辿り高粱は人氣なく閑散弱保合を呈した▲現物大豆は寶隆一五、日清一〇、三井一〇、瓜谷六、三菱四、油房二五で七十車の手合、現粕は三井四、奧三で七千枚の買物であつた▲黑龍江省では農村對策のため一千萬圓を融通し大豆の賣急ぎを防止することになり▲はやくもこの報傳へられて强材料となり噂來騰貴の傾向顯著なるものがある

銀

弗價はます〳〵低落の度を深め米英クロス六仙四分一高、米支爲替五十仙高、米日爲替三十八仙高、神戶日米同事、滙水百五圓臺なるも稍强含み滙申九六元四五、滙煙九五元八五、大洋九五元一五、上海標金强保合、當市米國の產金買上げを好感し二三十錢高と引締つた

株

大阪前場は諸株共小高く東新も三圓高と强調を入れたが當市は無關心の保合であつた▲米國の產金買上げとインフレの斷行でスチール株は暴騰を演じたので內地株も之に好感したらしい▲日露關係及び政局にも未だ不透明なところがあるが日支關係などは好轉の模樣もあるので氣は可なり强張りつゝあるやに窺はれる▲しかし一面內地株の大部分が既に採算一杯に買上げられ金利が稍引締り傾向にあることは警戒を要することであらう▲滿鐵株は前日改造說などの嫌氣から賣氣を崩してゐたがけさは內地株高につれ落着き模樣とあつた

株式

內地株强調 滿鐵保合

北濱定期の前場寄は大株八十錢高、大新四十錢高、鐘紡十錢高、鐘新五十錢高、引各四十錢高、十錢高一圓五十錢高、四十錢高と强保合を呈し、東京短期の新東は寄四十錢高、あと六十錢高と强調を辿り當市五品は定期延共保合、錢鈔は二、三十錢安と弱含み、新東は內地高につれ寄八十錢高、引四十錢高と驟りを見せ、滿鐵新は十錢方高に保つた

前場

◇定期（單位十錢）

滿鐵株（保合）

東短前場 滿鐵新	六十六圓四十錢
大阪短期 滿鐵舊	六十七圓四十錢

◇延取引

◇鑓取引

錢鈔 米產金買上げで鈔票蹉り

綿糸反撥

●麻袋　產地情報は鐵二分の一高、青八分の三高、日印爲替同事、當市は連日期近高を持續せるが、今朝俄然十二月、一月限に人氣集注し、六、八厘方の昂騰を演じ、一方近物保合と當先鞘寄せの傾向を呈し引際氣配は現物三十八錢、當限三十七錢八厘、十二月限三十七錢一厘、一月限三十六錢二厘見當

●綿糸　米棉現物二十ポイント高先限十七、八ポイント高、印棉保合、大阪三品は當限二圓高、先限一圓二、四十錢高と寄付き、あと當限更に一圓高、先限保合と引けた、當市薄商內にて閑散

麻袋先物高

商品

手形交換高（廿六日）

爲替相場

鮮銀

錢鈔

奧地相場

朝夕刊共十二頁
定價 一部 金五錢 一ケ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番

愛馬『白雪』に召され戰線を御巡閲
大元帥陛下
壯觀、九頭龍川の渡河戰
大演習全く終る

【福井二十六日發國通】大演習最終戰二十六日の曉大元帥陛下にはこの日朝風寒き午前五時四十八分大本營御出門、同六時北陸街道を福井市の北方約四キロの九頭龍川松橋々畔に自動車御着にて御鹵簿御立替へ附近に於ける上海戰傷病軍人の御出迎へに特に御同情深き御眼差を垂れさせ給ひ同六時二十分御愛馬白雪に召され南岸堤防を上流に向つて御出發親しく各戰線を御巡閲遊ばされた、二十四日以來三日間砲撃晝夜を分たず南越の野を震撼した大演習は二十六日拂曉の九頭龍川大渡河戰を以て終了し午前七時四十二分戰闘中止となる 前夜來秋冷夜風寒き九頭龍川を北軍將兵は明方近くに川幅三町に亘る九頭龍川の二ケ所に渡河準備を完了した、一方早くもこれを察知した南軍十一師團は北軍兵團將に渡河を終らんとする頃全砲火を開き急霰の如き射撃を浴びせ北軍砲兵亦これに應酬して殷々たる砲聲曉の闇を破り兩軍の飛行機亦爆音高く戰場の上空に飛來し地上部隊と協力して敵を攻撃し川も野も只一色のカーキ色に塗りつぶされた時午前七時四十二分休戰を告ぐるラッパの音嚠喨と響き演習は全く終つたのである

關東軍が意圖する點線圖の滿鐵改組案
"具體的に話が進んで居ない"
氣乘りせぬ外務省

【東京二十六日發國通】關東軍司令部が滿洲振興案のため立案せるものに對し外務省では次の如くこれが實現には今後なほ愼重考究を要するものと見てゐる

關東軍司令官の權限擴張は地元邦人間に豫てより主張されたもので傳へられるが如き權限强化案はまだ具體的問題には這入つてゐない、**經濟參謀本部案**は現在でも軍特務部と滿鐵經濟調査會は事實上協同してゐるから單にこの兩機關の合併ならば職制改革等の手續上急速には實現不可能であるし無意味である、**滿鐵改組問題**も古くから一部識者間に唱へられながらまだ具體的には話が進んでゐない

民政黨の見解

【東京二十六日發國通】關東軍司令官に對する監督權を總理大臣に直接與へないといふことは天皇に直隷することゝなるがこれは餘程考へねばならぬ、又經濟關係の事まで軍部がやるといふことは考へものである、所謂經濟參謀本部の實現は到底困難と思ふ、尚滿鐵についてもその監督權を軍司令官のもとに持つて行くといふが、これが制度の改廢は大いに注意すべきことである、もつとも軍部に於ても拓務省や關東廳と一緒になり委員組織にして監督せしむると云ふなら兎も角この際總ての監督權を軍部に握らせるといふことであれば餘程考慮を要することである

轉向の波に乘り『皇帝』を夢みる蔣將軍
"家の子"に反き遊離を企つ
眞らしく飛ぶデマ

【東京特電二十六日發】その筋着情報によれば國民政府部內の歐米派は今や閉塞狀態にあり宋子文氏も浙江財閥の對日態度轉向とゝもにその地位に不安を感じられ蔣介石、汪精衛、黄郛氏等の合作を嫉ぐる力なしと見られてゐる、これとともに國民黨內部も同樣肅正運動行はれてゐるが、蔣介石氏が最近黨外の有力者と頻に會見したる情勢を見て、黨內には甚だ不安を感ずる者多く、中には蔣氏は袁世凱の二の舞を企ててゐるとのデマさへ飛んでゐる(寫眞は蔣介石氏)

浙江財閥見限らず【上海特電廿六日發】最近宋子文氏の進退に關して種々の風說が傳へられるも宋子文氏と浙江財閥との關係は現在頗る密接である爲に宋氏の地位は依然として鞏固である事は事實である

米大統領 銀塊値上げ策

【ワシントン二十五日發國通】アメリカ大統領ルーズヴエルト氏は「新金政策」を發表して財界に衝動を與へたが消息通より聞知するところに依れば大統領は更に銀塊市價の釣上についても私的對策を講ずべく考慮を擁つてゐるものと見られてゐる、銀の正貨復位を主張する議員達も大統領が銀問題に關し愼重研究しつゝあるから近く我々とも相談して何等かの成案を作ることゝなるであらうといつてゐる

滿鐵改組問題で社員會は眞劍
特別起案委員會を設く

滿鐵社員會役員會は廿五日午後三時より開會、廿七日より開かれる第十回評議員會の打合せ、就中その席上最も問題となるべき滿鐵改造問題に對する協議を行ふところあつた

しかして本問題に對する議題としては「社員會綱領第二の强化方策決定の件」が提出されて居り

提案理由 としては 會社改造問題の喧傳せられる今日に於いて社員會は宜しく自主的立場より會社將來の動向に對し政策を決定するために緊急委員會を組織し本評議員會開催中において其の大綱を決定すべしと明記されてゐるので、これを中心として討議を行ふこととなつた

從つて評議員會においては改造問題對策委員會の設置と改造に關する大綱の決定とを行ふわけだが、改造問題は極めて複雜でその大綱といへども

評議員會 の席上で決定することは困難で、結局委員會のみを設置して該委員會が對策を決定するごとき方法に落着くことゝなる模樣である、なほ二十五日の役員會では評議會の劈頭に提出すべき緊急議題として

一、獨立守備隊に對する感謝狀を守備隊司令官に捧呈する件
二、鐵道警備警官に對する感謝狀を警務局長に捧呈する件
三、元鞍山製鐵所員に對する訣別辭決議案
四、會社使命の遂行精進に關する宣言決議案

の四件を採擇したが、この內の第四の議題は 滿洲の經濟工作はいよ／＼本筋に入り滿鐵の使命はます／＼重大であり社員の任務も重くなつて來た際に解體論や兒玉博士事件のごとき問題を起してゐるの一で滿鐵社員は一層の緊張を以つて今後更に努力しようといふことを宣言せんとするもので一種の

倫理運動 のごとき外形をしてゐるが改造問題に對する一種の士氣振興策として注目されてゐる

駐日公使館附武官を派遣

【新京電話】滿洲國政府では駐日公使館附武官を派遣することになりその第一次武官として奉天警備司令部參謀長曹秉森少將を任命發令したが同少將は赴任に先立ち用務を帶びて數日前吉林に赴き二十六日午後四時來京月末までには赴任の途に着くはずである、なほ曹少將は日本陸軍士官學校出身である

兵局は一段落
財政問題が殘つてゐるが
「宋子文氏の方寸は如何」
黄郛氏北支時局談

【北平二十六日發國通】華北政務整理委員會に出席した黄郛氏は同委員會終了後左の如き時局談をなした

一、政務整理委員會は主として華北の軍務及び財政に關し討議された、方振武吉鴻昌兩軍の解決により軍事問題は一先づ一段落を告げたがその處置に關しては未だ確定してゐない

一、財政問題についてはその解決は頗る困難で殊に軍費は現在僅に五月迄の分を支給されて居り六月以降の分については何等確定した辦法はない

一、華北の外交に關しては委員長黄郛氏の北平歸任により相當期待し得るものあり問題はないと思ふ

一、過般軍事問題につき孫殿英と馬鴻閣の部隊に紛糾を見たが、この件は双方より軍事分會に報告し來り何應欽氏としては孫の要求に同意する意向はないやうである

一、馮玉祥氏の待遇については既に話も纏まつてゐるし結局現在最重要な問題は軍事財政問題であるが江西の共產軍討伐もその成否については非常に影響するところが多い、結局この討伐が效を奏せば國內の一切の事は自ら解決すると思ふ

なほ黄郛氏は時局問題に關し左の如く述べてゐる

一、方振武吉鴻昌の處分は大體完了し約一萬の兵に對しては夫々手當を加へて保定方面に輸送解散せしめた、舊東北軍の現在數は正規軍四ケ軍團合計十四、五萬の他湯玉麟、劉桂棠、馮占海等の雜色軍約四、五萬あり之が整理は急務とされてゐるが現在の事態では如何とも出來ない

一、宋子文氏との協定により華北の財政は徐々に中央の管理に移りつゝあるが現在に於ては月額百四十萬元から二百萬元の不足で之は軍隊の整理が完成する迄は續くものと思はれる、宋子文氏は百萬元程度に減少を主張してゐるが、現在の事態をもつてしてはそれも困難であらう

投資の足音高し
歐米の滿洲國に寄せる
滿潮のごとき關心

【新京電話】歐米各國の滿洲國に對する經濟的進出の氣運は最近とみに促進され本國政府の態度如何に拘らず資本及び技術方面から滿洲國の建設に參加せんとする傾向は極めて濃厚の度を加へてロンドン、パリー、ニューヨーク、シカゴ、ワシントンなど歐米主要都市の代表的資本家、金融家及び機械器具並びに土木建築業者などは直接又は日本の資本家及び企業者などを通じ

一、國都新京の土木建築並びに發電所などに對する投資及び技術提供をなすに要する手續如何
二、國道建設に對する機械又は技術參加の餘地又は必要の有無
三、採金事業及び一般鑛業への投資は如何なる程度まで參加し得るやその他具體的方法如何

など熱心なる問合せあり日佛協同對滿投資調査會と滿鐵とは最近白國資本の滿洲國流入に付て具體的折衝を遂げた如き實情にあり滿洲國の治安確立諸建設事業の異常なる急進に伴ひ各國の經濟的進出は必然で滿洲國政府に於てはこれが根本對策を愼重研究中であるが一方豫てより外交部より派遣せるブロンソンリー氏及びエドワードの兩氏はワシントン、ロンドンに事務所を設けて情報連絡並びに實情紹介の任に當らしめつゝあり右兩氏を通じて投資並びに建設事業參加を申込み來る者多く今や滿洲國は列强の單なる外交慣例上の承認と否とに關せず世界不況新生面を打開すべき唯一の對象として漸大なる關心と期待とを有たれるに至つてゐる

軍の眼中にはたゞ國防の二字
陸軍の非公式聲明

【東京二十六日發國通】陸軍のいはゆる對內國策案に關し陸軍當局は二十六日左の如く非公式聲明を發した

最近世上に陸軍の對內國策案に關し各種の風說が喧傳され世人に衝動を與ふることも尠くないやうであるが陸軍としては對內國策に就いては國防の見地から愼重な研究をなしてはゐるが尚之を發表するの機には達してゐないのみならず從來世上に陸軍案として發表されたものは全然陸軍と關係無きものなることを言明する

産金買上無制限
米金融會社々長言明

【ワシントン二十五日發國通】金買上げに關し復興金融會社々長ジョーンズ氏は、買上げ量は何等制限されならず其量の如何にかゝはらず新產金全部に對して所定の價格を以て買上ると言明した、尚當分買上げ値段の變更なきものと見られてゐる

大連奬學會總會

十月二十八日午後二時市內常盤小學校にて定時總會を開き、引續き御影池大連民政署長の歐米雜感と題する講演あり

非常時と國體論 (下)

法學博士 松本重敏

國體否定說

我日本國家は、臣民の本務たる忠君が益々鞏固となり、尊皇心は愈々發揚するものであつて、國體思想は穩健確實でなければならぬから、無上の幸福國であるわけであるけれども、國體否定說(國體否定說とは、天皇は統治權の主體ではなく、國家の統治機關であるに從つて、天皇は政體であり、國體ではないと言ふ說)の侵入により種々の惡思想生じた。

國體否定說は一種の革命行爲である。凡そ革命行爲に二ある、一は暴力に依る革命行爲であり、他は思想に依る革命行爲である。治安維持法に規定したる國體變革とは、革命のことであり、この兩者を含むものと解する。然れども該法は結社行爲のみを嚴禁するのであるから、結社行爲に依らざる革命行爲は、之を放任して置くものとなる。

國體否定說は思想に依る革命行爲の一である。其故に結社行爲に依りて、此革命行爲を行ふときは、該法に依りて取扱はれる。然れども、結社行爲に依らずして、國體否定說を唱論するは、該法の取扱はざるところであるから、其自由であると言ふことになる。果して國體否定說を唱論することは、其自由であらうか。假令禁制法規がなくとも、又禁制法規を俟つまでもなく、革命行爲は臣民の本務に反する行爲であるから、叛逆行爲である。其故に、革命行爲は、結社行爲たると、個人運動たると、暴力行爲たると、思想行爲たるとを問はず、臣民の本質上、之を行ふことはならぬ。結社行爲による革命行爲や共產運動は、治安維持法を以て、これを嚴禁して居るから、少しく注意を拂ふときは、これを撲滅することは出來る。然れども、國體否定行爲たる思想に依る革命行爲の個人運動は、禁制法規がないから、事實上、表面的にも、潜行的にも、その動きは自由であり、從つて、知らぬ間に、その思想は全般的に染み渡るのである。それは、大變だと氣の付きたるときは、既に思想に依る革命の成就したる時である。如何に强大なる外敵と雖も、其は、左ほど怖いものではなけれども、思想に依る革命行爲の個人的運動は、實に怖いものである。

折も折とて、世界諸國の狀態は我日本に取りて、風雲の急迫する時、臣民の國體思想に異狀があつては、內外に敵を受くるものであつて、眞に危險極まることである。

教育の改革、思想の善化、國體の安泰、國家の隆盛は、國體否定說を除滅するの外に、根本策はない。

學問の自由說

或者等は、下の如く言ふのであらう。學問は自由である。學問の自由は、政府と雖もこれを禁制することは出來ぬ、其故に、國體を否定する說を唱へても、それは、學問の自由であるから、これを妨げてはならぬと言ふのであらう。

私も、學問の自由はこれを認む。我々臣民は、原則として何事にても、之を行ふの自由を有するものである。然れども、我々臣民の自由は國家生活を完成し、國家を安泰になす爲に働く自由である。其自由の保護は、統治である。其故に、假令禁制法規がなくとも、國家生活を妨げ、國家を害するの自由はない。從つて、學問の自由と雖も、國家生活を妨げ、國家を害することを行うてはならぬ。殊に國家の一員たる國民の學問は、國家の爲めの學問である。其故に、學問は何が國家の爲に有益であり、何が國家の爲に害毒であるかを研究し、從つて、國家の爲に有益となることも、害毒となることも、之を研究し、其有益なるものと定まりたるものは、之を採表し、害毒なるものと定まりたるものは、之を除滅しなければならぬ。國體否定說は、學問上も、事實上も、國體を變革することを唱ふるものであるから、國家の害毒となるものであることは、確定して居る。其故に國體否定說は之を除滅しなければならぬ。

國體否定說は前叙の通り、國體を變革する行爲であり、思想に依る革命行爲である。其故に、假令個人運動たりとも、革命行爲は臣民の本務に違背する叛逆行爲であるから、之を行うてはならぬ。名を學問の自由に藉りて、國體を否定するところの革命行爲を行ふことは、斷じて許されぬ。

我々日本臣民たる者は、國體思想を確然と有ちて、殊に萬國無比の國體を擁護して、內敵たる國體否定說を征服し、明治大帝の教育勅語を奉じて、億兆心を一にし、日本にのしかゝつて來ようとする外敵を撲ひ退けなければならぬ。(完)

社說

見るべき南京政府の動向

蔣介石、汪精衛兩氏が、南京政府の對日態度を穩健ならしめて、支那自身の建直しを謀られねばならぬといふことに一致したのは、隨分以前からのことである。これは吾人も屢々指摘した所であつたが、それが一本筋に運ぶ可きものでもなく、種々の紆餘曲折を經べきものなることも併せて指摘した。初め何應欽氏を北方に派し、次で黃郛氏を北に送りて、文武兩方面を統制してからは、愈々親日態度の穩健な事實に現はし、漸次抗日空氣を排除しつゝあつた。五月三十一日の日支停戰協定の時にも尙抗日派に憚る所あつたが、その後益々その目的に步を進めた。ドイツが國際聯盟を脫して聯盟の無力が明白に暴露さるゝや、如何に歐米依賴者と雖も省察する所なきを得なくなつた。之れにより蔣、汪二氏の抱懷せる對日政策は頗る運び易くなつたものと思はる。

◇

最近傳ふる所によれば、宋子文氏は財政部の職を退き、張群氏を後任となし、其他親日派を以て目せらるる諸氏を要位に起用して、愈々對日政策の轉向を具體化する方針になつたと傳へられる。吾人の聞きたる所によれば、對日態度轉向の事は早くより蔣汪兩氏の間に決定し、此政策の遂行に不便な人物は逐次隱退せしむることに相談されてゐたとのことであつた。それが只今實現されることになつたのであらう。

◇

但し宋子文氏は歐米との財的關係に於て、又浙江財閥との關係に於て、南京政府に缺くべからざる人物なるが故に、その排日思想には困るが、極力これを轉向せしめて政府部内に殘留せしむる方針であつたといふことであつた。實際上、蔣介石氏が右して宋氏に國策の利害を說き、その對日思想を轉化せしむる努力も、相當にその功を奏した如くであつた。然るに今回棉麥借款の不安當なること、眞實であるとするならば、對日態度が浙江財閥の反感を招きて、その地位を保つ能はざる形勢を馴致したものと思はれる。

◇

黃郛氏は既に議を定めて北平に歸任し、二十四日には有吉公使とも會見したさうだから、追々北支問題に關する相談も行はれるであらう。殷同氏は北寧鐵路局長となり、殷汝耕氏も近く北上して河北非武裝地帶密雲桂縣地區觀察員になるなど、日支問題の好轉を示す消息が多い。近時、米國の對露承認の議進みたりとて、延いて露支米の連繫を生ずる傾向ありなど傳へられたが、斯樣なことは、恐らく日本を牽制すべき一種の國際宣傳に過ぎないであらう。南京政府並に黃郛氏の北支政權は斯樣な中傷的宣傳に迷はさるゝことはあるまいが、尙注意して事の眞相を誤まらざるを要する。

管内巡視の途上『道』を說く快將軍
朗笑へチラリと飛出る銳鋒
滯奉の菱刈司令官

【奉天電話】滯奉中の菱刈軍司令官は二十六日獨立守備隊司令部を巡視の後、午前九時五十分臧省長金井總務廳長の出迎へを受け朗かな笑をたゝへながら省公署を訪問、臧省長の案內で應接室に入り、將軍は開口一番

奉天は都だなア、皆んなこれまでにするには苦心したらう

と臧省長に對し勞を犒ひ、次に金井廳長に

君は何時から來てゐるのか、初めからかエラいね、滿洲は廣いから省は省で、縣は縣で一つ一つ良くして行かねばいかぬ

と將軍の施政方針の一班を語り、老將軍は

大山大將の居られた處はどの邊であつたか

と問ひ三谷警務廳長は只今の稅務監督署が其處にあたる旨を述べると

アレは紀念の處だが、無くなりはしないだらうか

と問ひ日露戰の昔を思ひ起すやうであつた、次に閻市長は都市計畫の質問に答へて大奉天都市計畫は總面積百七十五平方メートル、人口百萬を包擁することを第一期とする旨を述べ撫順までの道路は完成したことを述べると

鐵嶺の奧の方は道路の惡いところであつたが、道路が惡いと、治安もうまく行かぬからのう、しかし審陽でも道路には苦心した、しかしそのお蔭で治安の心配もなくなつた

と道路の重要性を說き、その他棉花、煙草の栽培狀況の良好な旨を聽き、省民の生活が豐になるのを欣びながらシャンペンの乾杯を爲し、省長以下各廳長の見送裡に將軍は省公署を辭した、軍司令官として建國以來省公署を訪問せるは今回が最初で省長以下各署員は大に感激してゐた、將軍は省公署を辭して直に總領事館を訪問の後、衞戍病院を訪ひ傷病兵を慰問の上同日午後一時三十分のはとで大連へ向つた

將軍、舌の嵐
枯葉の如き外紙記者
日ソ戰爭を吹き飛ばした話

【奉天電話】奉天における外國記者團との會見の際始終にこやかな微笑の菱刈軍司令官はニューヨークタイムス記者が投げた北鐵問題と日ソの開戰說の質問に例のユーモラスな調子で

◇…ウン、大體僕は日露戰爭の時に滿洲の野に轉戰したことがあるが元來僕はロシア人に似てゐるらしいので步哨がロシア人と間違へひと刺しについと突き込んで來たことがあつてれ、あの時死んでゐれば今頃ロシア問題は聞かなくてよいから

（中略）代表して挨拶を述べこれに對し菱刈軍司令官は各位の歡迎を感謝する本日城內その他の各官公署を歷訪したが德川公、土岐陸軍次官が事變後の滿洲として奉天が異數の大發展をしてゐるとの話であつたが實際その光景を認められこれ皆官民各位の努力の賜物である、奉天は商工都市として發展しその盛衰は全滿洲の盛衰に關する問題であるから十二分に自重し活動されたいと謝辭を述べ午後零時半散會した

五大稅區分割

【奉天電話】奉天省稅務監督署では租稅徵收の整理能率化のため奉天省を五大稅區に分ち營口、安東、錦縣、山城鎭、四平街に稅務監督署を設くることに決定した

警察行政刷新

【奉天電話】滿洲國警察行政指導の徹底を期するため特に中央部では關東廳、朝鮮總督府、全國警察官四百五十名を採用し警察指導に當らしむることとなり奉天省では瀋陽警察地に訓練中であつたが近く各縣に一名乃至二名づゝ配置し約百名を近く新京より着任する筈で打合せのため省警務廳事務科長は二十五日新京に向つた、從來滿洲國警察官は匪賊討伐並に警備の治安方面にのみ當り警察官として單なる名義のみに過ぎなかつたが今後はこれが指導官により警察行政も大いに刷新されることになつた

司令官歡迎宴

商會商議會同

【奉天電話】奉天市商會では二十七日午後六時から鹿鳴館において方會長外七名の滿洲國側代表と奉天商工會議所側庵谷會頭、向坊兩副會頭その他七名が第一回日滿商工機關の親睦…

法令解釋の統一
法令審議委員會の組織擴大
國務院の直屬に轉化

【新京二十六日發國通】滿洲國政府では曩に第二回全國司法會議の結果司法制度の確立の第一步として現在司法部內の一機關たる法令審議委員會の組織を擴大し司法部より切離して國務院直屬の獨立機關となすに決し目下法制局にてこれが具體案を研究中であるが新任司法部總務司長古田正武氏の來任を待つて最後的案を作成することになつたが右委員會は近く司法部法務司より出版される司法法令總覽により民國及び清朝時代の法令（現在は主として蒙古地域に適用）を審議しこれが運用を圖るにあるが何分司法法令總覽のみにても九冊一萬數千頁の大冊であり之に載せられてゐない法令を加へると尨大なものになるので其の費用の點に於ても相當大規のものになる模樣であるがこの議委員會の設立により法令の全國的統一が圖られ司法統一はこれを一契機として先鞭を見るものと各方面から多大の關心を有たれてゐる

棉花栽培奬勵は原種圃の增設から
棉花協會一步前進

…培する一方滿鐵の遼陽に於ける試驗場五町步、關東州內は金州に於いて日本側棉花協會の經營する原…

日本海鮮魚

新京迄日數要るが運賃は廉い大連廻り 京圖線も萬能でない

…清津の直…物の運行…の一切は…

相

滿鐵の衛行

◇創立以來二十有七年その滿鐵は滿洲國の建國によつて一段の飛躍をなさればならぬ機が來た、日支對抗關係ありて日本の權益を擁護…が、滿鐵の使命ではない…

朝鮮產無煙炭移出激增

開原背後地特產出廻增加

日滿倉庫利用者漸增

三輪委員役諸

機船漁業組合電報料引下陳情

津と四日市米取引所不認可

滿鐵重役會議

產金買上價格

商標法講演會

人事

國際發行高（十月二十三日）

新京→清津　直通列車試乘記（二）
圖們江沿岸一帶紅葉の美觀
特派員　南里順生

▼…初めて見る圖們江が餘りに水量が少く河幅が細いことには一行何れも意外とした、それでも江を挾んだ圖們と南陽は鐵道まで植民として根强いまた經濟力に團結する滿人の性格と總てに粘りのない無力な鮮人の性格とを如實に現はしてゐる、それ程對岸の町の形式活況には差異を見せてゐるが、江上鐵橋架設後の南陽は驛から江岸にかけ一大市街の建設を邦人進出者によつて展開されてゐる。

▼…南陽、潼津間は鮮滿國境圖們江の清流に沿うて河床に突出する山岳を切開いて線路が敷設されてあるだけ、山岳から流れる紅葉の美と、對岸滿洲國側の水勢に迫つた輪郭そのまゝの岩の美は隧道を越すごとに車窓を襲うて隨に北鮮第一の絕景として見せつけられる、然し江は極く狹くなり、また河床の滑かな石を洗つて流れる程それ程淺くなつて、所謂江を挾んで行はれる國境特有の密輸入が連想され、その取締の困難なことも察せられるが、別に滿鮮國境のみにみる奇現象でなく、世界の何れの國にでも見られることではあらう、だが現在のダイヤグラムによる直通列車は新京を午前六時三十分に發車するので、圖們江を渡ると共に時計の指針は一時間を進めて、朝鮮時間に合せ、翌日の午前七時二十分潼津に着くことになる、從つて南陽から潼津近くまでは、この風光を車窓に見ずして通過せねばならない、これが直通列車を利用して北鮮を視察せんとする旅行者の最も遺憾とするところである。

用心にこしたことはないといふ立前から吉敦線の晝間運轉を必要とし現在のダイヤを餘儀なくされてゐるが、武裝列車の緩和されると共に吉敦線を夜間に…正して、滿洲方面からの旅…に北鮮の風光を、また朝鮮からの旅行者に吉敦沿線を…換的に見せようといふことが組まれる案もあるやうだ。

▼…稅關吏に叩き起されては、遂に熟睡を得ず、六時…なハネ出し洋服に改めて、…に行く、車窓には小雨が煙るが、楢林の中に民家が點…この邊では珍しからう豪華…たる列車だ、雨にぬれながら子供等が路上に走り出て見…ゐる屋根の低い鮮農の家の…も、若い女が乳房まで露出…卷姿で笑顏を見せてゐる、…外では見たことのないといふ…久しい間、滿洲ッ兒になつて…記者には、何ともいへない…柔かさを感ぜずにはゐられ…うであつた。

▼…富寧驛には處女列車…

市況（廿六日）

株式

新東軟弱　滿鐵强含み

特產

南支筋賣り大豆低落

錢鈔

鈔票弱保合

商品

麻袋保合　綿糸不申

市場電報

神戸特產

趣味と實益に富む

新しい手藝机上織物機

東京高等技藝學院長中村古里女史は手藝の大家として知られた方ですが今度滿鐵の招きを受けその發明になる中村式机上織物機を攜へて來連廿六日から播磨町家事講習所で講習會を開催中です、女史は早くから毛糸を織物に利用したら面白からうと多年苦心研究の結果、この機械を發明して今日では毛絲は勿論絹、木綿麻等谷種の絲を使つて種々の見事な織物を作り出してゐます【寫眞は發明者中村古里女史】

有閑解消にもつてこい

絹、木綿、麻等で見事な織物が

取附けも操作も極めて簡單

手藝家中村古里女史の發明

この機械は日本で昔から使つてゐる手織に似て遙かに簡單で形も小さく、机や空箱や卓子に取附けて掛けてでも坐つてでも使へますし

組立 になつてゐて取外せば小さい箱に納まりますから少しも邪魔になりません、操作はきはめてやさしく一通りの取扱方をのみ込めば誰にも容易に望み通りの織物が織れます、しかも織上げた作品は機械織に見られない手織特有の面白味と氣品があり、用絲とデザインとによつて洋服地、オーバー地、子供服地は無論のこと婦人方のショール、コート地、帶地、敷物、テーブルクロス、座蒲團地等何でも織れますしハンドバッグ帽子、クッション草履などに

應用 してもなか／＼面白いものが出來ます、かうして自分の手によつて崇高な技術と趣味の手藝品を創造するよろこびと共にこの作品をもつて自分のものだけでなく夫や子供の身のまはりをとゝのへる心はどんなにうれしいことでせう、昨今やかましい有閑マダムの閑もこれで完全に解消されるでせう、若しこの家庭手藝が

中産 以下の婦人たちの副業となつて懷をあたゝめることにでもなれば、これもうれしいぢやありませんか

織物機講習會 因に滿鐵側の講習會は二十六、二十八兩日は播磨町、三十、三十一の兩日は沙河口、十一月一、二の兩日は日の出町の各家庭講習所で午前九時から午後三時半まで催されますが人員（七十名）に餘裕があれば一般婦人の入會を許すさうです、會費は二日間で一圓で實習用の毛糸（並太）十オンスを携帶のこと機械使用料は一日二十錢ですが機械を購入する方には一臺五圓で頒けるさうです（寫眞は中村式〃机上織機〃）

われを知る秋

前島いづみ

乾坤に信りなる人君獨り
そが吾が夫にあるはうれしき
ひたすらに君をみちびかむま心の
強きこさぶり知らで怨みし
そのかつて夫を怨みし事もあり
さあれひさこそ賴りやは得し
みそ路して世のひさ心學び得つ
わが愚しさわれを教へて

火の用心

これから多い火事

消防署の原因調査

秋も深くなつて朝夕はコートの襟を立てればならない程寒くなり、そろ／＼火の邊が戀しくなつて來ましたが、防寒の用意が充分整つてゐないこれからが一番火事の起き易い時期なので大連消防署では年々多くなるのを憂へ原因調査の統計を作り管轄各署へ通牒すると同時に一般に注意を促してゐますが、さて内地なんかに比較して木造建築の少ない大連では、この恐ろしい火事の原因で何が一番多いか大連消防署の調査統計書によりますと六年度一九五件、七年度は一九六件で一件の増加で、九十八パーセント迄が失火ですが詳細別にすると△電氣十二件△油類十七件△使用火不始末（竈、風呂場、其他）十三件△温突、煖爐、火鉢、焚火其他七十八件△燈火十二件△煙草吸殼其他四十二件△藥品、機械、自然發火十四件△放火八件等で最も用心すべきは煖爐、火鉢煙草の吸殼等の取扱ひであることがよくわかります

商店界ニュース

▲田中呉服店（三十日まで）誓文拂大賣出し▲鈴木呉服店（二十九日まで）見切場、新柄品大安賣り▲船塚商店（二十九日まで）大藏ざらへ

▲幾久屋（二十八日まで）高橋勝馬大佐の滿洲風景畫個展（二十九日より）笠原吉太郎畫伯個展（三階）

家庭顧問

手足切斷の悲しい宣告！

【問】本年四十歳の男子ですが、四年前から冬になると右手の中指が氷の樣に冷え、凍えと痛みを感じますので醫師の治療を受けましたが一向效果なく昨年になつて又左の人差指が同じ樣になりました、寒中冷たい水に手をつこんだり外氣に觸れたりすると他の指まで痛み又兩足も指先全部が冷えるやうになりました、其後某外科醫から「ダッソウ病で手術もだめだし藥や注射も效果がない、手足首を切斷する外あるまい」との悲しい宣告を受けました、その後他の病院でレントゲン治療を受けたり自宅で藥浴をしたりしてゐますがすこしもなほりません、追々寒さに向つて段々冷えがひどくなりますしかうして段々腐つて行くのではないかと心細くてなりません、何とかよい治療法はございますまいか（西公園生）

もう一度診斷をお受けなさい

【答】貴君の病氣は普通の脫疽にしては符合しない節もあり或はレーノー氏病かも知れません今までの經過から見て可成り耀確たる診斷を受け適當な加療をなすべきものと思はれますがもう一治のものと思はれますが、場合によつては血液檢査の必要があるかも知れません、治療法としては注射療法、溫熱療法等を併用したらよいかも知れません

南京虫に喰はれた跡の療法

【問】今年の七月渡連直後滿洲名物南京蟲の御見舞を受け痒い餘り矢鱈に掻きちらし、さう／＼喰はれた所が化膿して患部が段々大きくなり、とても痒くてたまりません、掻くと患部から粘液が出て來ます、そんな個所が下肢の到る處に點々とあり殖える一方ですこれまであらゆる藥品療法を試みましたが效果なく、現在も其儘の症狀で入湯の際など他人樣へ不快な感を與へる事が氣の毒でなりません、萬全の根治法をお教へ願ひます（大連市惱める青年）

問題は南京虫の驅除です

【答】萬全の根治法は南京蟲の驅除ですが、却々困難です、フマキラを毎日撒布するのもよいし床や其周圍に蚤取粉を撒布するのも一方法です、蟲から刺されて化膿した部分に硼酸軟膏を貼用される事をお奬めします、なるたけ局所を掻き破らぬやうにしないと丹毒等の侵入する恐れがあります（辻慶太郎）

奥さま教育讀本

時の觀念に乏しい

幾歳になつても大切な修養

本派本願寺關東婦人會　岩男なを子夫人

このごろ猊下（大谷光瑞氏）がお見えになつていらつしやいますのでいろ／＼有難い有益な御話をきかせて頂く機會が多く大變仕合せに思つて居ります、佛際女が三、四人も寄りますと人の女が三人集まれば何とやら、實に時だけでも自分の精神生活が高められて不足を云つたりしては濟まないと思ひます、矢張り人間でございますもの、誰にだつて不平や不滿はありませうし人を憎んだり怨んだりもするでせうけれどそれだからこそなほ宗教が必要なんぢやあございませんかしら？（なを子夫人のまなざしは尊いものへの憧れをたゝへて柔和そのもの、やうでした）。

……◇……

悪口やかげ口が主題になり易く隨分お立派な方だちでも先づ大同小異でこれではお互の向上どころか却て品性をさげるやうなものでございます、一つには女の住んでゐる世界が殿方より遙かに狹く共通の話題に乏しいせゐでございませうが、事情の許す方はつとめて社會に接觸して見聞を廣くし、家にばかりゐる方でもせい／＼新聞を見るとか讀書でも遊ばす樣にしたら婦人方の精神生活ももつと高尙なものになりはしませんかしらもつとも社會に出ても書籍や新聞を漁つてもその中から寶玉を拾ひ上げるか瓦を拾ひ集めるかはその方々の心がけと聰明さによるわけで……だから私たちはいくつになつても修養を怠つてはいけないと思ふんです。

……◇……

もう一つ、特に私たち婦人の短所で甚だしいのは時の觀念のうすいことでございませう、お集りがあつても後から後からダラ／＼とお約束の時刻から三十分も一時間も後れて集るのが今日ではむしろ通例になつてゐますけれどお互に隨分迷惑なことゝ存じます、「どうせ卅分や一時間はかけ値があるだらう」では何時になつたつて革まりつこございますまい、一つ皆さんで協力してこの惡習を破らうではございませんか、「女の仕事は煩雜できまりがないから」って仰言るのですか、煩雜にしたりきまりなくしたりしたのは誰のせゐでせう？勿論男の側にも幾分責任があるでせうけれど、でも中にはキチ／＼と締りをつけて毎日の生活を合理的にうまく生かしていらつしやる奥樣方もございますもの、お集りの時間を守るくらゐ何でもないと思ひますわ。

……◇……

その實私みたいな醫師の家庭殊に開業醫の家庭など隨分煩雜なもので思つてゐてもなか／＼實行が出來ないのですけれど、それでも先達ては十日間ほど續けて毎朝西本願寺まで猊下のお話を伺ひにまゐりました、その時なども猊下は一時一分の狂ひもなく定まつた時刻にはキッチリ御法話をおはじめになりますし又豫定の時間通りにお話をおやめになりますが婦人方も誰一人時刻におくれる者がなくほんとに氣持がようございましたこれは勿論猊下の御德によるものに違ひございませんけれど「是非やらう」と心がければ誰にも出來ることなのですからお互にもつと時間を守るやうに心掛けたら如何でございませう（寫眞は岩男なを子夫人）

且つ散つて日の覗る紅葉かな

卓上日誌

▲大連▲苗小學校　十一月四日旅大間徒歩突破

●お斷り　「日本棋院秋季大手合戰譜」本日都合により休載

ラヂオ RADIO

大連 JQAK　十月二十七日

▲午前六時　ラヂオ體操第二
▲午前六時卅分　ラヂオ體操第一
▲午前十一時　相場（錢鈔、特産株式、各地相場）
▲午後零時十分　相場（錢鈔、特産、株式、各地相場、公設市場値段）ニュース
▲午後三時三十分　相場（錢鈔、特産、株式、各地相場）ニュース
▲午後六時　ニュース
▲午後六時三十分（福井より東京に同じ）「陸軍特別大演習を顧みての夕」講演大達茂雄（伴奏）福井縣知事大達茂雄（合唱）福井高等女學校生徒　小林婦美一「奉迎歌」福井縣謹選、東京音樂學校謹作、二「御親閱奉迎歌」福井縣、石川縣、富山縣謹選、陸軍戸山學校軍樂隊謹作（吹奏樂と軍歌）陸軍特別大演習統監部軍樂隊、指揮陸軍一等樂長伊藤隆一、一「觀兵式行進曲」陸軍省制定（イ、徒歩隊（ロ）乗馬隊、二「軍歌集」陸軍戸山學校軍樂隊作曲、三「行進曲＝銃後の花」陸軍戸山學校軍樂隊作曲、四「序曲＝騎砲兵」ベルゲンホルツ作曲、五「軍歌附行進曲＝大演習」土井晩翠作詞陸軍戸山學校軍樂隊作曲「俚謠」（其の一）福井市主催、「福井音頭」西條八十作詞、中山晋平作曲、二「福井小唄」高山雲雀作詞、加藤渓水作曲、唄＝幸同好丸、同小常、三味線久代、同君香、笛丸子、鼓信夫、鉦鼓種子、太鼓若蝶、大太鼓梅千代三「福井盆踊」唄琴吉、三味線オ勇、外雛子連中「俚謠」（其の二）敦賀市主催「新曲＝四季の敦賀」土岐善麿作詞、町田嘉章作曲、唄カメ、同藤枝、三味線トンボ、同〆龍、同キヌ、笛メ八、小鼓成駒、大鼓十喜代、太鼓ボン龍、講談「錦旗飜る越路の秋色」大島伯鶴
▲午後八時三十一分　▲職業紹介事項▲ニュース▲氣象通報

本社特選　新棋戰（其七）

先六段△飯塚勘一郎
六段▲山北孫三郎

【圖は七四歩迄の局面】△飯塚氏持駒歩

▲山北氏持駒

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
飛					王	銀	桂	香	一
						金			二
					歩	歩	歩	歩	三
桂				歩	角	歩			四
			歩	銀			歩		五
			桂	香					六
歩	歩	歩	歩		歩	銀		歩	七
		金	銀	步			飛		八
香	桂	玉		金			桂	香	九

▲七一飛　△九二馬
▲六四銀　△三四歩
▲三三歩　△三六飛
▲同　銀　△同歩成
▲二四銀　△三四歩
▲五七歩成　△三七桂
▲五五銀　△同　歩
累計九十六手

土居八段講評

飯塚君が九二馬と指して敵の飛車の働きを完全に無くし、そして味方の竜を中段に浮かせ徐ろに攻撃を圖つたのは善い、山北君はグヅ／＼して居ては次第に悲境に陷るので五五銀と繰り出したのは已むを得ない。

萩原七段解說

山北氏の七一飛は七四馬と引かれるぐものである、七一飛で八四飛は六五香、六四歩、九四桂とされ、八五飛、七四馬で窮くなる、五飛で九四飛、八四飛、八三馬、九二同馬、同歩、七一飛と打たれるに七四飛と成られて悪いので、一飛と指したのである、飯塚氏の三四歩は六五香では六四歩とされて桂香の交換になつて面白くない、それに敵よりの攻めが急なので、三四歩と駒得を圖り徐ろに勢に出たのである、次の三七桂は山北氏の三三歩は次に二四銀を圖る意で、又五五銀は敵飛車を五歩と打たれては悪いので先に出たものである。

荒れ性の豫防は

秋の今から

夏は色彩が强烈で、從つて夏に受ける美は大變大まかなものですが、秋には凡てが落着いて、細部の美に人の注意が向けられます。この時皆樣のお肌には何の異常もございませんか？

皆樣のお肌は荒れてゐます。どんなご自慢のお肌だつて荒れてゐて、もつと／＼美しくなるべき素質を充分もつてゐる筈です。と言ふのは夏の長い間强い光線と汗のために滅茶々々になつてゐるからです。その證據に第一に

潤★ ひです。皆樣のお肌ははきつと以前より必らず潤ひの少くなつてゐるのにお氣づきに違ひありません。お肌の魅力は全くこの潤ひによつて左右されるとさへ言ふことができます。しかもこの潤ひはお肌が荒れてゐたのでは殘念ながら生れて來ないのです。更にこれを知らずに放つておけば冬になつてムザンにも

荒★ れ性にならなくてはなりません。例ひ今までに荒れないで知らないと仰しやつても冬にこの心配があります秋かお肌の手入れ時と漫然言はれてゐるのもこの理由からで、合理的なお手入れこそお肌を蘇らすためにも冬の荒れを防ぐためにもゼヒ必要なことです。

方★ 法として雜誌に新聞に種々擧げられてゐますけれども一番合理的で效果のあるのはヨーチ水をお肌の露出部に塗つてマッサージする事ですこれはヨーチ水が皮膚病藥として優れた整肌作用といふ藥效をもつからで科學人である現代人の必らず首肯する整肌法であります。

ヨーチ水は皮膚病藥として又化粧下髭剃後の整肌料として定評あるもので、價廿錢以上、藥店百貨店藥品部にあります。

滿日各地版

奉天兩バス會社の臨時統制成る
合同の際の約束に一札をいれて今後サービスで競爭

【奉天】日滿交通統制委員會では二十四日午後二時より市政公署において滿洲自動車會社と同興公司の兩バス會社の競爭運行問題に關し委員會を開催協議の結果關東軍特務部並に滿洲國交通部の臨時統制方法に從ひ將來兩社合同の機運到來の際には双方より權利云々を主張せず第三者の愼重な審査により兩社の權利財産の査定をなし公平な統一をなさしむると云ふ條件の下に現在同興汽車公司が運行しつゝあるバス運行路線に滿洲自動車會社のバスを乘入れせしめ今後兩社共從來一區五錢を四錢に値下しバスの數を兩社とも平等の數を運行せしめることに決し只サービスの點において競爭することゝなつた、右に關し關保安主任は語る

滿洲自動車と同興公司との間に附屬地及び商埠地に乘入させるさかさせんとか色々問題とされてゐたが今回の會合で相互に乘入れを許可する事にし料金も値下げして一般乘客の利便を圖ると共に之を民衆化する事につき從來通りの路線を運行せしめる事となつた

なほ滿洲自動車會社岩崎常務取締役は語る

未だ當局の認可がなく來月初旬には運行開始に至ると思はれるが兩社とも血の出る樣な競爭は止めて當事者が相提携し仲よく經營して行きたいと思つてゐると共に一般市民の利便を圖ると共に乘客本位で親切が第一である事、新しい車を使用する、料金を安くする、さうなれば自然一般市民にも喜ばれるだらうと思つてゐる、現在新東は二十五臺到着してゐるので現在の奉天の人口から見れば一日七十臺位ゐ運行したら乘客の運行は充分と思はれる

と反對的立場に競爭を決意した同興公司代表山本鹿雄氏は語る

どうも今日となつては致方はありません、最初當局の方からも色々相談を受けてできるだけ協調したい方針でしたが何分先方の意見が始終グラツイてゐるため遂に今日の結果となりました然し市民の交通機關であるから決して不便を與へるやうなことはしません、大阪のやうに市營と私營との競爭のやうに見苦しいことはしたくありませんが競爭の關係から不祥事が發生せればと今から其取締に苦勞してゐます、競爭を決した以上斃れるところまで行きます、途中で妥協なんかはしません

惡慣例は改めて輸送方針を統一
諸富總局貨物科長談

【奉天】朝鮮鐵道局より建設途上の鐵路總局貨物科長の重任を擔つて來任した諸富鹿四郎氏は局內の諸事情を鋭意調査中であるが漸くその複雜な特殊性に關し鐵道の生命ともいふべき貨物取扱に關し左の如く語る

一、各路局の經營方針を統一する……全國線に適用の輸送規程も現に成案を審議中であるが其の完成の曉には面目一新する筈である、倉庫業も鐵道の發展に伴れて經營される樣になるであらうが現在は奉山鐵路局が棉花のみの倉庫業を去る十五日より開始して居るだけだ

一、貨物科と人事については今のまゝでは相當に冗員があるやうだがそれは滿人從業員の習慣として休暇が永く與へられると云つたやうな事情によるものであらうがさうした點もよく改革し能率的に仕事の密度を大にすると共に合理化による冗員等は擴張線へ配置する必要も起るだらう、又鐵道の貨物輸送とも消極的に託さるゝものだけを運送して居たのではその發展は望まれないのだから進んで各地方の經濟産業狀態を調査し貨物の吸收に努めればならぬ、其ために相當の人を要するだらうか

一、貨物と旅客收入の割合は尤も集中である……場所によつて相違するが文化の著るしい發展を見て居る所では比較的旅客收入の割合は大きいが米國等は貨物七、旅客三の割合になつて居り總局の國線では正確な統計はないが大體八と二位の樣だ、尤も之は滿洲が原料産地である爲であらうが將來旅客もだん／＼增加するから營業方針を確立し統計も完備したいと思ふ、其の外最も貨物輸送に緊急なるものは通信機關で、貨物用電話の架設が急務だ

一、その外各路局の貨率等も舊政權當時のまゝを踏襲してゐるが至急統一し銀高による高貨率も何とか改めねばならぬ、その他色々の問題が伏在してゐるが大いに改革し創業第一歩を築きたい然も急がず焦らず漸進的に進んでその効を收めればならない

官民二百餘名招待 日滿懇親宴を開催
奉天の菱刈軍司令官

【奉天】菱刈軍司令官は二十五日日滿官民代表の出迎へ裡に着奉、省警備司令部の軍樂隊の吹奏裡に鐵田驛長の案內で井上守備隊司令官と共に驛貴賓室に少憩、分會長、靖安軍、省警備軍の幹部代表其他臧式毅、趙民政、金井總務、三谷警務、徐實業の各廳長、閻市長、日本側蜂谷總領事、粟野所長、庵谷會頭、野口民會長、皆川町內聯合會長、木下在鄉軍人の挨拶を受け涙速通に堵列の各在奉部隊の閱兵に兒童のうち振る國旗と萬歲の嵐に包まれ雄姿勇ましく幕僚を隨へ奉天神社に向ふと社前には山內神官、蜂谷總領事、粟野所長、鹽原、鶴見の兩秘書官、林出書記官の出迎へあり殿前に設けられてあつた手洗水にて手を淨め殿內に參進、山內神官の降神、修祓に玉串を奉奠し幣帛料として金一封を献納し其れから自動車で護國の英靈を祀る忠靈塔に參拜、木下分會長、皆川町內會長、染谷盛京社長、其他の各團體代表の出迎へに英靈を慰め二時三十五分瀋陽館に入つたが、井上司令官、衛戍病院長、鈴木兵器廠長、落合自動車隊長、立川署長、其他各部隊長の挨拶を受け休憩した、午後六時からヤマトホテルにおいて菱刈軍司令官は日滿官民二百餘名を招待し一夕の懇親宴を催したが軍司令官は

滿洲建國來日滿官民努力により日一日と建設されて行くことは同慶に堪へない、首都は新京であるが奉天は南滿の商工都市として中樞なれば大に各位においてその重要性のために努力され日滿和衷協力東洋平和の確立に邁進されたい

との挨拶あり、臧式毅氏の代表で謝辭を述べ乾盃の後八時半盛會裡に終了した（寫眞は在奉外人記者團と會見する菱刈軍司令官）

病魔の驅逐策に五萬圓を增額
滿鐵本社に豫算案提示
徹底的防疫陣を張る衛生係

【奉天】滿鐵沿線で最高位にある傳染病を驅逐し市街の清淨を圖り衛生施設の充實に努め國際都市として恥ぢざる大奉天にしたい願望から滿鐵衛生係では從來の豫算八萬八千圓に五萬圓を增額豫算を計上し滿鐵本社に提出し認可あり次第これが徹底を期することゝなつた、卽ち奉天における傳染病發生率は他と比較し高率で市中には到るところ塵芥が散亂し道路の掃除も不行屆きであつた、一方之を擔任してゐる衛生係でも常に留意しその不潔の一掃に努めてゐるが何分限られたる豫算に充分この機能を發揮することが出來なかつた、實現の曉には傳染病の豫防、糞尿の取扱、街路の掃除、塵芥の運搬等の徹底に最善をつくすことゝなつてゐるので頗る期待されてゐる

競ひ咲く
旅順後樂園で

【旅順】關東廳博物館附屬植物園では每年菊花を栽培し一般に公開してゐたが本年は特に見事な菊花壇を後樂園廣場に新設し數千の雪洞を照らし二十五日より十一月まで大々的に觀覽せしめてゐる、見頃は明治節前後で同植物園では十一月三日、四日、五日の三日間旅大の名士を招待し觀賞に供する筈で開期中は實費で卽賣に應ずるが見事な花壇で第一日から非常な人氣を呼んでゐる

各チームとも猛練習開始
奉天のラグビー界

【奉天】ラグビーシーズンを迎へた奉天の各チームは猛練習を開始した、二十九日午前十一時より奉天國際運動場において全國中等學校ラグビー大會州外豫選大會を開催するが參加チームは鞍山中學、新京商業、撫順中學の三校で奉天中學、安東中學は棄權、同日は奉天滿俱、對撫順滿鐵の試合もあり更に十一月五日には午後二時より全國高等專門學校ラグビー滿洲豫選醫大豫科對工業專門の試合があり奉天ラグビー界もいよ／＼シーズンに入つて來た

滿鐵新社宅街 道路の步行困難
兎に角應急策を講ず

【奉天】住宅拂底の奉天に建設された滿鐵の五百の社宅は……を以て滿洲興業より滿鐵へ……も完了を見る筈であるが……の新社宅に住み込んだ人々……られて居り殆ど步行不可能……路の酷惡について怨嗟の聲……道路について地方事務所土木……は種々苦心してゐるが何分……社より充分な豫算が得られ……ところもうすぐ結氷期にも……で至急一先づ步行可能の程……築する意向でその工程を進めつゝあるまたこの道路に關聯して市街道路の甚だしく塵つぽく惡路である事についても同樣鋭意改修に努力しつゝあるが仲々思ふ樣にゆかず當局者としての苦しみを事務所土木係長は次の如くもらす

限りなく膨脹しつゝある奉天の道路は完成した都市の道路とは異つて其の使用される密度が大きいから重量の大きい建築材が運ばるゝ爲破損の率も大きい譯です、特に貨物運搬の荷車が道路をまるで掘返して通るのにはたまつたものではありません、之について車輪の制限を設けるとか或は車道を指定するとかすればいゝのですが、附屬地滿洲國と行政區が異る爲まとまつた取締が出來ず全く閉口して居ます、又都市の道路としては非常に狹い感がするのも以前限られた附屬地に尨大な人口を收容しようとしたため已むを得ず斯る設計になつてしまつたものです、道路の塵埃を防ぐ爲修築撤水等完きを期するため八千圓の豫算を得又一萬圓を追加要求したが五千圓に削られそれも殆んど使ひ果して居るといつた樣な狀態で公費は餘り少くて問題にならずこのまゝで續く限り街の塵埃は消す事が出來ないでせう、何とかしてもつと豫算を多く得る事が第一でせう

農家の冬籠り
廿二日寒氣襲來し 本年最初の初氷

【營口】營口地方にては二十二日の寒氣襲來におびえ一般は既にストーヴの据付……二十三日少しく溫かさに逆戾り二十四日の朝は溫度ぐつと下り本年始めての初氷を見た、近郊農家は冬籠りに急がしい

四平街の接壤地に良質な炭礦を發見
井戶掘鑿中掘當つ

【奉天】四平街事務所では同附屬地東北一キロ小江咀子附近で本夏二十尺餘の井戶を鑿掘中偶然石炭層に到着したが他人に知らるゝ事を恐れてそのまゝ井戶を埋め密かに炭脈の範圍及び炭層の厚さ等について理掘式で試掘中だつたが此の程大體の見當がついたので奉天實業廳に對し鑛區約三千坪の採掘權獲得方出願した、當該滿人だつた處最近日本人山口豐治氏を介して數ケ所でボーリングに從事中で炭層の厚さ廣狹等は目下不明であるが炭質は無煙炭に似て質のいゝものらしいと、なほ四平街事務所の三宅庫太郎氏は右小江咀子河の河水の水垢及水溫等から見てラヂウムを含有するものと觀察して居る樣だが同氏は植物採集地質調査の權威だけに注目されて居る

中國共産黨員 滿洲潛入說
天津航路乘組員の談

【營口】二十四日入港の天津航路汽船乘組員の言に依れば中國共産黨、河北省委員會及軍事委員會は左の如く運動せりと

九月中旬北平中央憲兵團特務班の爲め三十餘名の黨員檢擧せられ其の內十四名は南京法院局の悲境に陷りたりしが、運動中國共産黨本部より電報に依り同河北省委員、張光普以下十餘名の委員を派遣し滿洲各地に派遣、潛行工作に從事せしめよとの命を受け右進行中なりと

なほ在北平中國共産黨は九月上旬以來南支新疆方面黨部と連絡を取り目下盛んに同工作に活動中にあり卽ち燕京、北平、各大學生二十餘名を網羅せる赤化工作隊は十月十日の双十節を期し同市東安市場に於て左記宣傳文を配布せり

打倒日本帝國主義、打倒蔣介石打倒資本階級、打倒擁護國聯等々

右に對し北平憲兵隊は同黨員數名を檢擧し目下取調中

鐵路總局路立小學校長會議

【奉天】鐵路總局地方科學務係では路立小學校の充實に鋭意努力して居り來る三十、三十一、一の三日間に亙り路立十一小學校長會議を開くが現在の路立小學校狀況は滿洲の小學校として最も勝れて居り、敎員等の各省師範學校出身者より試驗の上採用されたもので勝れた者ばかりが當てられて居る事になつて居る、因に路立十一小學校の學級數收容兒童及び敎員數を擧げれば全校九十五學級、五千五人で內女生徒は千四百二十四人敎員は百六十八名で平均約三十八名に一人の割合になつて居る、この外來春より水運箇所に東北造船所の附屬小學校ともいふべき滿航小學校の開校を見る筈で校長會議のあとを受け來春より愈々敎育の充實に向つて進む筈である

中等學校の增設 奉天地委も申請
常任幹事會の決定

【奉天】去る二十一日午後四時より地方事務所地方係長室に於て一時間半に亙つて開かれた地方委員第一回常任幹事會は大體左の如き成果を得た

（イ）地方委員懇談會規約を作成毎月十五日に懇談會を持つ事と決定（ロ）中等學校女學校の增設、小學校學級增加については聯合町內會や父兄より林滿鐵總裁に歎願書が提出されて居るが地方委員でも獨自の申請をなす事に決定（ハ）獨立守備隊兵舍の移轉促進のため申請をなすと共に其の實現のため凡ゆる援助をなす事と同移轉については臨時的に當てられて居る不備なる衛戍病院が兵舍の一部を以て充てられるのであるに鑑み其の移轉をも期し同時に完備したものゝ完成に援助する事等を決定した

正義時報を發行
滿洲正義團

【奉天】大滿洲正義團では四萬に達する團員の指導方法と團員相互の連絡を計り正義團の趣旨を徹底せしめる目的から機關紙として正義時報を發行することになり最初は月刊として馮宛毅氏が編輯人として當ると

內容の充實を圖る
奉天郵便局

【奉天】電々會社設立により事務縮小され郵便事務のみとなつた奉天郵便局では普通小包も激增の一途を辿り大繁忙を極めて居るため新任伊藤局長は從事員の增員其他局舍內の整頓をなし內容の充實を圖りつゝあるので配達發送共に緩和される筈である

双龍匪歸順

【奉天】傅家甸憲兵隊では呼海沿線で活動中だつた匪賊双龍以下三十二名が歸順を申出たので二十三日松浦驛西方廟荒子で武裝解除し馬船口の滿洲製糖會社に收容保護することゝなつた

洮南地方の治安工作進行
神子特高科長語る

【奉天】二十四日洮南において開催された洮遼十縣の治安維持會に列席して二十五日歸奉した奉天省警務廳神子特高科長は語る

洮南方面は今夏以來日滿兩軍の徹底的掃匪により匪團をなして集團的蠢動の餘地なからしめたため最近では殆んど匪賊を見ないと言つてよい位にまで治安が維持され、この匪賊の掃滅により今後は恒久的治安工作に努めなければいけないが洮遼地區は特にその工作が進行してゐる、治安に惠まれて來た同地も今夏の水害から引續き最近ではペスト蔓延に惱まされ地方的に非常に打擊を受けて居りペストの根據地たるタラハン王廟附近は特に猛烈で日滿當局ではこれが防疫に不眠不休の活動を續けてゐる

瓦房店少年團 産聲高く誕生
廿四日協議會を開く

【瓦房店】少年團組織について豫て計畫中なりしが二十四日午後一時より地方事務所會議室に於て各所廳長各方面の代表者が集まつて協議會を開催、越智地方事務所長の挨拶、次に上爺先生少年團の主旨と組織の概要を說明、次に團長以下の役員を選定したるに滿場一致團長越智地方事務所長、副團長雪本校長、廣瀨國柱會長、理事長に四校地方係長を決定、基金は二日間活動寫眞を開催、二百五十圓の基金をつくる事に申合せ午後三時解散した

瓦房店少年團 宣誓
一、神明を尊び皇室を敬ひます
一、人の爲め世の爲めに盡します
一、少年團のおきてを守ります

おきて
一、忠孝を勵む
一、公明正大名節を生命とする
一、有爲世を益する事を務とする
一、互に兄弟總ての人を友とする
一、常に親切、動植物を愛する
一、長上に信賴し團各長に服從する
一、快活笑つて困難に當る
一、恭儉禮儀正しい
一、勤儉質素である
一、心身共に淸い

大隈公學校長

【開原】開原公學校大隈駄次郎氏は滿洲國兒童敎育に關する權威者にして敎科編纂委員たること多年博き學識と深き經驗を有し開原公學校長として父兄學童の敬慕厚く公私共に圓滿周到、市の公共事業に盡す所尠からず內外の信望厚かつたが今回社命に依り新京公學校々長に榮轉することゝなつた、氏は十月二十五日十七列車にて家族同伴離開赴任した同氏の離開を痛惜する學生及び官民數百名は驛頭にて心から氏の前途に益々光榮あらんことを祈りつゝ見送つた

協和會開原語學院開學

【開原】滿洲國協和會開原辦事處は開原縣民の熱望に酬ゆるため本部の認可と縣宣撫委員會及敎育の援助を得て開原縣敎育局內に語學院を開設するに際し十月十六日より生徒を募集中なりしが一切の準備が整つたので愈々十一月一日盛大なる開院式を行ひ授業を開始する由である

爭論の果て滿人を射殺
電線架設の工事中

【奉天】原籍茨城縣、大連市伊勢町電信工夫藤枝廣道(二)は去る十八日午前七時頃撫順藩海線章黨驛東方六キロの地點において十數名の滿人工夫を督勵して電線架設工事中一滿人工夫と爭論を起し所持の拳銃で之を射殺したので傷害致死として二十五日總領事館へ押送された

地鎭祭執行
炸子窯炭礦の工事

【瓦房店】瓦房店炸子窯炭礦の經營は撫順炭礦において經營する事となり輕便鐵道その他第一期工事三萬六千圓は瓦房店井上組に落札二十五日午前十一時より炸子窯で井上組祭主となり地鎭祭を執行、義社司の祝詞、井上組參列者二十餘名玉串奉奠、終つて宴に移り井上組の挨拶、越智地方事務所長、李縣長三宅保線區長の祝辭ありて午後一時終了した

圖們地方 初雪

【圖們】二十二日夜來より氣溫急降下し二十三日午前攝氏零度を示し七時ごろより約二十分間に亙り今冬に入りて最初の降雪あり白皚々の銀世界と化した

川村宗嗣氏
奉天市商會顧問に招聘

【奉天】奉天市商會では豫てより日本人の顧問を招聘すべく人選中のところ今回奉東日報支社長川村宗嗣氏が顧問として選任せられた

山城鎭附近の水稻作

【奉天】山城鎭の水稻作は近年にない大豐作で本年新開墾地よりは六千石（滿洲石）の收穫を豫想され十萬石以上の籾が山城鎭市場で取引を豫想されて居る、滿洲人の農作せる高粱、包米、大豆等も豐作で目下出廻りも開始し相場は次の如くである

籾一石(三百廿斤)現洋十三圓十錢
上等米(一斗に付)同 五十五錢
高粱(同) 一圓卅錢
大豆(同) 五十錢
包米(同) 十錢

奉天の曹達需要狀況

【奉天】奉天に於ける一ケ年の曹達需要高は二千噸內外と見られて居るが從來確固たる地盤を有する大西邊門外英商ブラナモンド商會が殆ど獨占的取引をなして居たが最近日本品の進出について……

橋國大尉退官

【旅順】旅順重砲兵大隊附として長らく旅順にあつた陸軍砲兵大尉橋國三一氏は今回退官する事になり二十五日各方面に挨拶したが同氏は大連市長春臺二四の自宅にて當分靜養する筈

記念品の贈呈

【營口】近く內地に歸還する筈の第十六聯隊司令廣瀨中佐に記念品を贈呈すべく嚢に時局委員會常任委員會で決議を見たが今回贈呈品の決定を見たので武田時局委員は高橋庶務係長を旅順に派して記念品の贈呈を爲さしめ併せて挨拶を述ぶる由にて赴旅は多分十一月三日頃なるべしと

遼陽片々

▲滿洲國參議筑紫中將は二十四日午前十時十六分着列車で來遼、滿洲國側要人と面接城內一般の狀勢視察の上同日午後はとで湯崗子へ▲薩摩琵琶の奉斗飯年嗣壽長氏と共に先年來遼した岩崎神風氏は今回軍隊慰問演奏の爲め來遼を機に二十六日午後七時から滿鐵社員俱樂部に於て社員の慰問演奏をした▲小學校は去る十五日が創立記念日であつたが當日は日曜であつたので十一月三日の明治節の佳辰をトし兒童の音樂會を開催すと▲生花の師匠兒玉夫人を中心とする同好者達は十一月三日の明治節に橘會支部の發會式を兼ね幼稚園で生花展覽會を催すと、また社會係附屬家事講習所でも當日同所で生花展覽會を催すと▲電燈公司では廿三日から二十五日迄ラヂオの打診をやつて居たが依頼者二十餘個もあつたと▲關東廳警務局及武德會滿洲支部の武道大會に遼陽署から清水劍道敎師の外劍道では南部初段柔道では辻中三段が出場すと▲在鄉軍人分會では明治節當日總會開催の準備中である

内科
小兒科
入院應需
大連市吉野町三番地
桐原医院
電話四二一一

Meiji
MILK CHOCOLATE

結核菌に冐されるのは 防禦酵素(アブデルフエルメント)の衰退

結核の自然療能たる 抗菌體は如何にして強めるか

年々百餘萬といふ驚くべき數字に埋もる患者と、その内二十餘萬人も死亡するといはれて、最も怖れられてきた結核も、最新の病理細菌學では、其遺傳性が否定するに至り、不治說を覆へすに至つて罹病者の治癒率が逐次昂めつゝあります。極く最近まで結核の治療上必要としてきたものは、忍耐と財產と謂はれました。然し、既に今日の新醫學では、不撓不屈の忍耐力は必要であるが、財產の二字は抹殺し、純粹生物學と病理學的知識が幾分でも正しく得ることが出來るなれば、容易に、速かに猛覽を屈伏せしむるに至ると謂はれてゐます。

試驗管內の事實

抑々、結核菌は大コッホ博士の努力の正視以來その本體が蛋白原形質と蠟樣の物質とから成り立つてゐる事が明かにされました。從つて結核培養菌の試驗管內に於けるときは、脂肪分解酵素であるリパーゼに依つて脂肪體である蠟樣物質は溶解し、蛋白分解酵素であるペプシンやトリプシンに依つて蛋白原形質は溶解します。つまり、以上の酵素に依つて結核菌は脆くも溶解して了ふのです。では此の試驗管內の事實を其儘結核患者に應用して結核は治癒するかと謂へば、複雜な生體內では試驗管的效果は望み難いのです。生活結核菌自體の殺滅は固より、其人體中に形成する各種の毒素を無力狀態に導き消失せしむる爲めには、後に述べる樣な、人體に備はる全抗菌體の增强を企てる綜合的治療法に依らざる限り、結核菌を掃滅し治癒せしむることは不可能と謂はれてゐます。

防禦酵素の充塡

人體には凡ゆる病菌に對して打克つ丈の抗菌體といふものが自然に備はつてゐます。これは、獨逸の有名な化學者アブデル博士の研究に依るもので防禦酵素とも謂はれてゐます。健康な者が、結核菌の侵入をうけても何故發病しないかと謂へば

人間の血液中に結核菌に對する防禦酵素でありリパーゼがあつて、健康者は此のリパーゼの抵抗力が旺盛であるためと謂はれます。

從つて結核患者が、食慾不振に胃腸藥を用ひ、下痢に下痢止めを用ひ、便秘に下劑を用ひ不眠に催眠藥を用ふる等は末葉的な問題であります。發病根本の原因となつてゐる全身體の衰退した防禦酵素のはたらきを强力に導いて抵抗性を增加せしむれば結核菌も自然に死滅し、且つ毒素も溶解しますから食慾不振も、下痢も、便秘も其他の症狀は消散するに至る、つまり結核は治癒の經過に赴くものです。

防禦酵素の動きを旺んにすることを醫學的に抗菌體率を昂めると謂ひます。此の抗菌體率を最上にまで昂めるものとして現在有效と認められてゐるのは活性胚芽酸素の（ネオ）「文研藥用胚芽」であると云はれてゐます。同劑は米食體の防禦酵素を充實せしむる適性の榮養素酵素を保有し特に結核菌の蠟樣物質を溶解するリパーゼと蛋白分解酵素の充滿を來しむる結果、結核菌に對する抗菌體率を著るしく昂める效果が認められてゐます。

平熱・喀痰無き 結核菌の活動

抗菌體の增強は深部進行を未前に阻止

結核菌を怖れるのは、不健康だからです。解剖上の所見では、大人百人中八十人まで結核の變化をもつことが明かにされてゐる位ですから、怖れなければならぬのは健康でない人のみです。

一度發病を見たなら病氣を自覺しないまで精神的に猛敵を克服します、狼狽して精神を亂す結果は病勢は惡化します。近時進步した新醫學の力は、患者自身が安靜の苦痛に打克つことが出來得れば、病氣は必ず治癒に向ふと謂はれます。

深部進行を防ぐ

喀血は全結核患者の二五乃至三〇%に來ます。殊に初期の初發喀血で病氣の始まるのは、大抵經過が良性で、短期で癒る場合が多いのですから、怖れず、安靜にして病菌の深部進行を防がればなりません。熱は平熱となり、又は咳嗽疲勞感等は著るしく減じ、喀痰もまた一日一回であるとしても、その喀痰は粘液膿性或ひは膿粘液性であり、青か黄かであるならば結核菌は活動してゐると斷定せられる場合が多いのですから、斯かる場合に安靜を破り、注意を怠ると結核菌の活動、深部侵入を助長せしめます。斯かる解放性の喀痰は、傳染の可能が強烈でありますから、煮沸して捨てるとか、紙片に取つて消却する等もよいが、簡單なのは便所に投入することです。便所に投入された結核菌は、糞便中に雜菌の繁殖に壓倒されて短時中に死滅するものであるからです。喀痰處置後は、その手を石鹼でよく洗はねばなりません。

平常無熱で月經直前の數日間熱が發生する樣な場合も多く結核菌の活動狀態を知り得るものです。

病勢停止、結核體質、有熱、肺門腺腫脹等の如きは、過勞や風邪引き等が結核菌の活動、深部侵入に對して機會を與へることになるのです。

抗菌體を強む

進行期、停止期、潜伏期等に於ける胚芽酵素療法は、近時新醫學の提唱する結核の自然療能法と合致するものと謂はれてゐます。

胚芽酵素は單一成分でなく、極めて複雜な成分と性能を有する卽ち、活性米胚芽の中性脂肪、蛋白、有機鹽類、無機鹽類、グリコーゲン、ヴイタミンBを始めACDE等、また重要な酵素ではリパーゼ、エステラーゼ、アミラーゼ、ウレアーゼ、プロテアーゼ、フオスフアターゼ等、其他未知既知數十種を含有するので、結核病者、結核體質、有熱、虛弱體質者等の全身體の抗菌體率を著るしく昂め、全身機能の違和を導和の方向へ誘導するの效果が認められてゐます。

專賣特許胚芽酵素劑「文研藥用胚芽」は醫學博士 山田謙一先生の研究創案で、製劑顧問に醫學博士 服部謙二郎先生ドクトル、河合絃策先生が當られるもので、同劑は頃來著るしくその好評を高め又、能く病者に歡迎せられてゐます。御注文は發賣元東京芝通新町文化榮養研究會（振替東京一四四三五番）へ、定價は四百瓦入約七十日分三圓、百八十瓦入約三十日分一圓半といふ最低價でお頒ちしてゐます。尚全國著名藥店と有名各デパートに有ります。

結核撲滅は兒童から

世界中で結核死亡數の一番多いのは日本です。獨逸は約五萬餘人、伊太利も約五萬餘、米國は約七萬餘人、英國が一番尠く約三萬餘人と謂はれてゐます。日本人は何故結核に罹り易いかと謂へば、白米飯を主食とする結果、胃腸は非常に弱められてゐます。胃腸が弱いため無力體質に陷り易くそして結核菌に乘ぜられるからです。殊にわが國の兒童に肺門腺の腫脹が非常に多く、やがて之等は發病の結果を遮るものです。

それで、近頃は兒童に「文研藥用胚芽」を服用せしめる學校が段段ふえ、そして第二の結核患者をどこまで減少せしめ得るかと、治療界の注目を惹いてゐます。

喀血から克服まで

―僕の採つた療養法

（東京）正田喜一

發病の六年前に肋膜炎に罹りましたが、約三ケ月の醫療で全治した。其後は、何の障もなく自分では健康であると信じてゐた。所が、發病の約半年前から追ひ追ひと體重が減じ、疲勞感も甚だしく增加してきました。

遂に喀血

それでも、まさか忌み嫌はれる結核に罹らうとは夢にも思はず、休養もとらず相變らず仕事に携はつて居りました。すると食慾は益々減少し疲勞の度もどんどん加はつてきました。

そして、遂に或日勤務先で突然喀血を見たのです。勤務先での出來事なので、同僚に知られたくないところから、それをかくさうとしてかなり苦しみました。

やゝもすれば平靜を失ひさうになるのを能く鼓舞して、病氣を自覺しない樣にして居りました。然し益々食慾は減退するので、此の分では、病勢益々進行の虞れがあると思ひまして遂に休養をなして居りました。

醫師の指導と醫藥を服用する傍ら治病榮養劑といふ「文研藥用胚芽」をも服用續けて居りました。

體重增加

二ケ月三ケ月と養生を盡して幾分食慾は出て、力を加はり、更に四ケ月五ケ月と經つと、體重をとり戾す樣でした。勢ひを得て更に養生を盡した結果、今日では發病前の體重を二貫目餘も超え結核に見舞はれた者とは思へぬ健康となりました。

世界的偉業の完成には家庭を顧みられぬ 併し私にも罪がある

痛烈！體驗を語る兒玉博士

鐵窓を出で、玲瓏の浮世へ

夫人の無軌道戀愛が生み出した殺人事件の渦中に卷き込まれて鐵窓裡に悶々の日を送ること一ケ月餘、檢察局の取調べ一段落と共に身の自由を許されて二十五日夜嶺前屯刑務支所を出で、晩秋の星ケ浦某家に實兄眞造氏（夕刊衛一氏は誤記）と肉親愛に浸る一夜を明かした兒玉誠（四〇）博士は、既報の如く二十六日午後三時半ごろ實兄眞造氏と大内辯護士に附き添はれ、衛研自動車「三三三號」で市内西公園町四番地大内成美辯護士宅に到着した、博士は廿五日夕方刑務支所を出る時着替へた立縞紬の着物に大島の羽織、セルの袴をつけて容姿を整へ、比較的元氣な足取りで直に大内氏宅の二階に上りあか〳〵と夕陽照り映える西南に面した六疊の間に疲勞の身を落ちつけた　これより先博士に會見を申込んでゐた本社記者に對し大内辯護士は高井檢察官を通じ下田檢察官長の指示を仰いだ結果、記者團との會見が許され午後三時三十五分から大内氏宅二階において博士と會見することを得た、博士は兩腕を組んだまゝ部屋の正面に坐り學徒らしき温容を湛えた顏にやゝ興奮の色を現はし「事件の內容に就いては檢察局から固く口止めされてゐますから一切觸れぬやうに……」と前提の下に記者團の質問に對し朴訥な口調で現在の心境を次の如く語つた

私の心境

私の不德から今回の事件を惹き起し社會をお騷がせしたことに對しては何と申上げてよいか判らぬほど衷心相濟まぬと思つてゐます、近き將來には必ず事件の眞相が明かになることゝ思ひますが、事實は最も雄辯に私の心境を物語つて吳れますから私がこゝで百の心境を語るより、千の辯解を述べるよりその時まで待つてゐて下さい、こゝに兎角申上げることは、辯解がましく一般に思はれることが心苦しくありますから――。それまでは一切世人の解釋なり批判に委れます、こんどの事件が明瞭となり私の立場と身體が自由に解放された曉には從來の職業に向つて

捲土重來

の意氣を持つて社會と人類に貢獻したいと心中深く誓つてをりますが、それによつて一家の不名譽、身の不德に對し幾分なりとも償ひが出來ればと本懷と存じます、繰り返して申上げるやうですが、私はきつと近き將來には世界並に日本の學界に貢獻すべく努力する日が來ることゝ思ひます

◇……◇

この時勝美夫人に對する夫としての博士の心境、及び學者と家庭に對する感想を問へば博士は唇を顫はせて、このころからやゝ吃り始める……

結局夫婦

は趣味の一致した兩性が結び合ふといふことが結婚の根本的條件をなすものと思ひます、夫婦の趣味が合致せずこれが爲め夫婦のどちらかに愛の破綻を來した場合必ず一方もその責任を負ふべきだと思ひます、それが家庭人としての義務です、この點からいつて私は今回の事件を妻のみに負はすことは出來ない、妻の不始末に對しては私も責任を強く感じてゐます、學者と家庭といふ問題ですか？一般人の努力によつて成し遂げられるやうな程度の研究なら兎も角、一般のレベルより飛び拔けた研究を成し遂げるには、一面どうしても沒社會的、沒家庭的になることは止むを得ないことで、寧ろそうした生活が必要であると思ひます

世間並な

普通の生活をしてゐるやうでは決して世界なり日本の學界に足跡を殘すやうな事業は出來得ない、彼の世界的學者と稱せられた野口博士の如きは學者としての典型的生活に浸りきつて天才的努力を學研に捧げて來たからこそ、あれだけの世界的貢獻をなすことが出來たのです、有り觸れた人間並の生活では學者としての大業績は殘すことは出來得ないと同時に、內助者である妻は夫の生活態度に對し夫と同

深い理解

樣の趣味を持つてゐなければ學者の家庭に破綻を生ずることは私の事件によつて明白であります、そこで學者が妻を選ぶにはこの點に留意し、妻が夫の原稿を整理するとか良き助手であつて欲しいといふことを痛感してゐる次第で、ヨーロッパでは夫婦で一つの學問を研究してゐる人々が多數にあります

◇……◇

吃りながら「家庭」を語る博士の言葉の裏には不倫な妻のために一瞬の間に叩き壞された學研的立場を今さらのやうに怨むが如き悲憤の情が溢れて見えた

新婚は樂しかつた 『研究卽生活』は不可避 離婚には觸れたくない

以下勝美夫人を中心に記者との一問一答――

問● 夫人と結婚當初は所謂圓らかな新婚氣分を味はれましたか

答● それは味ひました、世間並の新婚氣分といふのをお互に感じ合つたことは事實です、しかし二、三年前から私が滿洲チフスの病原體發見に精根を集注するやうになつてから、幾分薄らいだかも知れません

問● 博士は研究に沒頭して殆ど家庭を顧みられなかつたといふではありませんか

答● 前にも申上げた通り私は「研究卽生活」でした、毎夜七時八時まで研究室に閉ぢ籠り、時には支那の饅頭を助手君と共に嚙ぢりながら深夜に及んだこともあります、この私の生活態度を家庭に冷やかであつたと批評されるならそれは甘んじて受けます

問● 勝美夫人の亂行に對し博士は何時頃から御氣付きでしたか

答● ……（これに對しては唇を顫はせるのみで答へず）

問● 夫人を離婚される御意志ですか

答● それは事件落着後に處理すべき問題で現在そんなことに觸れたくも考へたくもありません

問● 博士は現在新婚當時の寫眞よりも肥つてをられるやうですがその理由は？

答● 生活が割合に呑氣であつたからでせう、刑務所を出る時計つた體量は十六貫七百目であつたが新婚當時より一貫目も增えてゐます

大内邸に落着いた兒玉博士

（×印）大內辯護士（中）博士令兄眞造氏（右）

滿鐵の求人 千二百名を超す

鐵道省への申込合計

【東京二十五日發國通】滿鐵から鐵道省に對し八月以來三回に亙つて大規模な求人申込があつたが、右の中八月の第一回求人三百三十八名は既に人選を終り世界に冠絶した我國鐵道の手腕を滿洲國に移し植ゑる事になつた、九月になつて更に滿鐵から滿洲國鐵道中委託管理する各線への人員五百五十名の求人に對し、鐵道省が部內に呼掛けた處應募者は頗る多く豫定の約三倍の千六百名を突破するの盛況で目下人選中であるが、これは運輸經理の事務方面の人々と大部分は現業員である、滿鐵からの第三次求人申込はこれも委任管理鐵道への配屬者で、建設工務關係二百名その他百六十五名で第一回から通算して實に一千二百四十三名の多數に達する、この多數の求人は滿洲國の各鐵道が漸次建設よりも開業へと飛躍しつゝある狀況を雄辯に物語つてゐるものである

助役等の兼任で 市の產業課開設

課長後任未決定のまゝ

大連市役所では產業課の設置が延び〳〵になつてゐる一方、各課を通じて現在六、七名の缺員あり、そこで小川市長は陣容を整ふべく產業、社會兩課長を初め補吏員の補充を急いでゐるが兩課長の新任は未だ交渉中にして內定を見るに至らない、併し產業課の新設はこれ以上遷延するを許されないので目下交渉相手方の引受を見ざるも差當り助役又はその他理事者兼任のもとに兎も角く十一月一日より開設する豫定の如く、既に現在の社會課は社會館に移り社會課跡に產業課を置くことになつてゐる、次に吏員補充も十一月一日を期して行はれるものと觀られ、一方滿博

ショパンを彈いては ショパン以上のフ氏

滿堂陶醉の演奏會

レコードで滿洲の洋樂愛好者にその名を知られてゐるイグナッツ・フリードマン氏のピアノ演奏會は滿鐵音樂會、大連滿鐵社員俱樂部主催、滿洲日報社後援の下に二十五日午後七時より滿鐵協和會館において開かれた、かゝる世界的ピアニストを大連に迎へたことは先例がないとて會場は滿員の盛況、ぎつしり詰んだ聽衆の息詰まるやうな緊張裡に、演奏はモッアルト作曲ロンドイ短調に始まり、ベートーベンの大物アパッショナータ、へ短調作品五十七番の豪壯な曲目で聽衆を壓倒した、十五分のインターバルの後に當夜の呼物ショパンの數曲に移れば「ショパンをひいてはショパン以上」といはれてゐるだけに、ショパンの纖細な持味を微妙に彈きわけて滿場を醉はせ、つゞいてドビッシー、アルベニス、スクリアビン、フリードマン等の作曲を演奏して颯々アンコールの拍手を呼び九時散會した【寫眞は演奏中のフリードマン氏】

菊花展覽會

中央公園で

大連の園藝界も菊花だけは內地に劣らず盛んなものだが、どうしたわけか土木課が昨年から菊栽培をやめてしまつた、そこで本年からは市の中央公園事務所でウント力瘤を入れることになり懸崖、立木など大小千五百鉢を栽培したところ、天候に惠まれ素晴らしい出來榮なので二十五日から（二週間）同花園において自慢の五百鉢を選り幔幕を引廻して菊花展覽會を開催、夜も電燈をつけて市民の觀賞を待つてゐるが、その道の人ならずとも色とり〴〵に咲き滿つてゐるので折からの小春日和に日々觀賞者の數を增してゐる、なほ希望者には實費を以て分讓するとになつてゐる

奉天市を美化し 傳染病を驅逐

滿鐵衛生係意氣込む

【奉天電話】奉天省における傳染病發生率は他地方と比較し高率で市中にはいたるところ塵芥が散亂し道路の掃除も不行屆きで國際都市を誇る奉天として一部から非難を受けてゐたが、これが擔當當局である滿鐵衛生係もこれに留意し全力をあげて傳染病の豫防と市街美保持に努力してゐるが、何分限られてゐる豫算において機能を發揮することは極めて困難であつた　そこで消防隊衛生係では從來の豫算八萬八千圓に五萬圓を增額計上し、滿鐵本社に提出認可あり次第これが徹底を期することゝなつた卽ち傳染病豫防、糞尿の汲取り、街路の掃除、塵芥の運搬等衛生方面に最善をつくすことゝなつた、實現の曉には奉天も自然傳染病の被害から免れるものとして頗る期待されてゐる

日語熱旺盛に 朦朧學校が簇出

內容を調査して廢校

【奉天電話】事變以來滿洲人の日語熱が旺盛となるとともに、最近日滿鮮人の經營する各種技術學校が增加し奉天省下だけでも百數十校に達してゐる、中には全然教師たる資格なきものでも教鞭をとり月謝とりのインチキ的なものも多數あるので今回新京中央部では全滿的に亙つてこれら私立學校の內容につき調查し、內容如何によつては斷然廢校を命ずることゝなり奉天省にも教育廳に對してこれが調查方を通達して來た

牛疫發生

金州署管內に

金州署管內二十里堡會十三里屯二十二番戶姜德玉方の牛が去る二十三日斃死したので稻葉獸醫が檢視したところ牛疫と判明、更に二十五日同地にて又々牛二頭が斃死したので病菌は既に傳播されて居るらしく、關東廳衛生課では取敢ず村落の畜牛四十餘頭に對し血清注射を行ふ事となつた、牛疫の系統は種々取沙汰されてゐるが今の所不明である

民間側公判 滿洲への移民は

憂ふべき結果になる

【東京二十六日發國通】民間五・一五事件第十三回公判は二十六日午前九時半開廷、前回に引續き元士官候補生池松武志立つて政黨政治の害毒と財閥の罪惡につき長廣舌を振ひ一 國內產業の行詰りの結果政府は滿洲へ滿洲へと國民大衆を驅り立てゝゐるが、之は大震災に際し被服廠へ避難民を追込みあの悲慘事を演じたと同樣憂ふべき結果を招くであらうと極論し次いで現代の經濟機構は自由主義と稱してゐるが事實は人類の自由を極度に拘束してゐるものだと叫び零時休憩となる

大連醫院醫學會

大連醫院醫學會の本月例會は二十七日（金曜日）午後四時より大連醫院にて左の如き講演ある由

一、子宮口閉鎖實驗例　高市孟君

二、膽液內に排泄さるゝナトリウム、カリウム、カルシウム、及びマグネシウム量に及ぼす膽汁酸の影響　藏本常雄君

三、家鷄肉腫含有の「イムペヂン」はその蛋白體側にありや類脂體側にありや　伊藤進君

今樣浦島

ラグーザお玉さん東京入り

【橫濱二十六日發國通】話題の女性ラグーザ、淸原お玉さんは二十六日朝入港の諏訪丸で橫濱に到着した、明治十五年愛人のイタリー人彫刻家ラグーザ氏に伴はれ橫濱を出帆して以來、正に五十年振りで故國の土を踏んだお玉さんは流石に感慨無量で姪の初枝さんの通譯で

見るもの皆感慨の種で、全く夢のやうです、繪筆をとつて美しい日本の風景を寫生するのが樂しみです

と語り東京芝の淸原氏宅に向つた

鮮人の公判

廿七日續行

聯盟調查團リツトン卿一行を暗殺せんとして未然に逮捕された崔相根（三三）並に柳興植（三三）兩名に對する第一回公判は二十六日午後も引續き開廷、午後六時まで約四時間に亙つて審理が行はれたが、第一回は柳興植の事實審理のみで閉廷、更に二十七日午前九時より續行さるゝことゝなつた

甘井子バス 十四往復へ

甘井子方面の著るしい發展につれ滿電バスでは來る十一月一日より甘大間バスを從來の二臺配車九往復より左の如く四臺、十四往復に改正增發することになつた

▲大連發　午前七時より十一時まで、午後一時より七時迄毎一時間毎、夜間は九時十時半發

▲甘井子發　午前七時四十分より十一時四十分、午後一時四十分より七時四十分まで毎一時間、夜間は九時四十分、十一時發と改正される譯である

ナンセンス

犯人奪還事件

【東京二十六日發國通】既報戶田檢事に化けて赤化犯人奪還を圖つた事件は二十六日朝に至り東京區裁判所後藤書記が檢事の命を受け掛けたものと判明全く一場のナンセンス劇に終つた

安樂椅子

二十五日夜演奏したフリードマン氏によつて協和會館のピアノの年齡が初めて分つたはなし。

◇……◇

フリードマン氏がたゝきにくいとでも思つたのか、演奏を終つて眞殿書記長に「年はいくつです」と尋ねた、眞殿氏小首を傾げながら、自分の年を答へると「ピアノの年です」とのこと、なるほどと思つて今度は八年前に購入したと分つてゐるだけだと告げるとフリードマン氏「さうですか、これは二十五年前に誕生してゐます」

◇……◇

名人フリードマンが自ら打診しての確信ある言葉だ、ピアノの年齡二十五は恐らくピッタリあつてゐるであらう

青空ホテル（23）

近江帆三
吉邨二郎畫

辛い園遊會（一）

信子孃がみすゞ美粧院で入念なみがきをかけてもらつてゐると、そこへ二人の若い娘が入つて來た。

「あら、お早いのね。どこかへお出かけ？」

と、院長のみすゞ夫人が訊ねた。お顧客の美粧院患者なのかよく知つてゐる。

「えゝ。あてゝごらんなさい。小母さん」

と、若い方の洋裝孃がいつた。

「ピクニック？」

「そんな野暮くさいもんぢやないわ」

「あら、威張つてんのね」

「だつて、ピクニックなんて年寄りくさいわよ。子供のお手々を引いて、お小水の心配をしなけア感じが出ないでせう」

「それアさうね。旦那さまが寫眞器を肩にかけて……」

「奧さまは旦那さまのレーンコートをお持ち遊ばしてね」

「まあ――。ナヽ子さんのお口にかゝつちやピクニックも形なしだわ。それぢやあんた方はどう嬉鬼の柄ぢやなし……」

「まあ、輕蔑すんのね」

「せいぜい野球か拳鬪ぐらゐでせう」

「謝るわ」

「ホホホ、怒つたのね」

「いつたげませうか。――園遊會……」

「園遊會？へーえ。あきれたもんだわねえ」

「あら、どうして？」

「柄ぢやないわ、ホホホ。あゝわかつた、餘興に出るの」

「まさかア！サーカス・ガールぢやあるまいし」

「どうだかわかるもんですか。いつて見たらナヽ子さんが江川の玉乘みたいなことをやつてゐたなんてことになれアしない？」

「まゐつたア！シャッポ脱ぐわ」

「ホヽヽ。これで一こん貸しよ」

「いゝわ。こんどまた敵をうつてやるから」

みすゞ夫人が

「ねえ、お孝ちやん、あなた證人よ。よくおぼえといて頂戴。これで一こん貸したんだから」

お孝ちやんは、默つて笑つてゐた。

信子孃はさつきから二人の會話に耳を傾けてゐたが、園遊會と聞いて、ドキッと胸を躍らせた。どこの園遊會か知らないが、もしかすると、自分と同じところへ來るのかも知れぬ。

逸見夫人との約束もあるので、信子孃は大急ぎで歸つて來た。もし衝突して怪我でもしては大變だと近頃貴重品扱ひをされてゐるので、圓タクは嚴禁だつたが、美粧院で案外手間どつたので、信子孃は圓タクを飛ばしたのだつた。

「お孃さん、お忘れ物ですよ」

「あら、さう？」

といつて、身のまはりを調べてみたが、別段忘れたものも見當らない。ハンドバッグも手にしてゐるし、洋傘もある。

「お金足りなかつたの？」

「いゝえ」

「ぢや……」

「何でもないんですよ。もしかしたら、キッスをお忘れにならなかつたかと思つただけですよ」

「まあ――」

「いや、どうも失禮しました」

さういふと運轉手はハンドルをぐいと廻して風を切つていつた。

信子孃はまッ赤になつて、家の中へ逃げ込んだ。

すると、廊では、誘ひに來た逸見夫人が、父の將軍と何か立話をしてゐた。

お孃さん　お忘れ物ですよ!!

新刊紹介

▲科學の日本（十一月號）世界一の我が國の軍艦、海戰と海軍飛行機の活躍、帝國軍艦の任務と性能、米國自慢の輪型陣、潜水艦はどんな働きをするか、等總て帝國海軍の威力を物語り特筆すべきは次の世界大戰は太平洋を中心として起るであらう、太平洋問題大座談會等あり價五十錢、東京博文館

▲幼年俱樂部（十一月號）特別讀物唐獅子城、おもしろい手工、岩見重太郎、愛國双眼鏡、子供博物館、道化小象、乃木大將、デコボコ頭、附錄には組立メリーゴーランドあり、價四十二錢　東京講談社

▲少女俱樂部（十一月號）寫眞物語隣の正ちやん、特別讀物乃木大將と熊さん、秋の猛獸狩、愛の肖像畫、熊と鬪ふ少女、秋風の唄、童謠振付秋の山、キット試驗に合格する勉強お話會、少女名訓讀本、懸賞大募集、一萬人當選樂器大懸賞、附錄には玉の宮居御寫眞帖、價五十三錢、東京講談社